

OCT

GUIDE
BOOK



2021

創
1
:



大阪メトロ天満橋駅構内

朝の通勤ラッシュユにぎわうOCTの最寄駅。いつもより少し早めに登校する建築学科のふたりが、ホームでばったりと出会う。

♪ (アナウンスⅡ) 1番線に到着の電車は、谷町四丁目・天王寺方面、文の里行きです)

学生A 「おはよう」

学生B 「あれ？ 早いな。」

♪ (アナウンスⅡ) (利用ありがとうございます。天満橋、天満橋です。京阪線ご利用のお客様はお乗り換えです。車内にお忘れ物がないようお降り願います)

学生A 「もう課題やばいねん。朝やらの、間に合わん」

学生B 「設計課題、エグいよなあ」

学生A 「模型がピンチ」

学生B 「先生もうおるかな？ 俺も資格のやつ、やばいわ」

♪ (アナウンスⅡ) 扉が閉まります。(ご注意ください。扉が閉まります)

学生A 「そういや、そろそろ試験やっただけ？」

学生B 「そうそう。あー、筆記通るかな」

学生A 「先生に教えてもらったやん。大丈夫やろ」

♪ (アナウンスⅡ) まもなく2番線に電車が到着します)

学生B 「いや、やるのは、やっってるけどな。本番に弱いねんか」

学生A 「それ就活の講座のときも言ってたな。

自分、緊張しただけやん」

学生B 「はあく、がんばる……」

♪ (アナウンスⅡ) 大阪メトロからお知らせです)

学生A 「なに？ 今日、めっちゃ人多いな」

学生B 「あれちゃう？ なんかつたのイベント」



天満橋北詰
 登校途中の学生。OCTに向かって歩いている。

学生A 「こないだの課題、めっちゃ褒められたからな」
 学生B 「いな。講師の先生に褒められるの、めっちゃいいな」
 学生A 「でも、言うてさ、結構時間が……」
 学生B 「うんうん」
 学生A 「信号渡る？」
 学生B 「ん？ んん」
 (信号が変わり、たくさん車が走り出す音)
 学生B 「そういえば、こないだ面接行ったとき、その課題の話してん」
 学生A 「へえ、そんなん聞かれんわや」
 学生B 「もう思い出されへんけど」
 学生A 「忘れるよな、終わった瞬間」
 学生B 「わかる」
 学生A 「こないだのやつさ、夜中の4時までやってんやんか」
 学生B 「は？ えらいな」
 学生A 「で、箱をな……」
 (通りすがりに散歩中の犬に吠えられる)
 学生B 「今の柴犬、めっちゃかわいいな」
 学生A 「実家の犬に会いたいわ。犬ロスや、犬ロス」



OCT5号館教室
たくさんの学生が座る教室。先生が教壇に立って授業をしている。

先生 「えー、立体的な図を描く方法を学んでいきましょう。そしたら、45ページ」
 ♪ (教科書をめくる音が響く)
 先生 「この軸測投影と、等測図のところがですね」
 (黒板に文字を書き足す)
 先生 「これですね。不等角投影と言って、えー……」
 ♪ (教科書をめくる音)
 先生 「この投影面に平行じゃないと、だめですよ。それは、実際の長さが投影されなあかんのですね。それで、次のページの例題1、2、3では……」

OCT3号館教室
電気工士試験対策の授業にて、学生が先生とマンツーマンで実技模擬試験を行っている。

先生 「これが大事なのよ。この線の取り方、ここがね」
 学生 「あー、わかりました、わかりました！」
 (配線を触る)
 先生 「もうひとつ、そっだけじゃないよ。今つないだのは「二」で、
 学生 「はい」
 先生 「「二」も同時に触らないと」
 学生 「ああ」
 (再び配線を触る)
 先生 「これ気をつけないとね、パチーッといくで」
 学生 「なにそれ、めっちゃ怖い！」
 先生 「大丈夫大丈夫。はい、やってみて」
 学生 「え？ ほんまに大丈夫なんですか？ ほんまに？」
 先生 「ええから、やってみて」
 (ゆっくり配線をつなぐ)
 学生 「あ、できた」
 先生 「ね。OKです」
 学生 「よしよし」
 先生 「これで最後かな？」





OCT3号館学生ラウンジ
休憩時間、学生たちがラウンジに集まって、
お昼ご飯を食べながら話している。

学生A 「なあ、こないだの図面って提出した？」
学生B 「俺まだやで。あれ、いつ提出やっただけ。」

学生C 「あーあれ？」

学生A 「おにぎりを頼張る」

学生D 「来週の授業のときやっ」

学生A 「えー、ほんまに言うてる？」

♪ (自動販売機のボタンを押す音)

学生E 「なあ見てこれ、だいぶ頑張ってるんやけど……」
(みんなでスマートフォンを覗き込む)

学生C 「あはは、やばいやん」

学生B 「おっ」

学生D 「けっこうやなあかん」

学生E 「せやろ？一回先生に見てもおろかな」

学生B 「さっき先生おったで、職員室」

学生E 「ほんま？ちょっと行ってくるさ」



OCT3号館廊下
昼休みが終わり、建築系の学科を担当する先生が、職員室から教室へと移動している。

先生A 「そういえば、あの子、どうなったんですか？」

先生B 「香川の設計会社に決まったんですわ」

先生A 「ほお。行きたい、言うてましたね」

先生B 「そうそう。やっつと、ひと段落やなあ」

先生A 「結構早くから就活はじめてませんでした？」

先生B 「そやねん。たくさん受けてたみたいで」

(学生数人がエレベーターから降りる)

学生グループ 「お疲れさまでーす！」

先生A 「はい」

先生B 「企業さんの方も、わざわざ大阪からって喜んでばったみたいよ」



(エレベーターのボタンを押す)

先生B 「さういえば、建築のあの子は？」

先生A 「それが、なかなか決まってくなくて」

先生B 「ありや」

先生A 「まだ行き先、迷ってはるんですわ」

先生B 「今の時期やったらまずいなあ。アトリエ目指してた子でしょ？」

先生A 「施工にしようか迷ってるって。まあ、思うところがあるんでしょ？」

先生B 「ん」

先生A 「課題の出来とかは悪くないんやけど」

先生B 「したら、僕からも声をかけてみますわ」

(先生A、教室に入る)

学生 「あつ、先生、課題のこと聞いてもいいですか？」

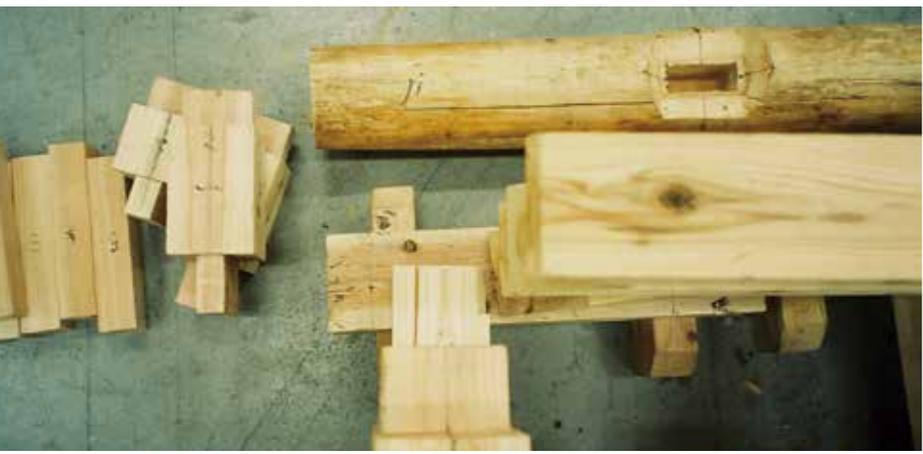
先生A 「ん？ ああ、ええよ。こないだの図面やね。どれどれ」





OC T3号館技能実習室
大工技能学科1年生が実習授業で
作業台を制作している。

親方 「おい、これ誰？」
学生B 「はい」
♪ (カンナで木材を削る音)
学生A 「先生！」
先生 「んー？」
学生A 「このとこ……」
先生 「そこな、これ見てみ。2年生がつくった
作業台なんやけどな、こい」
学生 「それって、捨ててるんちゃうんですか？」
先生 「え？ 2年生が去年つくったやつも
置いてるで。ええのは、その前のものも
また置いてるし」
学生B 「うまくできたら俺のも残して！」
学生C 「お前のが殿堂入りするや？」
学生B 「するやろ」
先生 「お前らほんとと頑張らんとな」
学生B 「うーい」
♪ (のこぎりで柱を切る音)
親方 「よっしゃ、もう少ししたら集合するで！」
学生C 「回片づけようー」
学生B 「なあ、ほうきもついで」

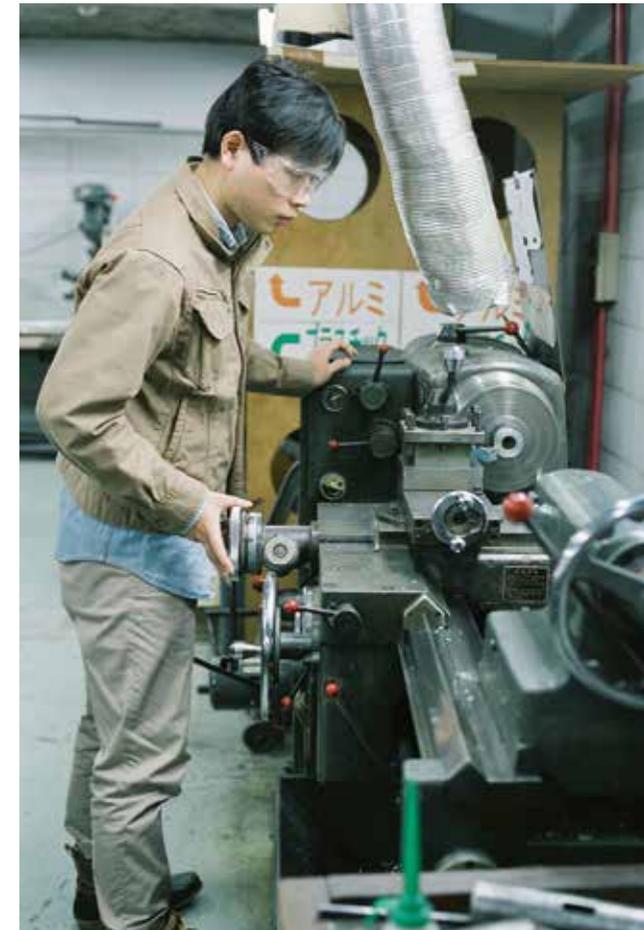




OCT 6号館機械実習室
 ロボット・機械学科の実習授業。
 多くの学生が、チームごとにロボットを製作している。

♪ (金属を削る鈍い音)
 学生A 「これ、素材からつくとあかんかなあ」
 学生B 「うーん」
 学生C 「これは、真ん中から切らんとあかんのちゃう？」
 学生A 「あつ、部品こんなとこにあった」
 学生C 「これ？ これやんな」
 学生B 「失敗した！」
 学生C 「まあまあまあ」
 学生A 「あつ」
 学生C 「あー、いけました！」

♪ (音を立てて動き出したロボットを見つめる)
 学生A 「いける？」
 学生C 「でも、これ、これ、今こんな感じ」
 学生B 「うん。これ、もっと小さいからや」
 学生A 「いけますか？」
 学生B 「いいんじゃない？ 1.5にしたら」
 学生C 「あー、いいんちゃう」
 学生A 「うんうんうん」
 学生C 「ん、なんか、ややこしい」
 学生B 「おーい、どうや？」
 学生A 「これ、動かしてもいい？」
 学生B 「ここが短いから、こうまわるんやろ？ だから、こつちぎ」
 学生C 「いや、なんかこの部分が……」
 学生A 「えー、これ分ける？」
 学生B 「うん、手分けしてやる」
 学生A 「時間があつたらでいいん」
 学生C 「もー！ なんて、こいつとかんとしてや」
 学生B 「ははは」



CONTENTS

「真の仕事力」が身につく、OCTの学び 16

ようこそ大阪工業技術専門学校へ 18-67

キャンパス紹介 18

産官学連携プロジェクト 24

教員紹介 30

卒業後の進路 36

進路支援サポート 42

資格取得支援 48

キャンパスライフ 54

学科紹介 68-125

建築学科 70

大工技能学科 80

インテリアデザイン学科 88

建築設計学科 94

建築学科II部 100

フレックス建築学科 106

建築士専科 108

ロボット・機械学科 114

カリキュラム 124

データ 126-136

学びのサポート 126

出身校一覧 128

学費とサポート 130

沿革 132

アクセスマップ 134

法人情報 136

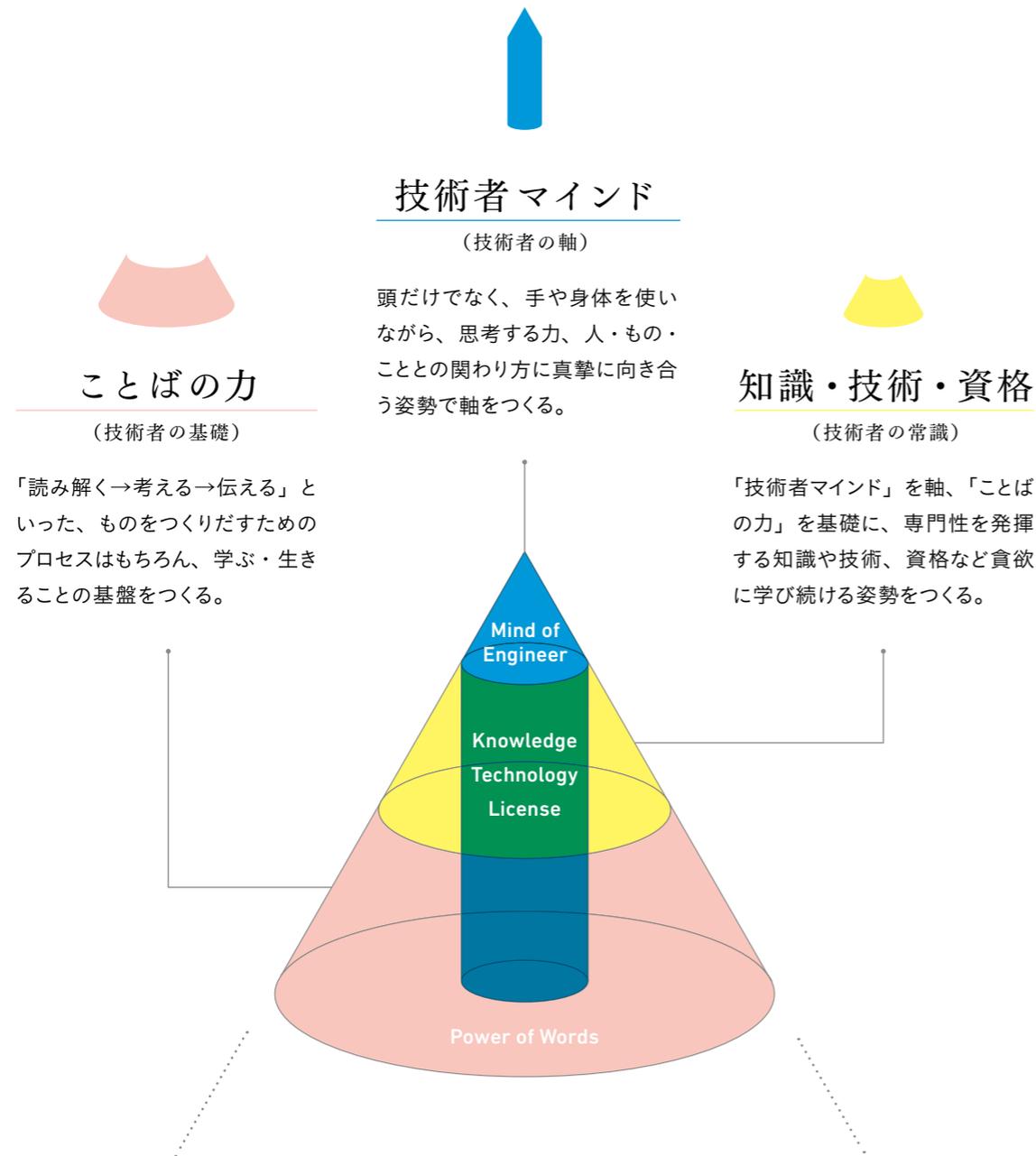
オープンキャンパス情報 137

OCT3号館教室
教室にやってきた学生たちが、
ロッカーの前で、明日の予定を話している。

学生A 「なあ明日どうする？……ってみんなメッセージ見てないやん」
学生B 「ははは」
学生C 「明日12時半やんな。行けたら行くわ」
学生D 「あそこ近いから、13時に出ても間に合うんちゃう？」
学生A 「ちよい、なんでや！間に合わんやろ」
学生D 「なんか妙に疲れてんねん」
学生D (携帯でメッセージアプリをひらく)
学生B 「集合場所、人めっちゃおるやん！どっかほかかない？」
学生A (カバンを肩にかけ直す)
学生D 「うーん、どこがええんやろ？」
学生A 「梅田でいいんちゃう」
学生C 「阪急、阪神？私阪神がええわ」
学生B 「オッケー。阪神に12時半な」
学生A 「絶対遅刻せんといてや」
学生D 「大丈夫やろ。あ、エレベーター来てる！」



「真の仕事力」が身につく、OCTの学び



社会で必要とされる力が身につく！

OCT大阪工業技術専門学校は、
第一線の現場・社会で活躍できる
「真の仕事力」を備えた人材を育成します。

OCT大阪工業技術専門学校の創立から125年。
社会は大きく変化し、技術者に求められる能力も多様化しています。
OCTでは、今はもちろん、これからの時代、技術者に求められる力を、「技術者マインド」「ことばの力」「知識・技術・資格」ととらえ、これらを統合しバランスよく身につけることが必要だと考えています。

「技術者マインド」

刻一刻と変化する社会や現場を生き抜くためには、頭のみならず、手や身体を使って思考すること、また人・ものと真摯に向き合う姿勢が求められます。

「ことばの力」

「読み解く→考える→伝える」といった、ものをつくりだすプロセス（思考・判断・創造・伝達・対話）はもちろん、学ぶ・生きることの基盤となる力です。

「知識・技術・資格」

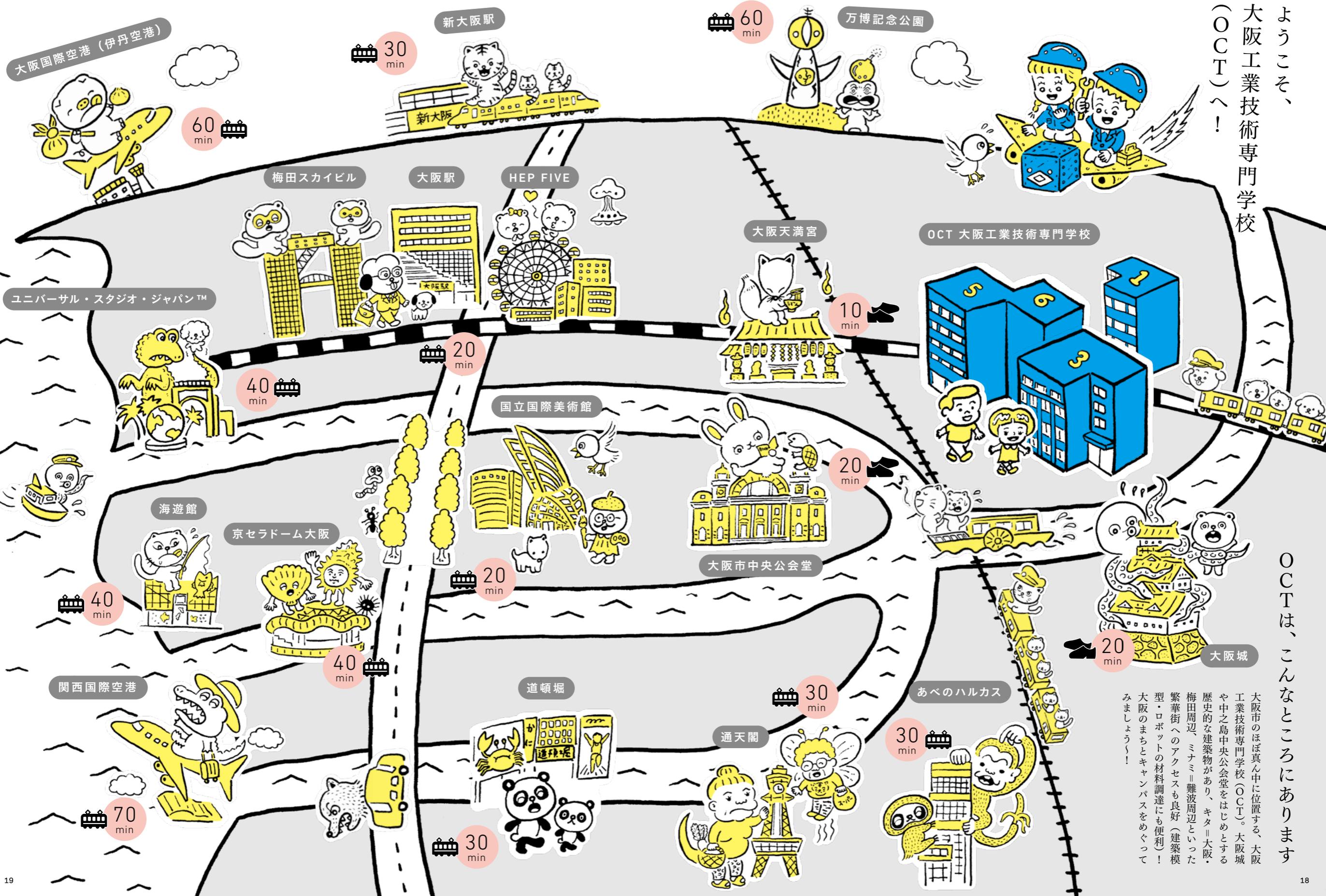
専門性を高める知識や技術、資格ももちろん大切です。しかし、ただ習得するのではなく、“生きた能力”として発揮することが重要であると考えています。

ものづくり業界はもちろん、広く社会の動向を先見し、
時代の変化に柔軟に対応した“学び”を提供し続けてきたOCT。
125年の歳月をかけて培ってきた専門知識・技術をベースに、
社会に貢献し、未来をつくる人材の育成に力を入れています。

ようこそ、
大阪工業技術専門学校
(OCT)へ！

OCTは、こんなところにあります

大阪市のほぼ真ん中に位置する、大阪工業技術専門学校(OCT)。大阪城や中之島中央公会堂をはじめとする歴史的な建築物があり、キタ・大阪・梅田周辺、ミナミ難波周辺といった繁華街へのアクセスも良好(建築模型・ロボットの材料調達にも便利)！大阪のまちとキャンパスをめぐってみましょう！



Wi-Fi
全館
Wi-Fi
完備

1F 技能実習室



なんと原寸大の2階建て木造建築の骨組みが建てられる階高5メートルの実習室。大工技能学科の実習以外にも多目的に使われています。



おお、これは本格的!
まるで大工さんみたい。

B1F 実験実習室



セメントや砂利、鉄筋など、実際の建築資材に触れる実習を行う実験室。ノミやカンナ、電気工具など、さまざまな大工道具も揃っています。

3号館



2F 設計ルーム



建築設計学科が利用する設計ルーム。一人での製図作業からグループでのプラン打ち合わせなど、多様な設計活動に対応しています。



作業スペースも
充実してそう!

2F デザインルーム



インテリアデザイン学科の製図や模型制作をはじめ、さまざまな実技・実習が行われる教室です。デザイン関連の書籍や雑誌も設置しています。

3F 学生ラウンジ



授業の合間や放課後に学生同士が語り合うコミュニティスペース。学生や先生が集まる、くつろぎの場になっています。試験勉強や課題制作の場としても最適です。

3F ライブラリー



専門の技術書や雑誌、貴重な洋書など、約2万5千冊が閲覧できるライブラリー。建築やデザイン関連の専門誌も多数定期購読しています。パソコンも利用できます。

5F 教室



建築、インテリア、大工、機械系の幅広い知識を習得するための講義や製図の授業が行われる教室です。多くの学科が利用しています。

RF ガーデニングスペース



植栽や庭園のアプローチなどのエクステリア(外構)全般の実習に使用。山部(→p.65)による農園コーナーでは野菜を育てています。



1F
進路支援室

多くの求人企業などのデータを整理、保管しています。資料の閲覧や進路担当者との面談を通して、自らの将来と向き合える環境が整っています。



5・6
号館



5F
教室

3号館の教室と同様に、建築、機械系の多くの学科の授業が開講されています。大人数が学べる教室は、18時から夜間部の教室として使われることも。



3,4F
コンピュータ・CAD実習室

授業で使用できるコンピュータを数多く設置。CADだけではなく、BIM、イラストレーターやフォトショップなど、デザインのためのソフトも充実しています。



1号館

2F
café GRAD

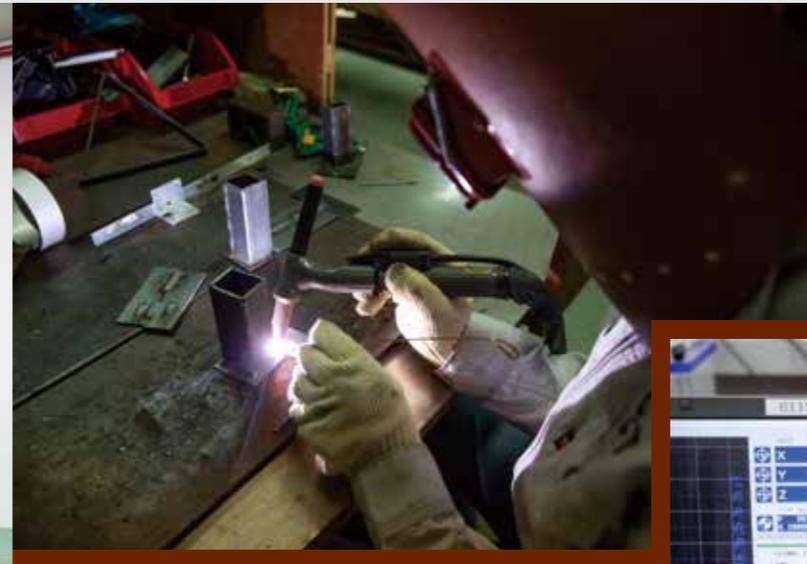


定食類、麺類など、豊富なメニューがリーズナブルな価格でラインナップ。学生に愛されている食堂です。ここで学生たちのミーティングが行われることも。

B1F
機械実習室



機械の切削加工から溶接まで行える設備が完備。主に、ロボットやエコランカーなどが製作されています。放課後も自主制作に取り組む姿が。



ロボ、メカ好きには
たまらん空間や！



CASE
01

大阪市北区（中津）
プロジェクト

実施期間 2ヵ月
実施学科 建築設計学科



VOICE

参加してみてどうでした？

調査では「地蔵盆を残したい!」という声がある一方で、地蔵の管理者や継承方法がわからないという課題があることを知りました。そこで、私たちは、町会を中心に運営体制を整え、子どもたちと簡易な「地蔵盆灯籠」を制作するワークショップなどを提案。地域コミュニティについて考える機会になりました。



木村智子さん
建築設計学科

このプロジェクトで伝えたいことは？



岸上純子先生

この授業の目的は、建築の視点をもってまちを見ること。建築設計において、敷地調査とサーベイはとても大切です。現地に入ってヒアリングを行うことは、ただ観察をするよりも視野が広がる機会。地域の課題を知り、住民とともに考えていく経験も貴重です。

大阪市内のまちづくり提案に取り組みプロジェクト。2017年度は、大阪市北区にある中津が舞台でした。4人1組のチームで、地域へのヒアリングや調査を重ね、提案を構想していきます。かつて行われた地蔵盆を復活させて、地域で維持していく仕組みをつくるチーム、路地の植栽を生かした空間をつくるチームなど、さまざまな提案が飛び出しました。最終的には、北区長や住民の前で、プレゼンテーションも実施。実際に「夏ぼんぼり祭りin中津」として地域でイベント化されるなど、社会との接点が生まれています。

PROJECT

学びの場は教室だけじゃない?!



CONTESTS



STUDY



RENOVATION



WORKSHOP



COMPETITION



RESEARCH

プロジェクトで社会とつながる

OCTでは社会とのリアルな接触を通じた実践的なプロジェクトを取り入れています。ものづくりの背景にいる人の存在を知り、語らい、手を動かす経験は、かけがえのない「学び」です。

CASE
05

マンションリフォーム実践
プロジェクト・コンペ



実施期間 11年
実施学科 建築設計学科

大阪にある築40年のアパート「コーポ千代崎」を丸ごと1棟リノベーションするプロジェクト。建築設計学科内でコンペを開催し、最優秀賞者によるガラス張りの住宅設計案が採用されました。今後、オーナーとの打ち合わせを行い、詳細な設計を経て、施工、賃貸をスタートします。

CASE
03

泉佐野丘陵緑地プロジェクト



実施期間 11年
実施学科 大工技能学科

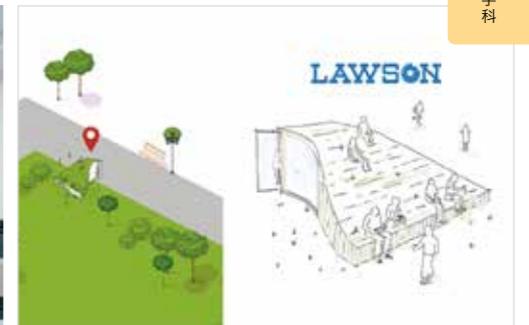
大工技能学科の先輩が、1年次に課題内で制作した半坪サイズの木造の骨組みを、新1年生とともに緑地公園内へと移設するプロジェクト。開園イベント内で8名の学生たちによる組み立てを披露しました。その後は屋根や壁を仕上げ、農具置き場として活用されました。

CASE
02

ローソン店舗
リノベーションプロジェクト



実施期間 3ヶ月
実施学科 建築設計学科



CASE
06

キャチロボバトルコンテスト



実施期間 6ヶ月
実施学科 ロボット・機械学科

大学生・高専生を対象にしたロボットコンテスト。「機械は人間の手を超えられるか？」をテーマに、ロボットが正確に物を移動させる、ハンドリング技術を競います。2019年に行われた大会では、OCTから3チームが出場し、うち1チームがベスト4に入選しました。

CASE
04

大阪環状線森ノ宮駅プロジェクト



実施期間 2年6ヶ月
実施学科 建築学科

大阪市が主催する大阪環状線コラボ事業のアイデアコンペにて、大阪市優秀賞受賞の卒業生による提案を、後輩が実現するプロジェクト。大阪城公園の緑が身近に感じられることをJR森ノ宮駅の特徴であるところらえ、「樹々」をデザインソースとしました。2015年に公開されました。

VOICE

参加してみてどうでした？

私の出身地であるモンゴルにはコンビニがないので、来日してはじめて見た「ビルに入った、小さくて商品数の多い店舗」のイメージが強かったですね。プランニングにあたっては、いままでのローソンの取り組みをリサーチし、強みを引き出せる設計を行いました。



バヤラ・マルルさん
建築設計学科

このプロジェクトで伝えたいことは？

デザインや革新性は大切ですが、クライアントにとって最も重要なのは、ビジネスに沿っているかどうかです。この授業では単にデザインの手法を教えるのではなく、「企業」とは何か？から考えはじめ、どのように設計とビジネスや利益につなげられるかを考えます



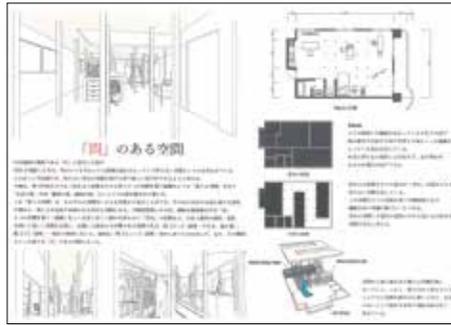
木村真基先生

建築設計学科2年生の授業の一環として行われた、学内コンペティション。大手コンビニエンスストア・株式会社ローソンと連携して、受講生10名が中国・重慶市にある店舗と、店舗面積が小さい店舗2案のリノベーションプランに取り組みました。授業の締めくくりとして、ローソン関係者や学園理事長を審査員に迎え、プレゼンと審査会を開催。イートインスペースやセルフレジを生かした独創的なプランが飛び出しました。最優秀作品に選ばれたバヤラ・マルルさんのプランは、実現を視野に入れてブラッシュアップが行われています。

学外コンペ受賞者の声

優秀賞受賞

株式会社松本空間工房「インテリアプランコンテスト」
受賞作品：『「間」のある空間』



勢旗樹さん
建築士専科

近畿の専門学校、短大、大学生を対象に、賃貸マンションの空間デザインを募るコンテスト。日本独特の感性、意匠である「間」を柱を効果的に使って表現。角度や時間、用途によって異なる表情を見せる空間を作りました。

グランプリ受賞

「大阪府/あすなる夢建築 大阪府公共建築設計コンクール」
受賞作品：『大阪府宮崎池公園大芝生広場内休憩所』



鷺森健悟さん
建築士専科

蜻蛉池公園内の大芝生広場に立地する休憩所を設計。池と遊具の「あいだ」を繋ぐものとして、土を利用した畝状のベンチをつくり、そこに緩やかな屋根を架けました。この休憩所でそれぞれの居心地を発見してもらいたいです。

大学・高専・専門学校部門 優勝

マイナビ Ene-1GP SUZUKA 2014



木村美琴さん
ロボット・機械学科

モーターの力だけで動く自転車、単3電池40本で何周走らせることができるかチームで競う大会です。車体づくりで工夫したのは、自作のギア。試作を重ね、効率よく動力を伝えるための小さなギアを設計しました。

専門学校部門 入選

日本建築学会近畿支部 近畿地区卒業設計コンクール
受賞作品：『街角文庫～思い出を本にのせて』



吉野雄亮さん
建築設計学科

1年後期のまちづくり課題を実践したプロジェクトです。みなさまのご協力もあって、案がたちになりました。受賞経験を自信に、今後も社会に向けて提案、挑戦していきます。

OCTが、文部科学省
職業実践専門課程に
認定されました

業界に広く通用する実践的な学びを展開しているとして、本校（建築学科 [I部、II部]、大工技能学科、インテリアデザイン学科、建築設計学科、ロボット・機械学科）が文部科学大臣から認定を受けました。これからも「真の仕事力」の育成をコンセプトに、実践的な学びに力を入れていきます。



CASE
09

全国専門学校ロボット競技会

実施期間 11月1日
実施学科 II ロボット・
機械学科

2019年度で28年目を迎えるロボット競技会。培った技術の成果を生かす機会として、毎年参加しています。自律・有線・2足歩行の3種目で競う本戦（2019年度）にて、ロボット・機械学科の学生チームは4部門中2部門優勝、団体優勝と好成績。熱意が結果に表れました。

CASE
10

企業研修

実施期間 11月14日
実施学科 II 全学科



毎年、春と夏の2回、各学科の学生に建築、インテリア、大工、機械系の企業へのインターンシップ（企業研修）を積極的にすすめています。普段授業で学んでいることが、実際の現場でどのように行われているかを体感することで、将来の進路を考えるための機会となっています。

CASE
07

大阪府宮崎池公園大芝生広場・木工教室

実施期間 11月1日
実施学科 II 大工技能学科



大工技能学科の学生が同公園で行った小屋の組み立てをきっかけに、ブックスタンドをつくるワークショップを開催。制作の工程や木材の性質を自分たちの言葉で説明し、地域の子どもたちをはじめとした、たくさんの人たちに、木に触れる楽しさを伝える機会となりました。

CASE
08

株式会社タイセイシユアサービス
メゾンドオーク203号室内装計画

実施期間 11年
実施学科 II インテリア
デザイン学科



大阪・西区にある賃貸マンションの1室を、低コストで快適な空間にリフォーム。学生から募ったさまざまなプランのうち、ひとつを実際に施工・販売します。プランの実施が決まった学生は現場での打ち合わせといったプロセスにも参加し、プロの世界を経験することができました。

OCTで教鞭をとるのは、建築家や技術者、デザイナーなど各界で活躍する人たちです。そんな先生たちが普段働いているスタジオに、学生とともに邪魔して、お話を伺いました。



建築設計学科・インテリアデザイン学科

で教鞭をとる建築家・岸上純子先生。「SPACSPACE」という屋号で、さまざまな建築を手がけています。2018年に、大阪市・中津の商店街にある元青果店を、先生自身の設計で自宅兼建築事務所リノベーション。今回、建築設計学科の学生・岡田さん、徳田さんとともに、先生のスタジオを訪ねてみました。

まちとともに、空間をつくる建築家

下町情緒あふれる中津商店街のアーケードを進むと、突如現れる大きな窓。建物のなかで、岸上先生とお子さんが朝の時間を過ごしているのが見えます。ここが、先生の建築事務所です。

先生 沿道をガラス張りにしたのは、事務所を外に開いて、まちの人たちと関係を築くきっかけになればと思ったからです。窓越しに、スタジオで働いている姿を見て声をかけてくれたり、外に設置したベンチで休憩するご近所さんと交流が生まれたり、周囲の人ともだんだんと顔なじみに

DETAILS

「SPACSPACE」の事務所内に潜む、わくわくする仕掛けを一部ご紹介します。

機能のある柱



1階の玄関付近にある3本の柱は、それぞれ鏡、帽子掛、靴べら掛けとしての機能を持ち、外に出るまでの動線となっています。

建材サンプルの床



さまざまなマテリアルをはめ込んだ床。建材のサンプルとして、空間との関係を見ることができます。取り外しや組み替えも可能!

年季の入った梁



長屋の梁は、なんと隣接する家と共用なのだとか。年季の入った古い梁をそのままに、リノベーションが行われています。

自然光が入る天窗



アーケードテントで日の光が入りにくいいため、天窗(ライトダクト)を設置。打ち合わせスペースに自然光を取り入れています。



岡田 始めて中津に来ましたが、商店街は明るくて、いろんな人が活動していますね。先生はどうして中津を拠点に選んだのですか?

先生 私たちの仕事は、まちの人たちとともに空間をつくること。なので、すでに個性が出来上がっているまちに入っていくのはかっこ悪い(笑)。中津は、今でこそいろんなメディアに取り上げられるようになりましたが、物件に携わる前は、まだスポットが当たらない地域でした。一方で、小さな路地が重なってできたまちなみや住んでいる人たちの営みには、魅力もたくさんあって、「ここだ!」と思い、この長屋を買いました。

「コミュニケーションを生かした設計
先生のお仕事を見せてください!」とお願したところ、倉庫から出てきたのは、

専用のダンボール箱に入れられた、最近設計したという住宅の模型でした。ブラッシュアップを重ねた跡が、模型を並べてみるとよくわかります。

徳田 保管方法もおもしろい! 先生は、プランニングの際、どんなことを大事にしていますか?

先生 お施主さんには、あえて建築とは関係のない、お仕事や趣味の話も聞くようにしています。そうすると相手が建築に求めている「要素」が見えてくるので、それをうまくプランに組み込んでいきますね。このお施主さんは車が好きなので、車庫の設計には気を配りました。建築家にとってコミュニケーションは設計の要です。お施主さんの隠れた要望を聞き出すことはもちろん、職人さんや業者さんなど、チームをうまく回していくために、身につけておくべき力です。



楽しむ環境をつくる
例年、建築設計学科の1年生が受講する「まちづくり課題」も、グループワークを学ぶことが目的のひとつなのだとか。中津のまちを舞台に、さまざまなフィールドワークを行い、まちの課題を建築の視点で見いだす授業です。

徳田 僕たちも中津をフィールドワークすることになるんですね。

岡田 私はチームでうまくやっていると少し不安…。先生は人と協働するとき、心がけていることはありますか?

先生 そうだなあ。まずは一緒に楽しめる環境を築くことですね。仕事は楽しいのが一番です!

PROFILE

岸上純子先生
坂倉建築研究所での勤務を経て、2010年から建築事務所「SPACSPACE」にて一級建築士として活躍。OCTほか関西の大学でも教鞭をとっている。

興味をもっと広げるために

見ておきたい13のものごと

NATURE



季節の移ろいを感じる

夏椿（沙羅）

夏椿は、美しい花と幹を楽しめる、庭木にぴったりな樹木。建築を取り巻く庭は、生きた建築材料である木々からなる空間です。まずは花や木の名前を知ることから、建築への興味を深めてみませんか。



大工技能学科、建築学科
左海晃志 先生

TECHNOLOGY



空き家を救う技術

リノベーションの技術

リノベーションとは使われなくなった建物を利用し、新たな価値を見出す技術。日本の空き家率はなんと15%で、今後も増えていくと言われています。ストックされる建物を生かす提案力や技術力が求められる時代だと感じています。



建築学科、インテリアデザイン学科
谷口恋 先生

VIDEO

物事の原点に立ち戻る

Primitive Technology

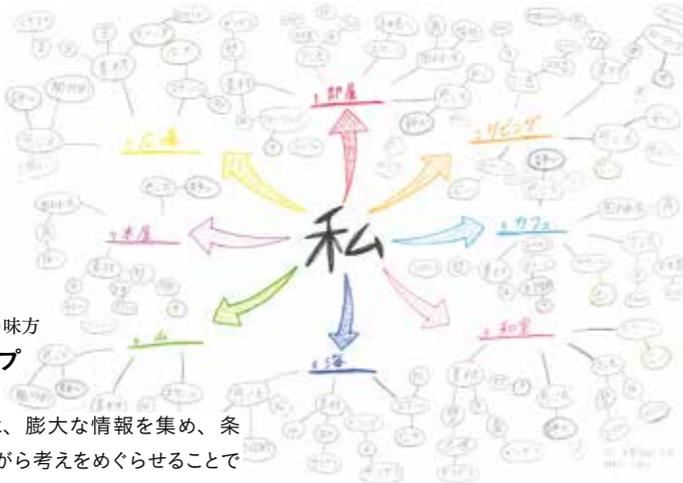


原始時代の技術を再現する動画シリーズ。今ゼロから自分でつくれるモノはいくつありますか？ ものごとの仕組みと見方を知れば、日常にもたくさんのデザインのヒントを見つけられますよ。



建築設計学科、建築学科、建築学科II部
赤代武志 先生

TOOL



「考える」ための味方
マインドマップ

建築の仕事は、膨大な情報を集め、条件を満たしながら考えをめぐらせることで成立しますが、頭のなかだけで処理することは困難です。そんなときに役立つのがマインドマップ。この技術を身につけると、考えることが楽しくなりますよ！



インテリアデザイン学科、建築学科
大西崇之 先生

長年にわたって業界を牽引してきたベテランの教員、また業界の第一線でバリバリ活躍する教員が揃ったOCT。先生たちに、建築やロボット・機械のきっかけとなる？!かもしれないおすそめを教えてくださいました。

BOOK

大工の仕事に触れる

『木に学べ-法隆寺・薬師寺の美-』

(西岡常一著/小学館文庫)



薬師寺西塔などの復元を果たした昭和の大棟梁・西岡常一氏の語りを本にしたもの。木と向き合う宮大工の技術と心構え、道具の大切さを知ることができます。大工を目指す人は必読の1冊！



大工技能学科、建築学科II部
金子和宏 先生

EVENT



大学、高等専門学校生が凌ぎを削る

キャチロボバトルコンテスト ～機械は人間の手を超えられるか～

専門学校では唯一OCTだけが出場資格をもつ、(株)京都製作所主催のロボコン。今年もOCTロボット研究部が参加し、審査員特別賞入賞を果たしました！機械好きはもちろん、ものづくりを目指したい人なら一見の価値あり。



ロボット・機械学科
堀部達夫 先生

WORKS

ロボ研部室に保管されている、先生が製作したロボットを一部ご紹介します。

NeeBo

2足歩行ロボットキット。構造が簡単で安価なため、扱いやすく、ロボット初心者におすすめの商品。



ファイブ

大型の2足歩行ロボット。格闘を中心としたロボット競技ROBO-ONEの重量級に出場し、準優勝を獲得。



PROFILE

佐々木北斗先生
ロボット・機械学科を卒業。株式会社エルエルバレスでホビーロボットの開発、販売に携わり、2足歩行ロボットの開発やロボットイベントの主催などを経験。現在OCT講師。

1年間かけて研究。次年度には、準優勝に上り詰めました！卒業後は、友人に誘われてベンチャー企業に入社。ホビーロボットの開発や販売、競技会の運営をしながら、個人でも大会出場用のロボット製作を続けてきました。長谷川 僕たちは、先生の考案で、大会後に毎回出場した部員が集まって、改良点や結果を振り返り、活動記録をつけています。以前、過去の資料を見返したことがあるんですが、ほとんどの大会で受賞していて驚きました！先生 部員には、できるだけ多くの大会に出るよう、すすめています。場慣れすること、いろんな経験から学び、改良を重ねていくことが、勝利への近道！これからもみんな頑張ってくださいね。

業界で活躍する先生たち

ロボットクリエイター・佐々木北斗先生編



ロボット・機械学科講師で、ロボット研究部(以下ロボ研)顧問でもある佐々木先生。ロボ研部員・長谷川さんと井村さんにも同席いただき、先生の作業場であるOCT5号館の実習室に行ってみました。

ロボット製作の楽しさを伝える
製作中のロボットや工具が所狭しと並び、素材から部品を削り出すNC工作機が音をたてる実習室。そこには、2足歩行ロボットの製作に没頭するロボ研部員たちと、それを見守る佐々木先生の姿がありました。
先生 ここがロボ研の活動場所です。エコラン部の部室としても使われていますね。
長谷川 ロボット製作に必要な機材は大体揃っているんですよ。先生はいつ来てもほぼこの部屋にいますよ。
先生 そうだね(笑)。ここでは部活以外にも実習や部活で使う部品をつくっていることも多いです。2年間のなかで、学生が企画や組み立てなど、ロボット製作の醍醐味に集中して時間を使えるようにしたいので。

大会出場で技術を磨く

教室を見渡すと、ロボ研で獲得したという、さまざまなロボット競技会のトロフィーや賞状がロッカーや棚の上で輝いています。
井村 先生は、いつも大会出場前に、的確なアドバイスをくれますよ。勝つことに貪欲な方だなと思うんですが(笑)、勝負ごとを強く意識するきっかけはありましたか？
先生 僕はロボ研のOBで。当時は、夏休みにも気軽な活動内容でしたが、1年生の夏に出場した大会で初戦敗退したことがとても悔しくて……。そこからは勝つためのロボットを

教員・講師一覧

教員 (50音順)

- 荒井圭一郎 (建築学科、大工技能学科)
大西崇之 (インテリアデザイン学科、建築学科)
金子和宏 (大工技能学科、建築学科II部)
岸上純子 (建築設計学科、インテリアデザイン学科)
北山雄士 (建築学科、建築士専科)
左海晃志 (大工技能学科、建築学科)
赤代武志 (建築設計学科、建築学科、建築学科II部)
竹中智司 (建築学科、建築士専科)
土屋稔 (建築学科、建築学科II部)
原田総一郎 (建築学科)
細田喜則 (建築学科、建築学科II部)
堀部達夫 (ロボット・機械学科)
松田財秀 (建築学科、ロボット・機械学科)
宗林功 (建築学科、建築学科II部、建築設計学科)
村上弘典 (建築学科、建築学科II部)
吉田裕彦 (建築設計学科)

講師 (50音順)

- 荒尾英生 家成俊勝 池内隆人 池部千鶴 石川貴子 伊藤孝 猪田紗加 今栄亮太 岩井伸郎 岩田恵 魚谷剛紀 大田清人 大塚悦子 大成洋司 大西敏晴 大東弘幸 大藤健司 緒方幸樹 奥大輔 片岡慎策 河内尚子 川名一吉 完山剛 岸本憲一 北川貴久 木下太 木村貞基 桑田浩光 桑田紹子 齊木勝代
- 座古亜紀 佐々木一恵 佐々木北斗 笹田優 重山徳治 杉元孝治 鈴木健史 高橋正規 瀧尻賢 竹内優二 武保学 辻元寿 鳥居久晃 永井哲哉 永井智樹 中島峻真 中平勝 西久保美和 東岡寿和 日野弘一 松下岳生 松岡宏樹 松村隆平 松本司 松本尚子 松本直樹 宮川八州美 室谷孝太郎 吉井歳晴 他多数



INTERVIEW

dot architects 共同主宰
赤代武志 先生

「おもしろそう！」
から学びがはじまります。

住宅や店舗の設計、家具デザインから展示会の空間設計、アートフェスティバルでの出展まで幅広い分野で活躍する、建築家の赤代武志先生。これからOCTで学ぶ学生たちに向けて、専門分野の入り口をテーマにお話を伺いました。

赤代先生、先生方に、いろんなジャンルのものやことをご紹介いただきましたね！
書籍や建築、ロボットに並んで、一見専門分野とは結びつかないよ！と思うようなおすすりもいくつかありましたね。でもね、実は、専門分野の入り口は、人それぞれ

れ。僕たちの日常生活のなかにも「興味の種」は転がっているんですよ。少し思い返してみてください。公園にはベンチがあるのに、なぜか階段や柵に腰掛けてしまった経験はありませんか？ また「体育館裏」と聞くと、なぜか告白や喧嘩の舞台というイメージはありませんか？ でも、なぜそう思うのでしょうか。僕はそんな小さな疑問さえも、建築を学ぶきっかけにながると考えています。

えー！ そうなんですか？ それは、どんな風に建築と結びついていくのでしょうか。
設計者って、建物をつくるだけではなくて、「人々の行為を生み出す人」と言ってもいいと思うんです。あなたがつい使ってしまうものや、足を運んでしまう場所を、「なぜ？」と改めて問うて、意識して観察してみてください。そこには

最後に、これからOCTで学ぶ学生へ、「興味の種」を見つけるコツを教えてください！
知らないことやものは、ぜひ自分の目で見て体感してみよう。Webで調べることはもちろん便利ですが、活用したいもの。でも、特に建築は、現場に行ってみてはじめて「こんなに大きかったんだ！」「こんな音が聞こえるんだ！」と気がつくことが多いです。五感を使って、ものごとをよく観察することが、興味を芽生えさせる第一歩になるかもしれませんよ。



OCTの日常を観察し、さまざまな分野の活動を10秒でご紹介する動画コンテンツ「OCTに入ったらこんなことができました！」をWebサイトで公開しています。

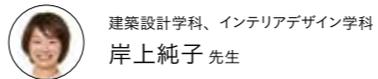
MOOK

50年以上続くムック本
『別冊太陽』



『別冊太陽 日本のこころ96 赤瀬川原平の印象派探検』(平凡社/1997年)、『別冊太陽 骨董をたのむ⑧ アール・ヌーヴォー アール・デコII』(平凡社/1995年) ※いずれも版元在庫切

建築や美術、文学など、毎回文化的なテーマについて深く掘り下げるムック本。中学2年の頃「自分が住みたい部屋」を描く美術の授業で、40、50冊の『別冊太陽』を参考にしたことが、私の建築家としての出発点なのです。



建築設計学科、インテリアデザイン学科
岸上純子 先生

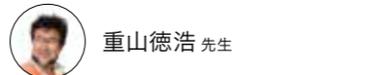
ARCHITECTURE



出会い、そして建築が生まれる

藤本義一の書斎 Giichi gallery

OCT在学中から40年来のお付き合いだった藤本先生の山荘。先生は僕にとっては人生の師匠であり、クライアント。先生の「友は財なり」という言葉のとおり、人生、出会いを大切にすることが大切です。



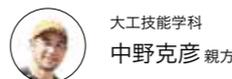
重山徳浩 先生

TOOL



極限を目指そう
カンナ

調整すれば、材木を数ミクロンの薄さまで削れる道具です。「削ろう会」という薄削りの全国大会もあるほど、おもしろい道具です。ぜひOCTで、カンナを使って極限の世界にチャレンジしてみましょう！



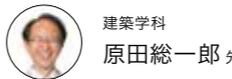
大工技能学科
中野克彦 親方

BOOK

現場での創意工夫を知る
『光の教会
安藤忠雄の現場』
(平松剛著/建築資料研究社)



建築家・安藤忠雄氏が設計した、茨木春日丘教会・光の教会についての物語。予算の厳しいなかでの建築設計や施工、施主さんとのやり取りが詳しく描かれているので、建築全般について理解ができます。建築意匠設計、施工の入門書にも。



建築学科
原田総一郎 先生

EVENT



ひらめきが勝負を決める
全日本ロボット相撲大会



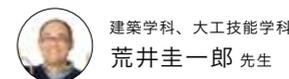
ロボット・機械学科
堀部達夫 先生

VIDEO

建築の背景にある暮らしを知る
『テマヒマ〈東北の食と住〉』
(山中有、トム・ヴィンセント監督)



東北の食と住をテーマにした展示会の映像。ものづくりは手間暇かけて同じものをつくり続けることで見える世界です。建物をつくる上で、その背景にある暮らしや生き方を知ることは、自らの幅を広げることにつながります。



建築学科、大工技能学科
荒井圭一郎 先生

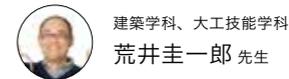
MOVIE

現代社会の「もしも」を考える
『サバイバルファミリー』



発売元：フジテレビジョン/販売元：ポニーキャニオン/価格：DVD ¥3,800 (本体) +税、Blu-ray ¥4,700 (本体) +税 / ©2017 フジテレビジョン 東宝 電通 アルタミラビクチャーズ

突如電気が消滅した東京を脱出する、一家を描いた邦画。このありえなさそうで、実はありえる状況は、建築にも関わる、生き方や暮らし方、環境、人との関係性、現代社会の状況などさまざまなことを考えさせてくれる作品です。



建築学科、大工技能学科
荒井圭一郎 先生

OCTで専門的に学べる分野は、大きく2つにわけられます。その後の進路は十人十色。これから紹介する先輩たちの声を参考に、どんな仕事に就き、どんな人生を歩みたいか、まずは想像してみてください。



ロボット・機械系

Q 機械づくりの奥深さ・魅力を教えてください！

A 見えない世界を想像できること！

「機械づくり=製造」と思ってしまうがちですが、さまざまな工程があります。そして、多種多様な部品の連なりが機械内部に広がっているんです。外から各部品の動きは見えませんが、内部に広がる世界を想像していくことが機械をつくる魅力のひとつと言えるでしょう。

Q 機械技術を学ぶと、どんな仕事に就けますか？

A 製造だけではないんです！

機械づくりには、図面の作成や作業工程を考える仕事があるほか、機械を製作・製造した後のメンテナンス作業や、細かな部品を開発するエンジニア、機械を販売する職もあります。鉄道や携帯電話など、身近なものからどんな仕事か想像してみるのも良いですね。

Q 夢は車の設計士。この業界の、今後は気になります！

A 需要がますます増えています！

自動車の設計に関わる業界には、家電などの電気機器、パソコンなどの精密機械、部品組み立て用の機械の製造なども含まれます。小さな部品は海外生産も多いですが、大型部品は国内生産がメイン。2020年の東京オリンピック開催を受け、年々、業界の求人も増えています。

建築・インテリアとロボット・機械、専門分野を学んだ先の、気になる進路

建築・インテリア系

Q 2年という短期間で、知識や技術が身につく秘密を教えてください！

A 濃密なカリキュラムと講師陣！

OCTは今年で創立125年。長年培われてきた教育方法、2年間に凝縮された濃密なカリキュラムのもと、現役で活躍する教員陣が講義を担当。現場で活躍できる人を育成してきました。就職や大学進学など将来を考えたいきめ細やかな指導も大事にしています。

Q 文系科目は得意だけど数学は苦手。勉強についていきますか？

A 文系だからってあきらめないで！

もちろん、数学的な思考が必要な場面や、論理的な思考が必要な作業も多いです。でも、「文系出身だからだめ」ということはありません。お施主さまが思い描くイメージを言葉にする作業や、コンセプトを具体化する作業など、自分に合う設計の仕事はあるはずです。

Q 建築を勉強したら、将来どんな仕事に就けますか？

A 大工にもデザイナーにもなれる！

「家を建てる」と言っても、その工程に関わる職種はさまざま。デザインを行う意匠設計士、強度を考える構造設計士、大工や壁を塗る左官職人、電気やガスなど生活の基盤を整える設備設計士、建物の安全を守る管理士やインテリアデザイナーも建築の仕事です。



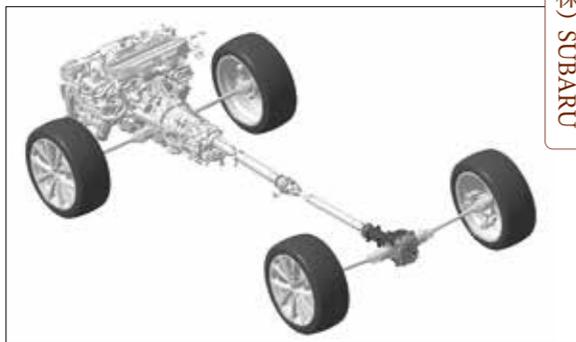


カワサキロボットサービス(株)
グローバルCSグループ



米田昂平さん
2013年卒業

海外向けに産業用ロボットの提案を行う米田さん。顧客からの要望に応え、プログラムを構築している。「在学中は設計に興味がありましたが、今はプログラム構築がおもしろくて、分野にとらわれずロボットの可能性を広げたいです」。



(株) SUBARU



伊藤陸也さん
2013年卒業

四輪駆動に欠かせない「リアデフ」の設計を担う伊藤さん。「在学中エコラ部に所属していたので、車に関われるのが何より嬉しい」と語る彼は、車に関わる他分野の専門家と関わりながら、知識を吸収し続けています。



(株) プランテック総合計画事務所



重山浩太さん
2009年卒業

重山さんは最近、事務所を簡易宿泊所へと改修する設計を担当。「空間にあるさまざまな要素を俯瞰して見るよう心がけています。インテリアと空間がうまく噛み合っ、施主や利用者の方々に喜んでいただけたときが一番嬉しいです」。



住友精密工業(株)



金子優さん
2014年卒業

航空機を多く製造する会社に務める金子さん。「在学中にエンジンをつくる経験を通して、小さな部品を丁寧に作り込むおもしろさやエンジンが動いたときの感動を知りました」。今もそのときの経験と技術が仕事に生きています。



大東工務店



大東弘幸さん
2003年卒業

「古い住宅の改修を行うことも多いです。住宅がもつ癖を読み解くことがポイントですね」と語る大東さん。素材の個性を生かし、適した采配を考えることで、元の良さを残してより美しく仕上げる技を磨き続けています。



(株) 昭和工務店



川北翔平さん
2012年卒業

川北さんは大阪府下一円の某コンビニの施工を担当。さまざまな人が暮らす場所に建設するため問題も起こりますが、何度も話し合っ最良な道を検討しています。「これからも人とのつながりを大切に仕事したいですね」。



Aetier Satoshi Takijiri Architects



瀧尻賢さん
2006年卒業

会社勤務を経て独立し、設計と企画プロデュースを行う瀧尻さん。「OCTでは現場で良い関係を築くことも建築家の仕事だと学びました。施主や職人とのコミュニケーションを通して、柔軟な空間づくりに取り組んでいます」。



アーキイズム建築設計事務所



蒲田祐子さん
2012年卒業

蒲田さんは芸術系大学を経てOCTを卒業し、設計者の道へ。初仕事となった現場は苦勞が絶えなかったというが、そこで暮らすご家族の姿に喜びを感じたそう。「遠回りでしたが、建築の世界に飛び込んで良かったと実感しています」。



(株) スペース



米谷理沙さん
2016年卒業

米谷さんは物販や飲食の空間を中心に、設計から現場管理までを担当。「商空間には常に新しさが求められますが、流行だけがすべてではありません。人の感情を動かす空間とはどんなものか。独自の視点で追求しています」。

The graduates working company

働く卒業生の、お仕事図鑑

OCTの学びを生かし、業界の第一線で活躍する卒業生をご紹介します。



(株) 田口建築事務所



岡本昇大さん
2015年卒業

岡本さんは、商業店舗から共同住宅まで、幅広く設計を手がける建築事務所、建築の骨組みを設計しています。「構造設計は、プランをもとに建物の骨組みを検討し、部材の大きさを決め、実際に丈夫で安全な建物が出来上がる図面かどうかを確認する仕事です。現場へ行って、図面どおりに施工されている様子を見ると、やりがいを感じますね。ちなみに建築学科 構造コースで使っていた教科書は、今でもしっかり役に立っていますよ!」。

卒業後、最短で二級・一級建築士資格を取得しました!



現場の様子



試験対策として制作した図面

さらに、岡本さんは、当社で実務経験を4年積み、最短で一級建築士の試験に合格。建築業界で働き続ける上で、この資格は絶対に必要だと感じていたそう。「去年の1月頃から試験対策に取り組むはじめたのですが、二級建築士の試験よりも圧倒的に難しく、舐めていたな……と思いましたね」と語る岡本さん。当初の計画よりも勉強時間を増やし、ひたすら練習問題を解き、また図面を描き続けることで、見事合格を手に入れました。「今後は一級建築士として、自分の名前を、資格を生かせる大きな規模の仕事を担当したいです」。

建築学科卒業生の

小さな井戸端会議



坂田典子さん
勤務先：株式会社 HIDE コーポレーション
職種：設計

垣内美咲さん
勤務先：屋根裏設計
職種：設計・広報

藤井麻実さん
勤務先：地方公務員
職種：建築

予定が合わず
オンラインで参加



ふじい・あさみ
小中学校の耐震工事を4年間担当。現在は市営住宅の維持管理や、民間の長期優良住宅の審査、サービス付き高齢者向け住宅の登録業務などを行う部署で日々奮闘中。

かきうち・みさき
建築設計のほか、企業と共同でプロダクト開発なども行っている。最近では、住宅のプロダクト事業の一員として奮闘中。一級建築士資格を取得している。

さかた・のりこ
主な仕事は住宅設計だが、現在は福祉施設の設計も担当。そのほか営業・工務までなんでも幅広く手がける。2018年に関西を襲った台風の後には住宅修理にも動しんだ。

建築学科を卒業した仲良し3人組の、久しぶりの同窓会。それぞれの道へ進んだ彼女たちが、卒業後のライフスタイルや学生時代の思い出など、建築系女子の本音を語り合います。

学生時代を振り返って、どうでしたか？

垣内 在学当時は、今よりも女子の割合が少なかったのですが、毎日がすこく楽しかった。みんなものごとに対する熱量が高くて、オープンキャンパスのスタッフをしたときも、企画を立てたり、打ち合わせを重ねたりと、積極的に動いていました。

坂田 オープンキャンパスで、水上バスに乗って天満橋周辺をめぐる企画を立てたのが思い出深いです！

垣内 懐かしいな！ 大阪のまちを知ってもらうために、水陸両用バスで市内をめぐるって、桜ノ宮から川を下って八軒屋浜まで。1億円もするめっちゃ大きなバスでした(笑)。

——授業のなかで覚えていること、この技術を身につけた！と言えることを教えてください。

藤井 学んだ！と言えるのは、プレゼンと、頑張る姿勢、ですね。

垣内 たしかに。特に意匠設計の授業では、粘り強く頑張りました。いろんな先生や先輩が参加する講評

会があり、そこではプレゼン・講評のセットを何時間もしたね。

藤井 何度つくり直しても「あかん！」と言われて、みんなで徹夜して課題に取り組むこともざらでした。つらくて泣いたことも……。

坂田 香川県・直島の建築をめぐる合宿でも、先生との建築議論に火がついて、最後には泣きました(笑)。学生も先生も距離が近くて、いろんなことを言い合える。だから、本当に楽しかったです。

垣内 おかげで、メンタルは強くなりましたね。好きだった授業は、意匠計画の授業です。建築だけではなく幅広いデザインの概念を学びました。最終日には、先生が「プレゼン方法だけではなく、仕事をすすめる上でのスケジュール管理も教えたんですよ」とおっしゃって。限りある時間のなかで、自分の100%の力を出す方法も学んでいたんですね。

自分で決めた今の進路。動いてみて、思うことは？

藤井 在学時は自分が公務員として働くなんて想像もしていません

垣内 私も途中で、家庭ももってないのに、「なんで人の生活を語ってんねん！」と思うことも(笑)。

藤井 先のことはわかりませんが、学生時代の自分には「今やっていることは無駄ではない」と言えるかな。

垣内 一生懸命ひとつのことに取り組める時間って学生時代しかない。仕事としてものをつくと、時間や予算の兼ね合いでやりたいことを実現できないことも多々ある。もちろん一生懸命に向き合った記憶ばかりで後悔はないけれど。だから、学生には、課題のなかでつくりたいものを爆発させてほしい。

坂田 そうそう。やりたいと思ったことは、今やっとなかないと！(笑)。

したが、先生方がそういう道もあると教えてくれて。結婚してもバリバリ働きたいという意識はなかったのですが、公務員なら福利厚生がしっかりしているし、子どもを産んだ後も復帰しやすいということもあってこの進路を選びました。実際、育児休暇も職場復帰も当たり前という雰囲気も職場に感じています。私も子どもを産んで職場復帰しましたが、時短などいろんな制度を利用してきて働きやすいですね。

坂田 私は主に住宅設計を手がけていますが、忙しいときは仕事中心の生活に(笑)。休みは多くはないけれど、会社の人と食事したり、家族ぐるみで仲が良く、一緒に旅行に行ったりして楽しんでます。就職活動をしていた当時は、なかなかピンとくる求人情報がなかったのですが、ネットで今の職場を見つけて思い切って連絡したのが縁でした。実は、そのときは新卒の募集はしていませんでした。でも、「来てほしい」と声をかけてくださったみたい



垣内さんが担当して企業と共同開発した、救急カート。従来の機能を見直しより安全で使いやすいデザインに。

たいで。改めて、嬉しいです。

垣内 OCTは住宅設計を手がけている先生が多いので、住宅メーカーへの就職を考える学生も多かったと思います。私も最初は住宅を扱うビルダーに就職し、営業設計をしていました。その経験で養えたのが、潜在的ニーズへの提案や、予算管理などのバランス感覚。転職した今、分野を横断してさまざまな仕事に取り組んでいるのは、これまでの経験のおかげです。

——働きはじめると、話で聞いていたことと現実とのギャップも見えてくると思いますが、それぞれどうでしたか？

垣内 そうですね。ハウスメーカーなどは専門部署ごとに担当業務が決まっていますが、ビルダーの場合はそれがなかなか難しい。私も営業設計のほかにも広報も担当していました。仕事の幅が広くて、最初は作業時間の感覚が身につけていないので、何をどうしたらいいかわからなくて。結構苦しかったですね……。当時は、よく3人で集まって励まし合っていました。

坂田 そうそう！ 夜中に励ましのメールを送り合ったり(笑)。

藤井 私の場合は、1年目より2年目がきつかった。1年目は先輩や



深い青色の外壁が目をひく、坂田さん設計の「K様邸」。お施主さんと打ち合わせを重ね、外観にこだわって設計しました。

上司についていけば良かったけれど、2年目からは独り立ち。1年間でどれだけ仕事をものにしたのかを試されたなあ。また、入庁してから4年間、小中学校の耐震工事に携わっていたのですが、リミットがあり、仕事量が半端じゃなくて。発注先の設計事務所との図面チェックや工事の建設会社を選定するなど、計画と管理、双方の仕事をしていました。現場に行けば男性たちと対等に渡り歩かなきゃいけないし。

坂田 お施主さんと話しながら住宅をつくっていくことに興味があって、今の会社を選びましたが、新卒の頃は、関わる人がほぼ目上の方だったので、自分がどう見られているのかを気にし過ぎて自信がもてませんでした。まずは「とにかく勉強するしかない！」と必死でした。

今できること、やりたいこと。そして、今後の見通しは？

——座談会を覗きに来てくれた建築学科の吉田先生にも少しコメントをいただきました。

吉田 3人は学生時代もバフバルでしたね。「OCTの3人娘」と呼ばれるくらい(笑)。僕は今、学生時代に学んだ設計とは違う分野で仕事をしているけれど、若い頃から自立して何でもできるようにしたいという想いは変わらずもっています。3人は社会に出た今、どんな目標をもっていますか？

垣内 私は、設計だけにこだわってはいけません。建築が人生の目的ではなくて、それは手段や過程みたいなものだから。これからの目標は、どんなかたちになっても頑張って働くこと、楽しい人生にすることですね。

坂田 私は今の仕事に就いて、やりたいことが一度叶いました。だから、今はこれからの目標を模索している感じ。素敵なパートナーにも出会いたいですね(笑)。

藤井 そうやな。

坂田 住宅建築のお施主さんには、お子さんのいる家族が多いので、やっぱり家庭をもっている設計士のほうが説得力もあると思う。



在学当時の3人をよく知る吉田先生。住宅設計課題のプレゼンの思い出で盛り上がりました。

「どんな働き方をしたいか」「どんな生き方がしたいか」。OCTでの就職支援は、そんな将来の夢について語り合うことから始まり、OCTでの就職支援は、それぞれの生き方を見つめ、さまざまな視点から「働くこと」を考えていきます。



業界就職率

100%

のひみつ



進路支援について

進路支援室の活用

進路支援室では、企業求人票を閲覧できます。また、就職活動に精通した教員が履歴書作成や面接練習など、学生一人ひとりの悩みに合わせた進路指導を行っています。



キャリアデザイン授業風景



進路指導、求人票の閲覧スペース

キャリアデザイン授業

全学科において、週1回のキャリアデザイン授業を担当教員・進路支援職員が担当。学科特性を踏まえた業界・仕事研究や履歴書、面接対策など、社会へ出る心構えと具体的な対策手法を伝授します。

OCT単独会社説明会、学内説明会

本学内で学校単独の会社説明会・見学会を開催。業界や採用職種など、多様な企業群と共同し、業界研究の一環や就職活動を開始するためのきっかけづくりとして、積極的に開催しています。

内定企業一覧（一部抜粋）

奥村組土木興業(株)、日本メックス(株)、東建コーポレーション(株)、生和コーポレーション(株)、(株)鳥羽瀬社寺建築、(株)エスパス建築事務所、(株)宅都ホールディングス、(株)TAKQ.S、(株)金山工務店、(株)松村組、パナソニックアーキスケルトンデザイン(株)、(株)前田組、大和ハウス工業(株)、パナソニックエイジフリー(株)、大末建設(株)、(株)現代総合設計、(株)越智工務店、中村建築、(株)松本組、日本建設(株)、(株)安部工務店、中央電設(株)、大成温調(株)、須賀工業(株)、鉄建建設(株)、(株)浅川組、(株)イムラ、(二財)日本建築総合試験所、紀の国住宅(株)、(株)成美、(株)野村工務店、(株)あい設計、(株)阿波設計事務所、(株)スペースクリエーション、(株)池下設計、大成建設(株)、村上木材(株)、攝津製油(株)、カワサキロボットサービス(株)、日本製鉄(株)、石田エンジニアリング(株)、JFEエンジニアリング(株)、(株)前田機械設計、クボタ機械設計(株)、(株)フジキン、住友精密工業(株)、(株)オージック、(株)やまびこ、JFEスチール(株)、(株)アサヒファシリテイズ、(株)IAO竹田設計、高松建設(株)、旭化成住宅建設(株)、(株)URリンケージ、住友不動産(株)、(株)昭和設計、(株)テクノ菱和、(株)安井奎工務店、(株)織本構造設計、(株)大建設、(株)関電工、鹿島クレス(株)、(株)アルモ設計、日本電産(株)、NCホールディングス(株)、ナカバヤシ(株)、三井E&S造船(株)、NTTファシリテイズ(株)、(株)椿本カステムチエン 他多数

1年

前期
業界・仕事の基礎知識習得
マナー・礼儀のあり方

後期
企業研修（インターンシップ）
就職ガイダンス開始
個人面談による進路希望の確認
公務員・大学編入対策講座

2年

前期
就職活動本番
毎日の就職指導
随時就職決定

後期
後期活動者（公務員志望など）
活発化
進路未決定者との随時面談

※建築士専科 個々の希望進路に合わせ随時活動。大きくは4〜5月の二級建築士学科試験前、9〜10月の製図試験後に活動を行います。
※公務員職への就職 大学編入希望者に向け対策講座を開講しています。

編入試験合格実績（一部抜粋）

卒業後、継続した学びを希望する方には、大学などへの編入学もすすめています。
室蘭工業大学、神戸大学、京都工芸繊維大学、島根大学、武蔵野美術大学、埼玉工業大学、奈良女子大学、信州大学、福井大学、熊本大学、滋賀県立大学、宇都宮大学、関西大学、近畿大学、大阪芸術大学、大阪工業大学、大阪産業大学、摂南大学、京都精華大学、龍谷大学、神戸芸術工科大学、宝塚大学、岡山理科大学、東海大学、神奈川大学、関東学院大学、工学院大学、愛知産業大学、九州東海大学、福井工業大学、徳島文理大学、広島大学、他多数（順不同）

支援プログラム

- ・就職ガイダンス開催
- ・キャリアデザイン授業
- ・春休み、夏休み期間中の企業研修（インターンシップ）
- ・担任、進路支援職員による個人面談
- ・進路希望調査
- ・OCT単独会社説明会
- ・会社見学会
- ・応募書類指導
- ・模擬面接指導
- ・ビジネス能力検定対策講座
- ・建築士専科入試説明会
- ・公務員・大学編入対策講座
- ・未定者向け就職ガイダンス
- ・内定者への社会人マナー研修
- ・徹底した個別指導など

大学編入試験合格者の声

滋賀県立大学 に進学します！



長崎天亮さん

建築学科
大阪府立西野田工科
高等学校出身

大学生と建築コンペに参加したことを機に、進学に興味をもった長崎さん。「コンペの準備を通して、リサーチの重要性を改めて実感し、もっと深く、リサーチの手法を研究したいと思うようになりました」。入試対策として、プレゼンテーションを徹底的に練習。進路支援室や学科の先生に相談しながら、より魅力的に伝わる構成を組み立て、質疑にも臨機応変に答えられるよう、リハーサルを繰り返しました。「将来は、地域に根ざした設計ができるよう、さらに学びを深めたいと思っています」。

目指す業界や職種、また公務員志望や編入学など、それぞれの希望進路によって、活動時期は異なります。OCTでは、1年次の進路面談にて一人ひとりの希望進路を確認。この内容により活動時期を大きく3つにわけ、個々の夢に合わせたスケジュールで個別の進路指導を行っています。

2年次										1年次				
後期					前期					後期				
3月	2月	1月	12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月	3月	2月	1月
<p>VOICE 大手企業を目指すなど早くから活動する学生たちが増加傾向にあります。Aさんは1年生の企業研修（インターンシップ）に複数社参加し、ここで希望の会社を見だし、就職活動として活動を継続。3月に内々定を獲得しました。</p> <p>早くから就活をはじめた 早期タイプ</p>														
<p>VOICE 専門学校生にとっては、1年次後半から意識形成を図り、2年生の前半から活動がスタートする流れが一般的。Bさんは1年生後期に企業探しを開始し、2年生の5月に内々定を取得しました。</p> <p>一般的な時期に就活をはじめた 通常タイプ</p>														
<p>VOICE 資格取得などに集中し、自発的に活動を遅らせる学生も。Cさんは自分に合う企業を慎重に探索する期間をつくり、2年生の夏休みに集中的に活動し、9月に志望の会社への就職を決定しました。</p> <p>ゆっくり就活をはじめた じっくりタイプ</p>														

進路支援担当・善才先生が

こっそり教える

OCT進路指導の最前線！

みなさん、どんな仕事に就きたいと考えていますか？ OCTの進路支援では、希望する業界への就職はもちろん、業界で働き続けることを大切にしています。そのため、「ほんとうにやってみたいこと」と、とことん向き合うことが重要だと思っています。（OCTでは、1年生の11月から就職活動がはじまるので、入学の半年後には具体的に動きははじめることとなりますよ！）

300人いれば300通りの進路がある。だからこそ、一人ひとりと対話することを大切にします。まずは授業を受けてしっかり学び、進路指導で対話を通してそのなから学生の興味をひき出し、興味を仕事へとつなげます。そこでOCTでは、本物の現場を知るためのインターンを実施。企業の方には「決して学生をお客さま扱いしないでほしい」とお願いしているの、過去には、怒られて泣いて帰ってくる学生も。さらに、ビジネスマナーからエントリーシートの書き方、面接まで徹底指導し、就活戦線勝ち抜くための術を教えています。

最後に、業界での採用状況についても少しお話ししましょう。これまでの求人傾向は学歴重視で、大学生の採用後、専門学校生を採用するのが一般的でした。しかし近年は、学歴よりも専門性や能力の高さがより重視される傾向に。技術力を求める企業での新卒者採用に対する考え方は、専門学校生、大学生でも差はなくなってきています。さて、みなさんは、この状況をどのようにとらえますか？

住友精密株式会社 に就職します!

ロボット・機械学科
奈良県立香芝高等学校出身

上野山慧さん



子どもの頃から機械を使った工作に興味があり、OCTでの学びも生かせるものづくりの企業を志望していた上野山さん。1年生の終わりに進路支援室で面談を受け、企業研究を重ねていました。野球が趣味ということもあり、最終的には、野球部がある企業を志望したそう。「会社見学に行くと、昼休みにキャッチボールしている先輩の姿が。部活も仕事も和気あいあいとしていることに魅力を感じました」。

JFEエンジニアリング株式会社 に就職します!

ロボット・機械学科
賢明学院高等学校出身

大谷彩乃さん

会社の雰囲気を重視していた大谷さん。「志望の企業は若い人が少ないと聞いていましたが、説明会では、とても若々しく和やかな雰囲気、ここで働きたい!と思いました」。志望企業が決まり、早速取り組んだ履歴書作成では、大苦戦……。先生に相談しながら10回以上の推敲を重ねることで、納得いくまで志望動機を深めることができたそう。

旭化成住宅建設株式会社 に就職します!

大工技能学科
日根野高校出身

吉村亮太郎さん

安定した企業への就職を目指した吉村さん。進路支援室での面談を通して、志望企業を絞りました。入社試験には、過去問題を調べるなど傾向と対策を練って挑んだそう。「数学や折り紙を使ったテストのほか、グループワークなど特殊な試験もありましたが、学校での経験や事前の準備を生かして、楽しみながら、取り組むことができました」。

株式会社アイ建設 に就職します!

建築士専科
大分県立臼杵高等学校出身

亀井美玖さん



中学生の頃、自宅を設計してくれた建築士の姿に憧れ、建築に関わる仕事を志したという亀井さん。建築と言っても、職種はさまざま。本当にやりたいことは何だろうと先生との面談を重ねて辿り着いた答えは、「住宅設計がしたい!」でした。「春から働く会社は、社員一人ひとりが発言しやすい明るい社風が魅力。お客さんからはもちろん、社内でも頼られるような建築士を目指します」。

進路決定者の声

内定を取得した学生たちに、
就活体験記を伺いました。

株式会社高原建築研究所 に就職します!

インテリアデザイン学科
ブール学院高等学校出身

牧野千陽さん

当初は、漠然と意匠設計ができればいいなと考えていた牧野さん。進路指導や担任、興味のある専門分野の先生と相談を重ねるうちに、やりたいことが少しずつ明確に。「図面作成のスキルを磨きたい!」とより具体的な目標が描けるようになりました。「先生との対話で、自分を見つめ直すことができ、妥協することなく就職活動に取り組みました」。

株式会社アルモ設計 に就職します!

建築士専科
大阪府立佐野高等学校出身

山領祐衣さん

早い時期から、企業研究を重ねていた山領さん。学内で積極的に開催されている企業説明会を活用しました。「1年次は業界を知るため、2年次はやりたい仕事をより深く知るために参加しました」。内定先では、プレゼンテーション専門の部署に配属予定です。「卒業制作を通して興味をもったプレゼンの手法を、さらに研究してみたいです」。

株式会社 kicori に就職します!

建築設計学科
大阪府立藤井寺工科高等学校出身

向井渉さん



会社全体がひとつのチームとして働ける、少人数の企業を志望していた向井さん。進路支援室に通い、先生との相談を重ねるなか、憧れていた会社が求人募集中ということを知りました。早速会社を訪ねて、インターンシップに参加、アルバイト期間を経て、11月に無事内定が決まりました。「建築に関わるさまざまな分野をトータルに学びながら、お客様に信頼される建築士を目指したいです」。

パナソニック エイジフリー株式会社 に就職します!

建築学科
大阪府立守口東高等学校出身

藤本七海さん

福祉住環境コーディネーターの資格取得を通して興味をもった、介護リフォームの企業を志望した藤本さん。就職活動をはじめにあたって、進路支援室でヒアリングを受け、「妥協しない」という自分の強みが見えたことで、自信をもって試験に挑めたそう。「高齢のお客さまに寄り添える、話やすい雰囲気をもった設計者を目指します」。

株式会社昭和設計 に就職します!

建築学科設備コース
(旧設備環境デザイン学科)
大阪府立工芸高等学校出身

阿部隼人さん

公共施設やスタジアム、都市計画など、幅広く建築を手がける企業へ内定が決まった阿部さん。就職活動をはじめた当初は、面接に苦手意識があったそう。「人前で話すことが得意ではないので、何度も面接練習を行いました。人の出入りが多い進路支援室で練習を重ねた甲斐あって、少人数で行う本番の面接は、逆に落ち着いて挑めました」。

須賀工業株式会社 に就職します!

建築学科設備コース
(旧設備環境デザイン学科)
兵庫県立西宮香風高等学校出身

清水慶吾さん

中学生の頃から、かたちに残る仕事がしたい!と考えていた清水さん。設備系の企業を経営する父の影響を受け、設備の道へと進学しました。明確な目標を掲げ、効率的に就活したいと、1年生前期から進路支援室に通い、企業研究を開始。夏休みには、第一志望の大手企業でインターンシップに参加。早くも1年生3月には内定が決まりました。

大和ハウス工業株式会社 に就職します!

建築学科
大阪府立牧野高等学校出身

藤本沙夕さん



業界で存分に活躍するため、働きながら二級建築士資格の取得を支援してくれる企業を探していた藤本さん。「エントリーシートは、進路支援室で添削を受けて、何度も書き直しました。先生から『藤本さんらしいね』と言われるくらい人柄がしみ出る文章を目指しました」。今後は、施工管理職として働く藤本さん。「大阪万博に関わる大きな仕事に関われるかも、と今から楽しみにしています」。

01

建築士専科
櫻井春輝さん

大阪府立布施工科
高等学校出身



二級建築士
危険物取扱者乙種4類
二級施工管理技士
第二種電気工事士
玉掛け技能講習修了証
足場の組立て等の業務に係る特別教育修了証
建築CAD検定二級
ほか多数

Q 二級建築士の資格取得を
目指した理由は？

建築関係の仕事をしている親の影響を受けて、この業界を目指すように。建築学科在籍中に、先生や親から二級建築士資格を紹介されたことがきっかけで、資格取得を決めました。

Q どのような試験勉強を
行いましたか？

学科試験では、先生からいただいたプリントを活用していました。頻出問題やつまづきやすい問題などが厳選して出題されるので、効率よく力をつけることができました。製図試験は、とにかく手を動かすことですね。

Q 将来にどう生かしたいですか？

建築学科時代の課題では、綿密に敷地の調査を行い、周りの環境に合わせた住宅やマンションの設計を心がけました。社会に出てからも、学科時代の経験を生かし、お客さま一人ひとりに合った住宅を設計したいです。

＋α 合格のカギ

仲間と一緒に頑張ることです。試験前は、毎日朝8時から夜9時まで教室で試験勉強をしていましたが、友人たちと励ましあうことで、前向きな気持ちで勉強を継続することができました。

Q 将来にどう生かしたいですか？

実務経験を積んで2級施工管理技士の実技試験をクリアすることで、独立の夢に近づきたいですね。また卒業後も、仕事に役立つ資格を取って、それらを生かした仕事で社会貢献したいと考えています。

＋α 合格のカギ

授業外で行われている、資格取得の勉強会を活用しました。週に1回開かれ、希望者が参加できるもので、先生が試験のポイントを丁寧に教えてくれるので、安心して試験に挑めました。

02

大工技能学科
山本開土さん

大阪商業大学堺
高等学校出身



2級建築大工技能士
2級施工管理技士
第1種電気工事士

Q 特に苦勞したことは何ですか？

苦手な分野が試験範囲だったので、なかなか点数が上がらず、苦勞しましたね。得意な分野を重点的に伸ばし、苦手分野を先生や友人に質問することで、試験を乗り切りました。

Q 電気主任技術者の
資格取得の理由は？

資格取得者にしかできない仕事があったからです。建築を学ぶためOCTに入学しましたが、環境が整った今のうちに資格取得も目指そうと思い、受験勉強をはじめました。

Q どのように勉強を進めましたか？

日中動きながら夜間OCTに通っています。家には小さい子どももいるので、勉強時間の確保には苦勞しました。会社の昼休みに過去問題を解いて勉強し、資格取得に必要な4科目を1年に2科目ずつ受験していきま

Q 将来にどう生かしたいですか？

僕が取得した3種電気主任技術者には上位資格があります。受験に際しての勉強や技術者の仕事がかく楽しいので、さらに上を目指し、取得した資格を生かして社会に貢献していきたいですね。

＋α 合格のカギ

取得したい資格とは関係ない他分野の授業も勉強の仕方・考え方の参考になりました。分野にこだわらず広い視野をもって勉強するのがコツですね。

03

建築学科II部
楠山政彦さん

報徳学園高等学校出身
大阪芸術大学芸術学部
美術学科出身



第三種電気主任技術者

Q たくさんの資格を
取得した理由は？

OCTには授業のなかで取れる資格がいくつもあります。卒業制作に必要な資格もあり、在学中に取得できるものは取っておきたいと思いました。足場の試験などは先生が申し込みをして、団体で受験しました。

Q 特に苦勞したことは何ですか？

玉掛けの試験は大変でした。1日目に講習と筆記テスト、2日目は実技試験に臨みます。ほかの資格も、休日に教習所へ通うなど、資格取得のために奮闘しました。

Q 将来にどう生かしたいですか？

施工管理士を目指しているので、玉掛けなどを行う場面で生かせそうです。実際の現場では働く人の年代や立場もさまざま。資格とともにOCTで学んだコミュニケーション能力も生かして、技術者として成長したいです。

＋α 合格のカギ

とにかく授業で先生が話していることをよく聞くこと。また資料や教科書を読んで、授業の内容をしっかり理解することが合格への近道です。

04

建築学科
宮原瞬さん

滋賀県立
守山北高等学校出身



建築積算士補
玉掛け技能講習修了証
足場の組立て等の業務に係る
特別教育修了証
小型車両建設機械運転技能者
ビジネス能力検定3級

受験資格一覧

記号の詳細
 ◆…卒業後すぐに受験可能
 ●…在学中に受験可能
 ▲…実務経験が必要
 *国…国家資格
 *民…民間資格

※ 学科に印のない場合でも、受験可能な資格がありますが、専門のカリキュラムを受けることをおすすめします。

資格名	受験資格	建築、 建築設計、II部、 インテリアデザイン	大工技能	建築士 専科	ロボット ・ 機械
一級建築士* ^国 <small>※免許取得には、のべ4年の実務経験が必要</small>	卒業後すぐに受験可能 <small>※指定科目の単位取得が必要</small>	◆	◆	●	
二級建築士* ^国	卒業後すぐに受験可能	◆	◆	●	
木造建築士* ^国	卒業後すぐに受験可能	◆	◆	●	
1級建築施工管理技士* ^国	卒業後5年の実務経験が必要	▲	▲	▲	
2級建築施工管理技士(実地)* ^国	卒業後2年の実務経験が必要	▲	▲	▲	
2級建築施工管理技士(学科)* ^国	在学中に受験可能	●	●	●	
1級管工事施工管理技士* ^国	卒業後5年の実務経験が必要	▲	▲	▲	
2級管工事施工管理技士(実地)* ^国	卒業後2年の実務経験が必要	▲	▲	▲	
2級管工事施工管理技士(学科)* ^国	在学中に受験可能	●	●	●	
1級電気工事施工管理技士* ^国	卒業後5年の実務経験が必要	▲	▲	▲	
2級電気工事施工管理技士(実地)* ^国	卒業後2年の実務経験が必要	▲	▲	▲	
2級電気工事施工管理技士(学科)* ^国	在学中に受験可能	●	●	●	
1級土木施工管理技士* ^国	卒業後5年の実務経験が必要	▲	▲	▲	
2級土木施工管理技士(実地)* ^国	卒業後2年の実務経験が必要	▲	▲	▲	
2級土木施工管理技士(学科)* ^国	在学中に受験可能	●	●	●	
1級造園施工管理技士* ^国	卒業後5年の実務経験が必要	▲	▲	▲	
2級造園施工管理技士(実地)* ^国	卒業後2年の実務経験が必要	▲	▲	▲	
2級造園施工管理技士(学科)* ^国	在学中に受験可能	●	●	●	
測量士・測量士補* ^国	在学中に受験可能	●	●	●	●
技術士補* ^国	在学中に受験可能	●	●	●	●
1級建築大工技能士* ^国	2級建築大工技能士合格後2年の実務経験が必要		▲		
2級・3級建築大工技能士* ^国	在学中に受験可能		●		
建築設備士* ^国	卒業後4年の実務経験が必要	▲			
空気調和・衛生工学会設備士* ^民	卒業後1年の実務経験が必要	▲			
甲種消防設備士* ^国	在学中に受験可能	●	●	●	●
危険物取扱者* ^国	在学中に受験可能	●	●	●	●
福祉住環境コーディネーター* ^民	在学中に受験可能	●	●	●	●
2級インテリア設計士* ^民	在学中に受験可能	●	●	●	
インテリアコーディネーター* ^民	在学中に受験可能	●	●	●	
インテリアプランナー* ^民	在学中に受験可能	●	●	●	
カラーコーディネーター* ^民	在学中に受験可能	●	●	●	
照明コンサルタント* ^民	在学中に受験可能	●	●	●	
キッチンスペシャリスト* ^民	在学中に受験可能	●	●	●	

ロボット・機械・電気・CAD系の資格

2級機械設計技術者* ^民	卒業後5年の実務経験が必要				▲
3級機械設計技術者* ^民	在学中に受験可能				●
組込みソフトウェア技術者(クラス2)* ^民	在学中に受験可能				●
CAD利用技術者(2D、3D)* ^民	在学中に受験可能	●	●		●
電気主任技術者* ^国	在学中に受験可能				●
電気工事士* ^国	在学中に受験可能	●			●
家電製品エンジニア* ^民	在学中に受験可能				●
家電製品アドバイザー* ^民	在学中に受験可能				●
ITパスポート* ^国	在学中に受験可能				●

06

ロボット・機械学科
岡山寛輝さん

和歌山県立
貴志川高等学校出身



Q ビジネス能力検定3級を
受験した理由は？

学生のほとんどが受験する資格です。現代社会の時事について知りたいという思いもあり、受験を決意しました。キャリアデザインの授業のなかで取得でき、試験会場がOCTなので安心して受験できました。

Q どのように勉強を進めましたか？

通学に2時間かけていたので、電車で参考書を読むなど、隙間時間を有効活用。休み時間や放課後も学校施設を利用して勉強し、効率よく進めることを心がけました。

Q 資格を取得して
良かったと思う点は？

産業機械を設計する企業に就職が決まり、CAD利用技術者資格を、すぐに仕事に生かせるのではないかと楽しみにしています。これからも資格を生かしながら、できることを広げていきたいと思っています。

+α 合格のカギ

自分のライフスタイルに合わせて、1日のなかで勉強する時間をあらかじめ決めておくことで、無理なく受験勉強を続けることができました。

05

建築学科設備専攻
(旧設備環境デザイン学科)
中井虹希さん

大分東明高等学校出身
大阪産業大学経済学部出身



Q たくさんの資格を
取得した理由は？

実家の工務店で給排水衛生施工管理技士として働くため、先生からのすすめもあって、仕事に役立つ資格を複数取りました。なかでも、スプリンクラーや火災報知器に関わる消防設備士の資格はマストで取りたいと思っていました。

Q 特に苦勞したことはありますか？

たくさん試験を受ける分、お金がかかってしまい困りました。参考書や問題集代はもちろんです、実技系の試験は、材料費を含めて受験料に1万円ほどかかる場合もあるので、お金の管理はしっかりするようにしていましたね。

Q 試験を受けてみていかがでしたか？

わかるまで繰り返し返し問題集を解き、不安な問題は先生に質問して解決できるように心がけていたので、試験当日は自信をもって挑むことができました。試験を終えたときは「合格したな」と実感することができました。

+α 合格のカギ

取りたい資格を持っている先生に、積極的に質問するようにしていました。資格取得者である先生に、いつでも勉強のコツを教えてもらえる環境を、生かさない手はありません！

OCTへの入学を決めた理由は？

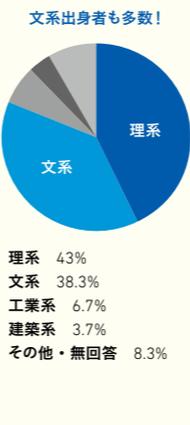
評判が良かったから(建築・1・男/先生に勧められた(建築・1・女(大工・2・男/建築が学びたかったから(建築・1・女/家から通いやすい(建築・1・女)/建築を学びたかったから(建築・1・男/二級建築士を取りたかったから(インテ・1・男/日本を変えたいから(建築・1・男/雰囲気の良い(建築・2・女(ロボ・1・男)/技術向上のため(大工・1・男)/リカレント制度があるから(設計・2・女)/もっと専門分野を勉強したかった(ロボ・1・男/大工の勉強ができる学科があったから(大工・2・女)/勉強するにあたり教員が多いことが強みになったため(大工・2・男/多方面から建築を学べるから(大工・1・男/就職率が高い(インテ・2・女)/家族が卒業生だったので(Ⅱ・1・男/建築士になリたかったから(建築・1・女/製図の指導があるから(Ⅱ部・1・男/設備を知るため(建築・2・男/パンフレットやホームページを見たリ、説明会に参加したりして、この学校が良いと思った(建築・2・女)/建築に興味があったから(建築・2・女)/オンラインキャンパスでの学生の雰囲気が良かった(建築・2・男)/建築設計を学ぶため(設計・2・男)/幅広い設備が学べる(建築・1・男/機械に携わりたかった(ロボ・2・男/そこにあったから(建築・1・男/友達のお父のすすめで(建築・1・男/大工の勉強がしたかったから(大工・2・男)/日本古来の伝統構法や大工技能を実際現場に出て働いてる親方に教えてもらえらるから(大工・2・男/日本の建築を学びたいので(建築・1・男)/教育訓練給付金の対象校だった(設計・2・女/いい雰囲気ですべそだったから(専科・1・男/義父が建築会社を経営してて、後を継ぐため(Ⅱ部・1・男/機械に携わる会社に就職するため(ロボ・1・男/大学生の頃インテリア雑貨屋さんでアルバイトをしたことがきっかけ(設計・2・女/進路選択を迫られたから(インテ・1・女/大工の専門的な知識や技能、就職先などがあり魅力的に思えたから(大工・1・男/大工になるための一歩として(大工・1・男/社会に入る必要な技術について勉強したい(ロボ・2・男/インテリアデザイン学科があったから(インテ・2・女/意匠コースと建築士専科があるため(専科・1・男/日本を支える製品をつくり上げたいと考えていたため(ロボ・2・男など

入学直前の肩書きは？

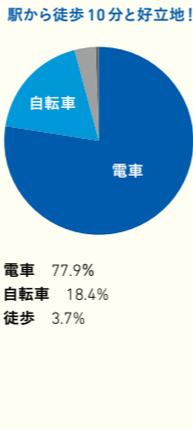
高校卒業/大学卒業/短大卒業/専門学校卒業/大学生/短大生/専門学校生/日本語学校生/社会人/フリーター/大学中退/浪人生/アルバイト/主婦



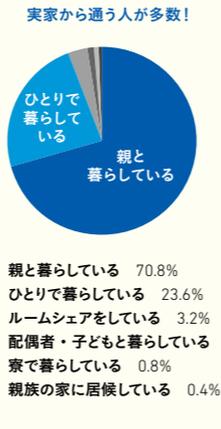
出身校は理系？文系？



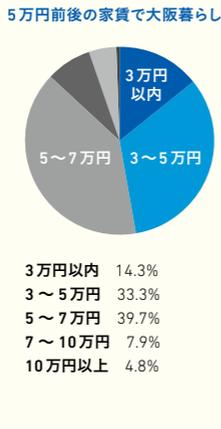
通学の交通手段は？



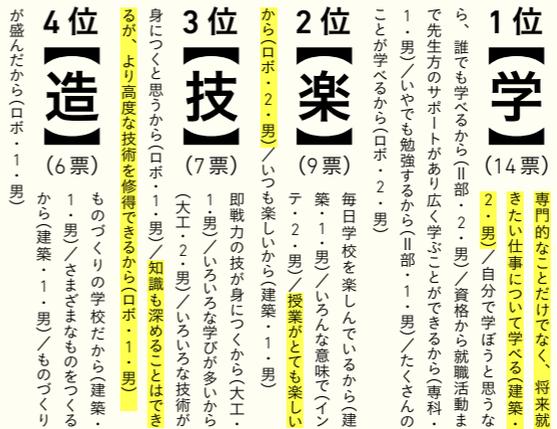
住まいの世帯形態は？



ひとり暮らしの方に質問

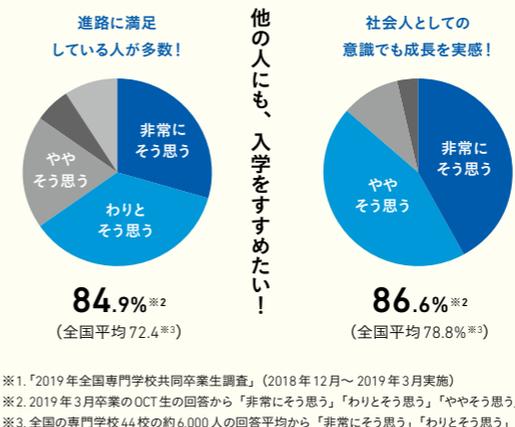


OCTを漢字一文字で表すと？

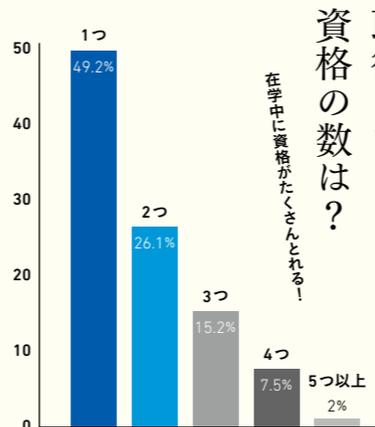


卒業生に質問

入学したことで、成長できたと思う！



取得した資格の数は？



おすすめの学食メニューは？



休日の過ごし方は？

- 1位 アルバイトをする (62人)
- 2位 課題に勤しむ (29人)
- 3位 寝る (17人)

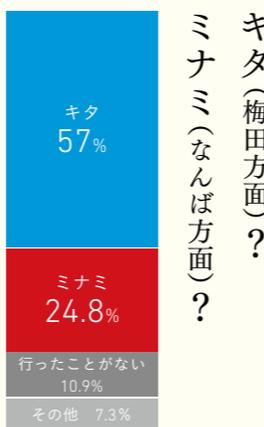
ほかには……ゲーム/図面を描く/バスケ/映画鑑賞/散歩/刃物を研ぐ/買い物/朝寝坊/仕事/小説を執筆/大阪観光/ギター演奏/美術鑑賞/ゴロゴロ/建築めぐり/CADの練習/ハーブの演奏/筋トレ/玉ねぎの収穫/猫とたわむれる/刻みの動画を見て勉強など

楽しみにしているOCTのイベントは？



ほかには……バスツアー/留学生向けイベント/大阪城観光/夏休みのBBQ/海外研修/卒業パーティー/山部の合宿/サークル活動/新入生歓迎会/ボウリング大会/卒業制作提出日/オンラインキャンパス/特別講義/棟上げ実習/学外材料業者との交流会/進路説明会など

大阪市内で遊ぶなら



リカレント生に質問

入学直前の肩書きは？
大学卒業/大学中退直後/大学生/フリーター/会社員/主婦/警備員/プロレスファン/浪人生/自由人

もう一度、建築・ロボットを学ぼうと思った理由は？

やりたいことを見つけた(設計・2・女/日本でもうまく就活をするため(ロボ・1・男/建築士になリたかった(インテ・2・男/学び足りないと感じたため(専科・1・男/資格をもって仕事をしたいから(建築・2・男/建築の専門知識を学んで現場の仕事に就きたいと思ったから(設計・2・女/関心が強かったから(設計・2・女/自分の実力/モチベーションを上げたかった(設計・2・女/今の仕事に将来性を感じなくなリ、今一度やりたいことを考えたときに出てきたのが建築の道だったため、まず資格を取ろうと考えたから(設計・1・男/技術が好きだからです(ロボ・2・男/建築の仕事をしているけど、建築の知識を学んだことがなかった(Ⅱ部・2・女)やりたいことを死ぬまでにやってみようと思った(設計・2・女)おもしろいから(ロボ・2・男)父の影響(設計・2・男)人口減少と高齢化のなか、次の時代に対応するため(設計・1・男)社会貢献/金・最小限残業のために知識が必要だと感じたため(設計・1・男/再度大学に行く余裕がないため(設計・1・男)お金自体に大きな価値は少ないと感じたため(設計・1・男)

学生スナップ

OCTには、高卒者、大卒者、社会人、留学生など、さまざまな経歴をもった人が集まっています。それぞれの夢に向かって学ぶOCT生の、気になる暮らしぶりを聞いてみました。

- ### Interview
- 1 今、夢中になっていること
 - 2 居住形態
 - 3 (ひとり暮らし/実家暮らし/そのほか) アルバイト/職業
 - 4 志望した理由
 - 5 学校生活で楽しいと感じるとき
 - 6 学校生活で大変だと感じるとき
 - 7 印象に残っている課題
 - 8 平均睡眠時間
 - 9 おすすめの学食メニュー
 - 10 5年後のあなた



01 濱崎紫陽さん
19歳
建築学科
大阪府出身
屋久島おおぞら高等学校出身

- 1 小動物のかわいい動画を発掘すること
- 2 そのほか
- 3 派遣会社で現場仕事
- 4 授業カリキュラムと学校の雰囲気
- 5 休憩時間などに友だちとゲームで盛り上がっているとき
- 6 課題のモチベーションを求めて時間が足りないとき
- 7 夏休みの軸組模型作成の課題
- 8 6時間
- 9 1からあげ丼
- 10 現場でバリバリ仕事をしている



04 岡田明莉さん
21歳
建築設計学科
大阪府出身
大阪芸術短期大学部出身

- 1 ハムスターの飼育
- 2 実家暮らし
- 3 飲食店
- 4 設計を学びたかった
- 5 良い作品ができたとき
- 6 設計課題が出たとき
- 7 日本橋の家を見学に行ったこと
- 8 6時間
- 9 1からあげ丼
- 10 設計事務所働いている



05 堂前潤さん
18歳
建築学科 設備専攻
(旧設備環境デザイン学科)
大阪府出身
大阪市立高等学校出身

- 1 特になし
- 2 実家暮らし
- 3 飲食店
- 4 オープンキャンパスが楽しかったから
- 5 設備関係の実習をしているとき
- 6 製図をしているとき
- 7 模型をつくる課題
- 8 6時間
- 9 あまり行かないので覚えていない
- 10 設備関係の仕事をしている



02 増田祭さん
19歳
建築学科
愛知県出身
愛知県立一宮商業高等学校出身

- 1 おいしいスナックをつくること
- 2 ひとり暮らし
- 3 コンビニでバイトして楽しく通えそうだったため
- 5 お昼ご飯
- 6 課題
- 7 構造力学が分かるようになったこと
- 8 5時間
- 9 1からあげ丼
- 10 自分のしたいことをしている



03 井上怜さん
26歳
建築設計学科
兵庫県出身
関西学院大学出身

- 1 時間の概念について考えること
- 2 実家暮らし
- 3 英会話スクール
- 4 将来に対して志の高い生徒の多い、リカレント専用の学科がある
- 5 友だちと他愛もない話をしている時間
- 6 タイムマネジメント
- 7 アパレルショップとのコラボ課題
- 8 8時間
- 9 1からあげ丼
- 10 アメリカで設計士として働いている



06 石井真綾さん
19歳
インテリアデザイン学科
大阪府出身
桃山学院高等学校出身

- 1 日本の首飾
- 東京
- 2 実家暮らし
- 3 居酒屋
- 4 専科に惹かれた
- 5 夜遅くまで教室に残って、友だちと課題を頑張っているとき
- 6 毎日出る課題
- 7 コンペへの参加
- 8 5時間
- 9 牛丼
- 1 オシャレな空間でバリバリ働いている

07 池田真乃香さん
19歳
インテリアデザイン学科
広島県出身
広島県立広島工業高等学校出身

- 1 YouTubeを見ること
- 2 ひとり暮らし
- 3 飲食店
- 4 インフレットを見て楽しそうだなと思ったから
- 5 みんなとおしゃべりしたり、遊びに行ったりするとき
- 6 課題があるとき(特に模型)
- 7 友だちと徹夜して取り組んだ模型制作
- 8 6時間
- 9 とんかつライオン
- 10 建築士として住宅設計やデザインの仕事をしたい



1 漫画 2 そのほか 3 接客業 4 二級建築士を取得するため 5 クラブ活動
 6 課題が重なってしまったり 7 卒業制作 8 7時間半 9 カレー
 10 就職先の会社でバリバリ働いている

13 栗山航輔さん
 20歳
 建築士専科
 和歌山県出身
 和歌山県立和歌山工業高等学校出身

15 島田麻鈴さん
 19歳
 建築学科
 大阪府出身
 大阪府立旭高等学校出身

1 音フェチ動画を見ること 2 実家暮らし 3 飲食店 4 在校生の雰囲気の良い
 5 みんなで残って課題をするとき 6 課題に追われる生活 7 自分の落ち着く空
 間の設計 8 5時間 9 1からあげ井 10 まだ想像できない



14 菊地昂哉さん
 18歳
 建築学科
 大阪府出身
 大阪府立堺西高等学校出身

1 毎週映画を2本観ること 2 実家暮らし 3 設計事務所で模型づくり 4
 オープンキャンパスの雰囲気がとても良かったから 5 オープンキャンパスのスタッフ
 をしているとき 6 課題が2、3本かぶったとき 7 住まいの設計 8 5時間
 9 1からあげ井 10 住宅の設計をしている



12 グエン・ホアン・
 ディエム・チンさん
 21歳
 ロボット・機械学科
 ベトナム出身
 大阪文化国際学校出身

1 肉屋の店長 2 実家暮らし 3 コレピニ 4 機械の勉強が楽しかった 5 実習
 で作業しているとき 6 課題の提出前 7 流体力学 8 6時間 9 1からあげ井
 10 大阪府でエンジニアとして働いている



09 中村光太夫さん
 19歳
 大工技能学科
 大阪府出身
 大阪府立金岡高等学校出身

1 1MICE 2 実家暮らし 3 飲食店 4 高校の先輩が通っていたから 5 オ
 ープンキャンパススタッフなど ほかの学科の人と関わる楽しさ 6 通学 8 5時間
 9 1からあげ井 10 大工の技術に身についている



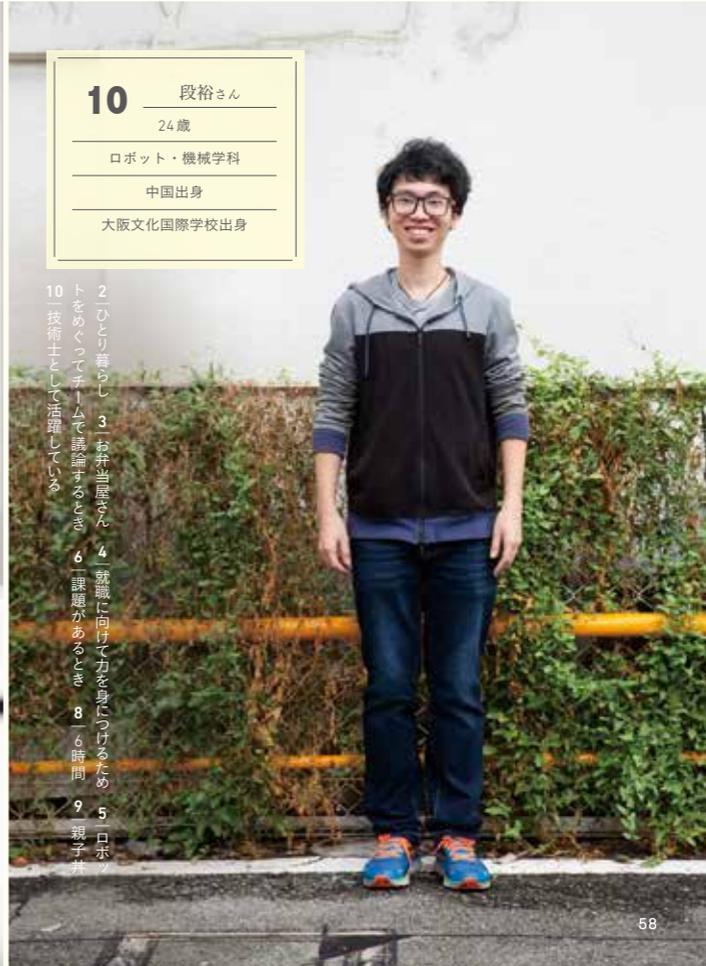
11 中川恵梨さん
 30歳
 建築学科II部
 兵庫県出身
 武庫川女子大学出身

1 ゴルフレッスンと、高層で建築雑誌を眺めながらスタバのホワイトモカを飲むこと
 2 ひとり暮らし 3 営業事務 4 卒業生の輩出の多さ、就職のサポート面、
 交通・金銭面での通いやすさ 5 異業種の人と話しているとき 6 テスト勉強の時
 間を確保すること 7 木造軸組をクリップでつくったこと 8 7時間 9 食べ
 ない 10 35歳、実家の木造を建て直す計画を進めている



08 千草孝貴さん
 20歳
 大工技能学科
 大阪府出身
 大阪府立摂津高等学校出身

1 機械式二眼レフカメラ 2 実家暮らし 3 販売業 4 大工技能を学べる
 学校だったから 5 課題のプランを友達と話し合うとき 6 溜めてしまった課題を
 一気に片付けるとき 7 大工技能実習の棟上げ実習 8 6時間 9 豚の生姜焼き
 10 技術を身につけるのに四苦八苦



10 段裕さん
 24歳
 ロボット・機械学科
 中国出身
 大阪文化国際学校出身

2 ひとり暮らし 3 お弁当屋さん 4 就職に向けて力を身につけるため 5 ロボ
 ットをめぐってチームで議論するとき 6 課題があるとき 8 6時間 9 親子で
 10 技術士として活躍している

18 山口虎太郎さん

20歳

ロボット・機械学科

大阪府出身

大阪明星高等学校出身

- 1 電子工作 2 実家暮らし 3 カレ1人で接客 4 電気・機械に関する知識を学び、大学編入を目指すため
- 5 クラスメイトと協力してひとつのものをつくれたとき 6 クラスメイトのロボット製作の計画で意見が合わないとき
- 7 電子回路の授業 8 6時間 9 カップ井 10 電子部品の設計・開発をしている



17 上野山慧さん

18歳

ロボット・機械学科

奈良県出身

奈良県立香芝高等学校出身

- 1 車 2 実家暮らし 3 接客 4 就職を意識していたから 5 実習でものづくりをしているとき 6 授業を聞いているとき
- 7 図学の三面図を描く課題 8 7・5時間 9 からあげ井 10 楽しく仕事をしている



16 バヤラ・マラルさん

21歳

建築設計学科

モンゴル出身

大阪日本語教育センター出身

- 1 建築のドキュメンタリーシリーズ 2 ひとり暮らし 3 アパレル 4 建築家に必要な専門的な知識を得たいから 5 課題でいろいろと議論して、新しいことを発見するとき 6 試験 7 授業後、みんなで残って課題をしたこと 8 6時間 9 からあげ井 10 大学院に通っている

山口さんの1日

8:00



通学中の愛読書。マイコンを使ったロボットの製作に欠かせないプログラムの基本が学べます。

17:00



放課後のロボット研究部では、大会にむけて、ロボットのギアをNC工作機器で製作。

17:30



部室で、先日出場した学生リーグ電通大ステージの話題に。部室には、部員2人の賞状が。

14:00



午後からの設計製図の授業では、「自分の山荘」をテーマにスケッチを行いました。

13:00



今日は友だちと課題のアイデアを話し合いながら、にぎやかな学生ラウンジでお昼休み。

9:00



通学は電車を利用。学校最寄りの天満橋駅から見える大川が、お気に入りの風景です。

マラルさんの1日

20 松田寿史さん

38歳

建築学科II部

大阪府出身

- 6 覚えることがあるとき
- 2 そのほか
- 3 義親の仕事の現場監督
- 4 義親の推薦
- 5 みんなと一緒に勉強できる授業
- 10 建築家
- 1 施工管理の勉強
- 7 毎回の授業
- 8 6時間
- 9 食べたことがない



19 山口亜希穂さん

19歳

建築学科

大阪府出身

大阪市立工芸高等学校出身

- 1 携帯ゲーム
- 2 実家暮らし
- 3 飲食店
- 4 高校の先生からのおすすめ
- 5 友だちと話しているとき
- 6 課題が出たとき
- 7 グループでの環境模型づくり
- 8 7時間
- 9 からあげ丼
- 10 建築関係の仕事をしている



19:00



集中講義に参加。10分の1の大型木造軸組模型を制作して、施工手順を学びました!

22:00



授業終了後は、自宅で課題。今日は階段の踊り場に居心地の良い空間をつくる課題です。

23:00



帰宅後の楽しみは、模型づくり。OCTに入学して、ものづくりに目覚めてしまいました。

18:00



放課後はクラスの友だちと梅田のカフェに。大きなカフェにテンションも上がります!

12:30



お昼休みは友だちとお弁当。教室内では大流行のゲームを楽しむ男子たちがちらほら。

9:00



通学時に天満橋から見える中之島の風景。晴れた日は思わず写真を撮りたくなりますね。

松田さんの1日

山口さんの1日

Club. 05

エコラン部

部員数=約6人
活動日=月・水・金の放課後



広大なサーキット場へ、
おどり出るエコラン部メンバー！



「1リットルの燃料でどれだけの距離を走行できるか」を競う『ホンダエコランレース』に参戦。毎年、大会の3ヶ月前から活動をスタートし、歴代の先輩たちから受け継がれていく、空気抵抗を抑えた機体を、日々ブラッシュアップしていきます。レース本番は6月。入念に機体のメンテナンスを行ったら、いよいよレースへ参戦！ 広いサーキット内を走る気分は爽快です。



機体の整備や出場の様子を
10秒動画で公開中！



ロボットの放課後
部員たちの放課後

製作の様子を10秒動画で公開中！



5・6号館1階の部室で日々実験を繰り返しながら、自分たちのおもしろい!と思うことを突き詰めているロボ研のみなさん。団体優勝や優秀賞入賞など、さまざまな大会で好成績を残しています！

Club. 03

バスケットサークル

メンバーの集まりやすい放課後や休日を使って、大阪市内の体育館で練習を行っています。社会人向けの大会にも積極的に参戦中！

部員数=約15人
活動日=不定期



ゆるやかな活動ながら、
練習試合となれば白熱！



授業後にも関わらず白熱したプレーを繰り返す部員たち。バスケ好きな顧問の先生と部員たちが、月に1〜2回、いい汗を流しています。

Club. 04

写真部

写真の撮影方法をメンバーで勉強し合い、まちやさまざまな場所に行き、写真を撮ります。

部員数=約2人
活動日=不定期



吉田裕彦先生

ただいま、部員を募集中です！ 写真撮影の腕を磨いていくことで、まちを見る目が変わったり、建築模型がうまく撮影できたり、良いことづくしです。興味のある人は吉田まで！

Club. 02

ロボット研究部

主に2足歩行ロボットを製作。さまざまな大会で賞を獲得。授業では扱えない、3DプリンタやCNC工作機械の整った環境で日々活動。

部員数=約6人
活動日=月・水・金の放課後(天候時は平日も活動)

放課後のクラブ活動をのぞき見！

専門分野の勉強だけでなく、部活で体を動かす時間もOCTの学びのひとつ。授業終わりや休日の空いた時間に活動するみなさんをのぞいてみました。



山小屋づくりや古民家を活用したまちづくりのお手伝いから、最近では校舎屋上での野菜づくりにも挑んでいます。さまざまなものに触れながら、専門分野を極めていってほしいですね。

左海晃志先生



設計から工事まで
自力で進める活動！

ものづくりの技術を、体を動かしながら学ぶ通称・山部。月に1回、週末には、三重県津市の山奥にある山小屋「美杉山荘」へ出掛けて、1泊2日の合宿も行っています。周囲の整備をしつつ、川遊びをしたり、BBQをしたり。遊びと作業を往復し、自然のなかでものをつくることの難しさ・楽しさを学んでいます。

Club. 01

建築技術研究会

部員数=約30人
活動日=金曜日の放課後・休日

山小屋の設計や施工、歴史的建造物の見学、学外イベントへの参加など、さまざまな体験から実践的に建築を学んでいます。

PICK UP

10秒動画で、ある日の「山部」に密着！



合宿先でごはんをつくって食べる



東屋をつくる



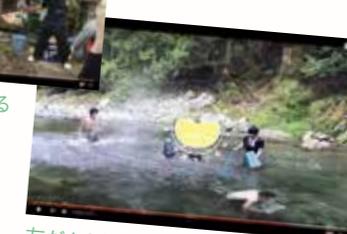
学外のイベントに参加する



トイレを施工する



ラジオ体操をする



友だちと川で遊ぶ

10秒動画
「OCTに入ったら
こんなことができました！」
はこちらから！



OCTの1年間

名物行事から施設の見学まで、OCTで体験できるイベントをご紹介します。



4 apr 入学式



学外実習旅行（白川郷、飛騨古川・高山方面）



7 jul オープンキャンパス



9 sep キャチロボバトルコンテストの様子



12 dec 学内イベント



全国専門学校ロボット競技会



2 feb OCT卒業制作展

3月	2月	1月	12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月
専 卒業式 全 入学式 II 建築ツアー	全 後期末試験 全 春期休暇 全 企業研修（インターンシップ） 全 OCT卒業制作展 全 西日本工業高校建築連盟研修	全 卒業制作提出〔2年〕 計 2・3級建築配管技能検定試験 大 2・3級建築大工技能検定試験 計 PDP成果発表会（プログラム期間II7月～1月）	全 冬期休暇 全 学内イベント 大 半坪ハウス組立て〔1年〕 大 卒業制作提出〔2年〕 口 全国専門学校ロボット競技会	全 後期中間試験 全 2級建築施工管理技士学科試験 全 施工管理コース学外見学会開催 備 大阪市立阿倍野防災センター見学〔2年〕 備 大阪ガスハグミュージアム見学〔1年〕	備 柴島浄水場見学、水道記念館見学〔1年〕 大 学外実習旅行（投入堂・浄土寺）〔1年〕 イ LIVING&DESIGN見学〔2年〕	全 後期開講 全 就職指導（就職ガイダンス、個別面談、履歴書・面接対策、公務員試験対策、進学指導） イ （大学編入希望者対象論文・面接対策） 計 1、2年生合同バーベキュー大会 専 PDP作品展示会 口 2級建築士製図試験 口 キャチロボバトルコンテスト	全 前期末試験 全 夏期休暇 全 企業研修（インターンシップ） 全 各学科・コース課題研修旅行 大 配管コンテスト参加〔1年〕 口 骨組み譲渡棟上〔2年〕 口 CAD利用技術者試験	備 オープンキャンパス イ 鴻池水みらいセンター見学〔2年〕 専 暑中お見舞いdesports大会〔1年〕 イ 2級建築士学科試験、後期開講、夏期製図研修	計 プロジェクト課題 大 兵庫県三木市・鉾・鋳制作工場見学〔1年〕 計 課題敷地&建築見学〔1年〕 口 マンションリフォーム実践プロジェクト・コンペ〔2年〕 口 Hondaエコマイレージチャレンジ	全 前期中間試験 大 I K E A見学〔1年〕 全 学外実習旅行（神戸布引ハーブ園・竹中大工道具館）〔1年〕 建 工業高校建築科との連携授業「建築系の職業理解とル・コルビュジエ作品模型展」〔1年〕	全 入学式 口 バリアフリー見学会（インテックス大阪） 大 寄贈作品見学（大阪府営公園）〔2年〕 大 学外実習旅行（白川郷、飛騨古川・高山方面）〔2年〕

前期

- Ⅰ部のみ
- 建築学科
- 建築学科設備コース
- 大工技能学科
- インテリアデザイン学科
- 建築設計学科
- 建築学科Ⅱ部
- フレックス建築学科
- 建築士専科
- ロボット・機械学科

後期



5 may I K E A見学



夏期製図基礎研修



6 jun Hondaエコマイレージチャレンジ



11 nov 大阪ガスハグミュージアム見学



大阪市立阿倍野防災センター見学



半坪ハウス組立て



1 jan PDP作品展示会「建築疾走」



3 mar 卒業式

pp.100-105

建築学科 II 部

夜間

社会人から高卒生までさまざまな経歴・年齢の人たちが集まり、
建築の知識と技術を基礎から習得していく夜間学科。

pp.106-107

フレックス建築学科

夜間

単位制

それぞれのライフスタイルに合わせて、
自ら授業計画ができる、新しい学びの仕組みです。

pp.108-113

建築士専科

リカレント

二級建築士資格取得を目指す人を対象とし、
その他の資格取得も目指す学科です。

pp.114-123

ロボット・機械学科

ロボット機械専攻 電気機械専攻
・ロボットコース ・電気コース
・機械技能コース

ものづくり、仕組みを理解するプロセスを通して、
ロボット・電気・機械の技術と知識を身につけていきます。

pp.70-79

建築学科

設計専攻

・意匠(デザイン)コース
・構造コース

施工専攻

・管理コース
・技術コース

設備専攻

・設備コース

建築を総合的に学びながら、
自らの関心・進路に合わせて、専門性を深めていきます。

pp.80-87

大工技能学科

大工職人の指導のもと、木造技術を実践的に習得し、
建築の基礎知識もバランスよく身につけます。

pp.88-93

インテリアデザイン学科

人の暮らしとももの関わりを考え、
インテリア・建築・プロダクトまで幅広く学びます。

pp.94-99

建築設計学科

リカレント

社会人経験者や大卒生を対象に、建築設計の学びを深め、
自らの問題意識のもと企画・提案ができる力を育成します。

リカレントとは？

リカレント生とは社会人や大学・短期大学・専門学校卒業生・ダブルスクーラー・フリーター経験者などを
意味します。なんと、OCTの40%がリカレント生。昼間部の建築設計学科、建築士専科、夜間部の建築学
科II部、フレックス建築学科には多彩な経歴をもつ学生が建築の勉強に励んでいます。

※リカレントの表示がない学科でもリカレント生は在籍しています。

建築・大工・インテリア・機械の現場で
ものをつくる／創造する力を育む8つの学科

建築を総合的に学びながら、
自らの関心・進路に合わせて、専門性を深めていきます。



学びのポイント

1 総合的な 建築技術者の育成

広義の建築について総合的な学びを育み、自分の適性に合う専門分野を探りながら、将来、広く業界で活躍することのできる建築技術者を目指します。

2 専門性を深める 3 専攻・5コース

建築の基礎を学んだ後、1年次後期から設計・施工・設備専攻の3専攻にわかれ、2年次には5コースから選択することで、学生一人ひとりの適性を掘り下げます。

3 卒業後を見据えた キャリア教育

日々の授業から業界で求められる仕事力を身につけると同時に、学生をよく知る担任や進路支援室のキャリアサポートで、卒業後の進路を確実なものにします。

関連資格

一級建築士、二級建築士、木造建築士、専門士、建築施工管理技士(1、2級)、造園施工管理技士(1、2級)、測量士・測量士補、技術士・技術士補、福祉住環境コーディネーター、建築設備士、消防設備士、電気工事士、空調調和・衛生工学会設備士、建築物環境衛生管理技術者、水利用設備環境衛生士、配管技能士(2、3級)

主な就職先

大和ハウス工業(株)、奥村組土木興業(株)、(株)アルモ設計、南海辰村建設(株)、鉄建建設(株)、日本メックス(株)、村本建設(株)、須賀工業(株)、中央電設(株)、バンドー設備工業(株)、東亜設備(株)、(株)小野工建、(株)オール・ワン、東建コーポレーション(株)、日本建設(株)、(株)TAKシステムズ、(株)TAKIQS、(株)金山工務店、パナソニックアーキスケルトンデザイン(株)、高松エステート(株)、大成温調(株)、三機テクノサポート(株)、(一財)日本建築総合試験所、旭化成住宅建設(株)、(株)荒川建築設計事務所、岩田地崎建設(株)、(株)URランゲージ他多数

基本的な知識と技術に加え、企画力・プレゼン力・発想力を身につけ、分野を超えた協働のできる人材を育みます。

1年次

後期



3つの専攻選択で専門性を深める
各職種の仕事内容、仕事に必要な知識や製図技術など、前期での学びをさらに掘り下げます。卒業後の進路を具体的に考えて、設計・施工・設備専攻のいずれかを選択。専門性の高い学習に取り組みます。

前期



建築への視野と興味の幅を広げる
1年次前期は、夢を実現するために学習意欲を高める重要な時期です。建築業界の見地を広げ、就職につながる学習の動機を育みながら、実際に手を動かして学んでいくことで、個人の興味や個性を発見します。

2年次

後期



即戦力になるための仕事力を強化する
卒業制作に取り組み、これまでの学びを、自らの力として定着させます。学生自身が課題を設定し、その答えを模索することで、仕事をする上で不可欠な問題解決力を養い、業界で活躍できる人材への成長を目指します。

前期



卒業後の進路を想定した5コース
より専門性の高い5つのコースにわかれます。建築業界の職種に基づいた意匠（デザイン）・構造・管理・技術・設備の各分野に身を置くことで、進路選択への意識が高まり、具体的なキャリアデザインを行うことができます。

卒業後の進路

建築意匠設計（建築デザイン） / 建築構造設計 / 建築設備設計 / 建築コンサルティング / 建築施工管理 / 造園施工管理 / インテリアデザイン / インテリアコーディネート / 建築設備施工管理 / 住宅設備メーカー 販売・営業 / 設備検査・メンテナンスなど

1年次後期から設計・施工・設備専攻にわかれ、2年次から意匠（デザイン）・構造・管理・技術・設備コースの5コースのうち1つを選択し、専門性を深めます。

1年次



3 設備専攻

これからの社会を見据えた
建築設備技術者を養成

日常生活に密接に関わる空調、給排水、電気などの基礎をはじめ、建築設備の概要と設備製図を基礎から学びます。



2 施工専攻

建築物をかたちにする
施工管理のプロを育成

材料の調達、工程・品質・安全・予算の管理など、建築生産の仕組みから各種専門工事業者の仕事内容までを学びます。



1 設計専攻

施主の代理者としての
設計士の仕事を学ぶ

設計者に必要な構造や設備、施工や法規など、幅広い知識を学びます。課題を通じて設計の基礎を育みます。

2年次



5 設備コース

資格取得対策にも力を入れ、専門性の高い学びを展開
設備設計の基本を学び、配管技能の習得に挑戦。環境工学分野を通して、地球と人にやさしい環境を学びます。



4 技術コース

実務的な学習内容を通じ、リアルな現場で技術を磨く
建築物が完成するまでに必要な、足場の組立や鉄筋の配筋、造園、測量などの技術を、実習により身につけます。



3 管理コース

現場をまとめる、
施工管理者としての力を育てる
実施図や施工図の製図技術、施工計画、積算技術など、安全な建築物をつくるための技術を習得します。



2 構造コース

構造力学への理解を深め、
優れた構造設計技術者を目指す
構造力学の基礎をベースに、さまざまな実験から耐震や免震の仕組みを学び、構造デザインの技術、知識を習得。

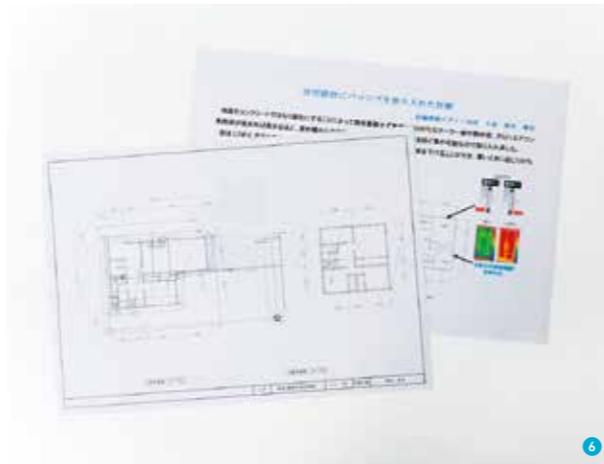


1 意匠（デザイン）コース

基本計画図の制作など、
現場で生きる設計力を習得
多様なビルディングタイプの設計演習を実施。CAD作図技術の習得にも力を入れ、仕事力を身につけます。



8 『病院の建築設計と設備設計』
 天満橋の大川の川沿いに自然を生かした病院を建てるというコンセプトで、設計から設備の設計(空調・給排水・電気の基本設計から実施設計)まで取り組みました。
 [建築学科 設備コース(旧設備環境デザイン学科) 岩川聖司さん]



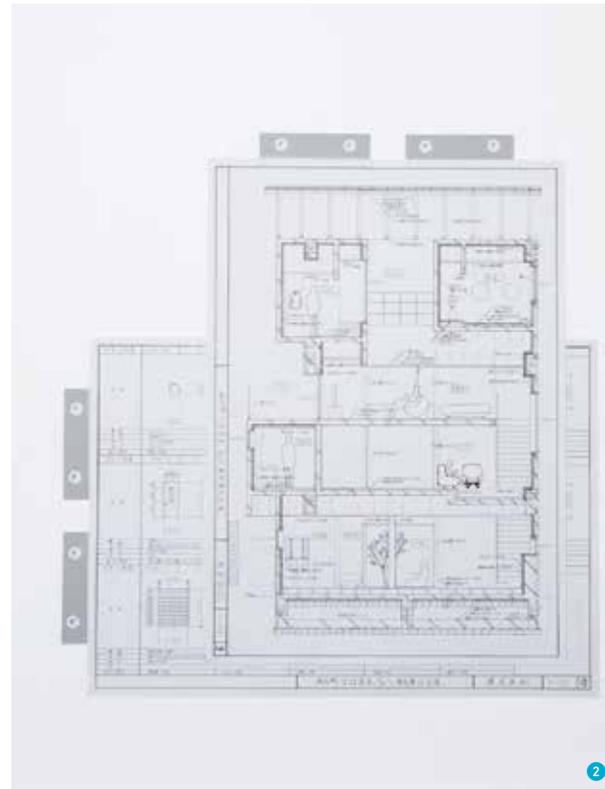
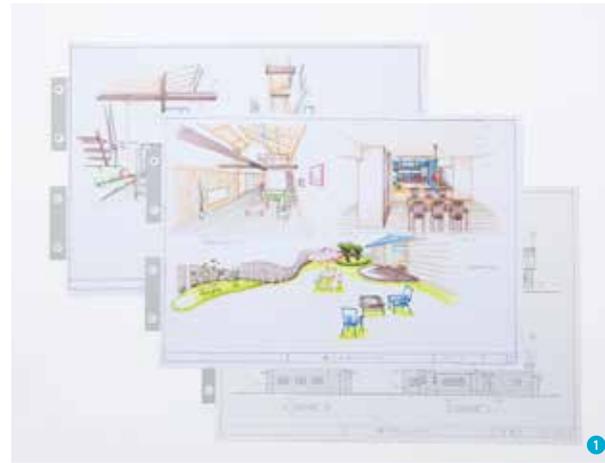
5 『小豆島と農業集落排水事業』
 テーマは、地元である小豆島の雑排水問題。環境省と農林水産省が提示する、農業集落排水事業を参考にしながら、島の特性を考慮し、解決案を提示しました。
 [建築学科 設備コース(旧設備環境デザイン学科) 川下慎也さん]

6 『住宅設計にパッシブを取り入れた計画』
 木造住宅の基本計画や水理計算の計算書作成などを計画。自然の力を活用して快適な温湿度を調整する「パッシブ」の視点で、緑化計画を提案しました。
 [建築学科 設備コース(旧設備環境デザイン学科) 堀田優也さん]



4 『寄り道』
 羽衣駅と東羽衣駅が重なる駅前広場の、動線となるデッキ。学生の利用が多いことから、公民館や図書館の機能ももたせ、気軽に集える場を考えました。
 [建築学科 意匠(デザイン)コース 北脇颯人さん]

3 『やよいと現代、遺跡と街を繋ぐ場。』
 地域の活性化をテーマに、地域の人々が集えるスペースを設計。さまざまに活用されている、和泉市の池上曽根遺跡の敷地に着目しました。
 [建築学科 意匠(デザイン)コース 東谷秋歩さん]



2 『伯太町では目立つチャウ 海外風なお家』
 サーフイン好きな家族のために設計した、サーフショップ併設の店舗併用二世帯住宅。縦長の敷地を生かした、海外風の個性的な外観が特徴です。
 [建築学科 管理コース 上田真也さん]

1 『働く女性のシェアハウス』
 ひとり暮らしの女性たちが明るく楽しく暮らせるシェアハウスをテーマに設計。広い水廻りと、住人たちが人目を気にせず使える明るい中庭がポイントです。
 [建築学科 管理コース 山嶺祐衣さん]

2年次 後期

意匠特論II a、b

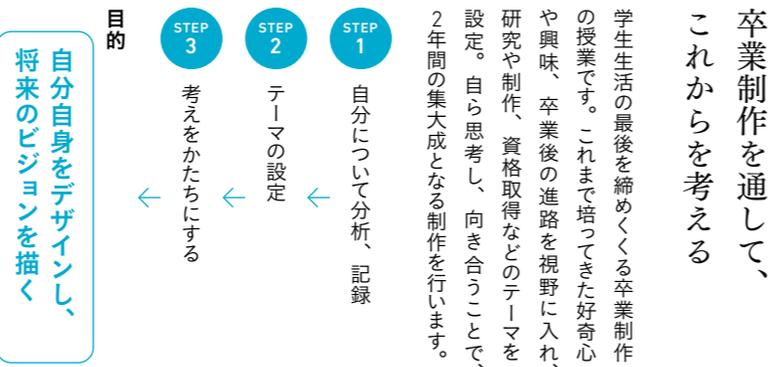


担当教員	2年次の時間割(例)	月	火	水	木	金
中平勝先生 大西崇之先生 魚谷剛紀先生	1 9:20 - 10:50	CAD設計製図III	意匠特論II a	建築積算	設計製図II	建築製図II
	2 11:00 - 12:30			建築設備		
	3 13:20 - 14:50	建築計画III	意匠特論II b	建築材料学II	卒業制作 (自主作業)	特別講義 (不定期)
	4 15:00 - 16:30	キャリアデザイン		—		

鷺森さん、
受講してみてもいいこと！

卒業制作として自分で設定した課題に取り組む授業。その週の進捗を毎回の授業で先生に発表するので、先生との信頼関係が深まります。この授業のおかげで、既存の建築や空間、言葉を見直して、ものごとの新しいかたちを模索していく方法を知りました。

建築学科
意匠(デザイン)コース
鷺森健悟さん



卒業制作は、自分自身について分析し、これからの未来を描く時間です。作品をつくることを目的に設定するのではなく、卒業後の進路イメージや、その具体的な活動から浮かび上がる作品の制作を行うことで、発想力・構築力・表現力を磨いていきます。

大西崇之先生



大西先生、
この授業の
ねらいは？

1年次 後期

CAD設計製図I

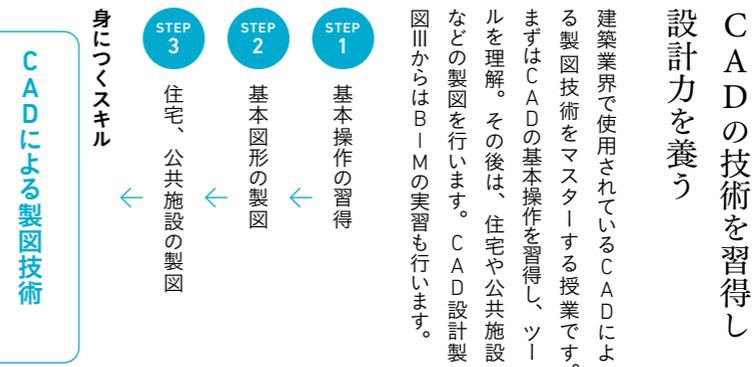


1年次の時間割(例)	月	火	水	木	金	担当教員
1 9:20 - 10:50	建築史II	計画演習II	CAD設計製図I	設計特論I a (設計専攻)	設計製図I	大塚悦子先生 齋木勝代先生 志水久雄先生 鳥居久晃先生
2 11:00 - 12:30	建築法規II	構造力学II		設計特論I b		
3 13:20 - 14:50	建築計画II	建築一般構造II	建築製図I	特別講義 (不定期)		
4 15:00 - 16:30	建築施工法I	キャリアデザイン				

西澤さん、
受講してみてもいいこと！

Jw-cadというソフトを使った製図を、基礎から学びます。私はパソコンの操作が苦手なので不安でしたが、一人ひとりの理解度に合わせて教えてくれるので、安心できました。自分に合った作図方法を探しながら、だんだん使いこなしていく過程は楽しいですね。

建築学科
管理コース
西澤未有香さん



CADでの作業をマスターすると、自分の頭で考えて描く力が身につきます。それが、クライアントのさまざまな要望に応える力になりますよ。操作そのものの習得については簡単ですが、毎回の実習での成果を大切にして、技術とともに設計力を養っていきましょう。

齋木勝代先生



齋木先生、
この授業の
ねらいは？

2年次 後期

（リフォーム・メンテナンス実習）
設備特論Ⅱ a



担当教員	2年次の時間割(例)	月	火	水	木	金
原田総一郎先生	1 9:20 - 10:50	CAD設計製図Ⅲ	設備特論Ⅱ a	建築積算	設計製図Ⅱ	建築製図Ⅱ
	2 11:00 - 12:30			建築設備		
	3 13:20 - 14:50	建築計画Ⅲ	設備特論Ⅱ b	建築材料学Ⅱ	卒業制作 (自主作業)	特別講義 (不定期)
	4 15:00 - 16:30	キャリアデザイン		—		

清水さん、
受講してみてひとこと！

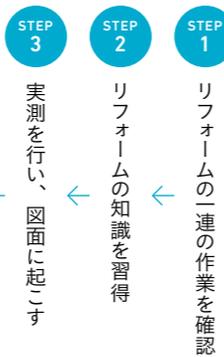
この授業を通じて2級配管技能士の資格を取得。パイプを切ったり、つないだりといった施工技術を習得しながら、手を動かすことで住環境設備の仕組みを理解していきました。技術者としての仕事だけでなく、施工管理にも役立つ知識を学べたと思います。



建築学科設備コース
（旧設備環境デザイン学科）
清水慶吾さん

リフォームの基礎知識

身につくスキル



時代のニーズをとらえ、
リフォームの基礎を学ぶ
建築業界で注目されているリフォームを学ぶ授業です。建築設計を学び、リフォームの役割を理解。また、校内の施設を実測し、図面に起こすことから始める実践的な課題で一連の作業を基礎から学びます。

近年のライフスタイルの変容により、住まいに対する価値観も次第に変わってきました。そのなかで需要が高まっているリフォームやメンテナンスの重要性を、住宅・社会・生活から多角的に把握し、より良い住生活・住環境を実現できるように学習しましょう。



原田総一郎先生

原田先生、
この授業の
ねらいは？

1年次 後期

設備基礎特論Ⅰ a
（設備基礎製図）



1年次の時間割(例)	月	火	水	木	金	担当教員
1 9:20 - 10:50	建築史Ⅱ	計画演習Ⅱ	CAD設計製図Ⅰ	設備基礎特論Ⅰ a	設計製図Ⅰ	松田財秀先生
2 11:00 - 12:30	建築法規Ⅱ	構造力学Ⅱ		設備基礎特論Ⅰ b	特別講義 (不定期)	
3 13:20 - 14:50	建築計画Ⅱ	建築一般構造Ⅱ	建築製図Ⅰ	特別講義 (不定期)		
4 15:00 - 16:30	建築施工法Ⅰ	キャリアデザイン				

山本さん、
受講してみてひとこと！

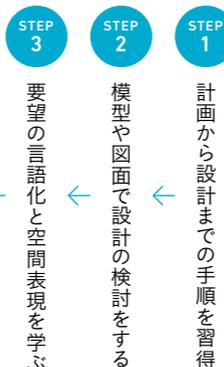
普段目にするものがない、上下水道管や空調の配管について考える授業です。設計設備図面を学びながら、現場や住宅メーカーの見学も行うことで、より理解を深めることができました。住宅設備の醍醐味である、配管を検討する楽しさを感じられる授業だと思います。



建築学科設備コース
（旧設備環境デザイン学科）
山本吉成さん

計画の実現能力
プレゼンテーション能力

身につくスキル



快適な住環境を支える
設備設計を学ぶ
設計設備図面のうち、給排水設備および空調設備の設計図や施工図を描く力を身につけます。基礎の図面作成を通じて、建築設備の図面「システム図」を読み描きするために必要な図示記号の理解力も養います。

技術革新が盛んな分野なので、新旧のさまざまな技術を学びます。空調などの設備の知識は、心地良い空間はもちろん、地球環境にも配慮した設計を行うための大切な要素。リノベーションなど、活躍の分野を広げるためにもぜひ習得しておきたい知識ですね。



松田財秀先生

松田先生、
この授業の
ねらいは？

大工職人^{*}の指導のもと、技術を実践的に習得し、
建築の基礎知識もバランスよく身につけます。

※1級建築大工技能士



1 総合的な 建築技術者の育成

総合的に建築を学ぶことで、自分の適性に合う専門分野を探りながら、大工技能を軸に、将来広く業界で活躍することのできる建築技術者を目指します。

2 現場で働く 親方からの指導^{※1}

大工技能学科専用の実習室で、現場さながらの師弟関係のなか、技術を磨きます。規律、チームワーク、マネジメント力など現場で生きる能力を養い、仕事を育みます。

※1 木造建築物の組立て等作業主任者技能講習、丸のこ等取扱作業従事者修了済の教員により、安全に配慮した実習を行います。また親方は全員、1級建築大工技能士です。

3 建築大工技能士 資格の取得

1年次には3級、2年次には2級の建築大工技能士^{※2}(国家資格)の試験を受験。合格するためのカリキュラムを授業に組み込み、実践的な練習を行います。

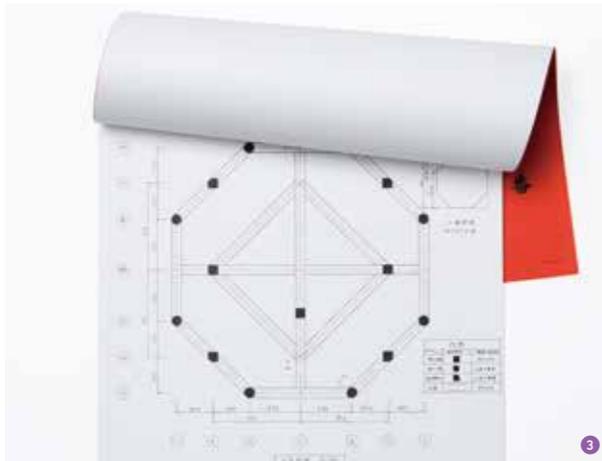
※2 本校は、大阪府建築大工技能士の実技試験会場です。

関連資格

一級建築士、二級建築士、木造建築士、専門士、建築大工技能士(2、3級)、測量士・測量士補、技術士・技術士補、福祉住環境コーディネーター(2、3級)、CAD利用技術者(2D、3D)

主な就職先

(株)アール・ワン、(株)浅川組、大和ハウス工業(株)、(有)左官山本組、(株)イムラ、(株)鳥羽瀬社寺建築、(株)長谷工スマイルコミュニティ、大林ファシリティーズ(株)、小野シャンブル(株)、旭化成住宅建設(株)、(株)古尾工務店、(株)崎山組、(株)じよぶ、(株)広島工務店、(株)筑紫、(株)渡邊工務店、ナカザワ建設(株)、(株)森岡製作所村本建設(株)、(株)住之江工芸(株)三王テック(株)、(有)創建(株)コアー建築工房、香川県南町森林組合、小浜木材工業(株)、(株)谷文建設、(株)加藤建築、(株)安井全工務店、(株)清原工務店、ぬくもり建築工房吾建築、(株)宝工務店、大木建設(株)、(株)木又工務店、敷島住宅(株)、西濃建設(株)、(株)伊藤嘉材木店他多数



3 『信長の野望』

安土城天守閣の上層二階部分を再現。安土城は築城後焼失し、図面も残されていないため、現地に足を運んで調査を行いながら設計しました。

【大工技能学科 洲上庸雄さん、石田真悟さん、岩崎大輝さん、藤田ひろあきさん】

2 『入母屋造屋根』

棟上げ実習で習った規矩術の技法を用いて、柱と梁を組み合わせ、屋根をつけた作品。屋根を支える垂木と屋根の勾配を計算し、寸法を調整しました。

【大工技能学科 西川淳哉さん、浜中和志さん】

1 『茶室』

大工道具館で見た茶室と、実家の和室の造作を組み合わせました。ポイントとなる窓は入念に制作。最後まで妥協せず、完成度の高いものがつくれたと思います。

【大工技能学科 許成さん、清水開基さん、菅雅人さん、道端力さん】

さまざまな現場に対応できる能力を備えた、プロの建築技術者を育てます。

1年次

後期

前期



グループ実習でチームの仕事を学ぶより高度な技術の習得をねらい、12月には公開授業として実施される「半坪ハウス」の組み立てに挑戦。また、各自の実力を把握するために、建築大工技能検定3級を受験し、技術を確かなものにしていきます。



伝統的木造建築の大工技能を習得まずは手道具（鋸、カンナ、ノミなど）の手入れ、使い方を習得。その後、基本技術である継手・仕口の墨付け、刻み（加工）を繰り返し練習します。現役の大工から技術と技術者の姿勢を学び、大工としての土壌を培います。

2年次

後期

前期



現場さながらの課題でプロを育成集大成となる卒業制作にグループで取り組みます。技術とともに発想法やプレゼンテーション能力、コミュニケーション能力を養いながら、より実務に近いものづくりを経験し、最後に建築大工技能検定2級も受験します。



実物大の建物に挑み、現場力を養う1年次に身につけた大工技術や図面作成の基礎を応用して、実物大の建築物の施工に取り組みます。図面の作成や施工といった、大工仕事の全行程をグループワークで行い、7月には公開授業として棟上げの実習も実施します。

卒業後の進路

大工 / 左官 / 内装 / 建築施工管理 / 建築構造設計 / 建築意匠設計（建築デザイン） / 建築コンサルティングなど

1年次 通年

木構造設計製図



担当教員	1年次の時間割(例)	月	火	水	木	金
金子和宏先生	1 9:20 - 10:50	木構造設計製図	建築技能実習Ⅱ	設計製図Ⅰ	建築法規Ⅰ	建築計画Ⅰ
	2 11:00 - 12:30			構造力学Ⅰ	建築史Ⅰ	
	3 13:20 - 14:50	建築技能実習Ⅰ	建築技能実習Ⅲ	情報処理演習	建築製図Ⅰ	特別講義(不定期)
	4 15:00 - 16:30			建築一般構造Ⅰ		
	5 16:40 - 18:10	キャリアデザイン	—	—	—	—

佐々木さん、
受講してみてもいいこと!

図面を描くことで、家がどのように荷重を支えているかを理解しました。とにかくたくさん図面を描くので、描く力とともに、読み解く力も鍛えられたと思います。継手や仕口それぞれの素材が適材適所に使われているかを考えながら図面に向かうのがおもしろいです。



大工技能学科
佐々木勝紀さん

図面の読解、作成



製図をマスターして、半坪ハウスを建てる

図面の読解、製図という建築の基礎を学んだ後、授業「建築技能実習」で制作する建物、半坪ハウスの図面を作成。実際に建てる建物を図面化します。建物が建つまでの工程を体験し、製図技術の習得と理解を深めます。

図面、模型を制作し、建物を建ててみる。この一連の作業を目と手で確かめながら行うことで、一つひとつの工程を理解していきます。図面と実物の関係がつかめるまでじっくりと取り組むことで、ある日突然、目の前の図面が立ち上がってくることを楽しみに。



金子和宏先生

金子先生、この授業のねらいは?

1・2年次 通年

建築技能実習



担当教員	1年次の時間割(例)	月	火	水	木	金
三好賢一親方 延原宏行親方 西尾孝親方 中野克彦親方 坂元宜明親方 大東弘幸親方	1 9:20 - 10:50	木構造設計製図	建築技能実習Ⅱ	設計製図Ⅰ	建築法規Ⅰ	建築計画Ⅱ
	2 11:00 - 12:30				構造力学Ⅰ	建築施工法Ⅰ
	3 13:20 - 14:50	建築技能実習Ⅰ	建築技能実習Ⅲ	建築史Ⅰ	建築製図Ⅰ	特別講義(不定期)
	4 15:00 - 16:30			建築一般構造Ⅰ		
	5 16:40 - 18:10	キャリアデザイン	—	—	—	—

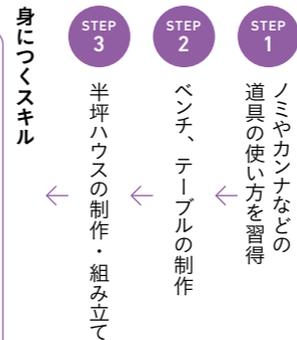
前田さん、
受講してみてもいいこと!

道具の使い方から木材の加工方法まで、大工技能の基礎を学びました。プロも使うような道具を扱えるのは、やっぱりうれしいですね。特にカンナは、環境によって土台を調整したり、研ぎ方を工夫したりと、より美しく削れるように、日々試行錯誤を続けています。



大工技能学科
前田一樹さん

・大工技能
・社会人基礎力



親方から学ぶ
本物の技術と仕事力

親方や大工技能に詳しい教員から知識・技術を学ぶ授業です。ノミやカンナなどの道具の使い方、研ぎ方をはじめとする基礎から、ベンチ、テーブルの制作、半坪ハウスの制作・組み立てまでを行い、実務を視野に入れた授業を行っています。

プロとして、戦略を立てて制作を行うことが大切です。作業の時間や工程を考えながら、手を動かすことのできる技術者を目指しましょう。良い建築は、良い技能者がいてはじめて良い作品に仕上がります。ぜひ、自分に秘められた技工の才能を磨いてください。



左海晃志先生

左海先生、この授業のねらいは?

プロジェクトレポート
大工技能学科編

教室を飛び出して、社会／現場で学ぶプロジェクトを、担当教員と学生の言葉から紐解きます。

棟上げ実習

プロジェクト実施授業
建築技能実習Ⅳ

期間 2018年7月7日～10月25日
場所 うめきたサザンパーク

1年次に培った技術や知識を深め、さらに実践的な作業に挑戦。前期には公開実習として、2階建ての建物の棟上げを行います。

大工技能学科恒例の「棟上げ実習」。11年目にして初の試みとして、1チームが野外にて作業に挑戦しました。チームの棟梁を務めた山本剛大さんと、担当教員・荒井圭一郎先生にお話を伺いながら、実習当日の様子をレポートします。



(左) 山本剛大さん
(右) 荒井圭一郎先生



1

保護者・OBに見守られて公開実習がスタート！

棟上げ実習の舞台は、高層ビルが立ち並ぶ梅田の市街地。多くの保護者やOBが駆けつけ、緊張感が漂います。

本来棟上げは、お施主さんや関係者が集って完成を見守り、建物の骨組みが完成したことを祝う行事なんです。今回は保護者や卒業生たちに見守られて、本番さながらの空気を味わえたんじゃないかな。【荒井先生】



2

午前中に引き続き、1階の施工を進めます。

公開授業開始時には、すでに1階のあたりが見えていた。一方で山本さんの「早よせえよ」と作業を急かす声も。

僕のチームは、割り振られた仕事を責任をもってやり遂げられるメンバーばかりでした。はじめは苦労もありましたが、しっかりまわりを見て、全体を把握して指示を出すのが大事だと学びました。【山本さん】



3

下振を使って、建物に歪みがないか確かめます。

棟上げを行う前に、さしがねと下振と呼ばれる道具を使って、建物が垂直に建っているかを確認します。

建物はだいたい骨組みをつくる段階で歪みが発生するもの。でも今回はたまたまかもしれないけれど、正確に材木が刻めていたように歪みがほぼなく、親方にも「直さんでええ」と言っていただいたね。【荒井先生】



4

真夏日の日差しに苦戦しつついよいよ屋根の施工へ。

着工は7月初旬。空調が完備された涼しい実習室とは環境の異なる、炎天下での作業に大奮闘しました。

やっぱり現場に出ると、環境がガラッと変わりますね。これまで材木の加工や仮組は、実習室で行っていましたが、炎天下での作業は想像以上に大変でした。設備や道具もその場に調達しなければならぬし。【山本さん】



5

棟木に沿って、登り梁を取り付けます。

棟木に対して斜めに登り梁をかみ合わせ接合させます。木材の加工が難しいですが、施工は問題なく完了。

登り梁の水_{すゐ}上と、棟木の仕口は難しかった！斜めの屋根に対して、まっすぐ梁が入るので、墨付けが複雑。まずは僕が指導を受けながら墨付けをして、注意点をチームで共有して作業を進めました。【山本さん】

※1 屋根の勾配に沿って、斜めにかけられる梁のこと
※2 水が流れる際に上流となる部分。ここでは登り梁上部のこと

うめきたサザンパークで棟上げ実習を行ったC班



担当教員・荒井先生からのコメント



本物の大工は、どんな環境であっても良い仕事ができます。今回は環境の整った実習室を飛び出して、リアルな現場を体験できたのではないかと思います。それに梅田の中心で実習ができるなんて、良い経験になったんじゃないかな。

人の暮らしとものの関わりを考え、
インテリア・建築・プロダクトまで幅広く学びます。

インテリアデザイン学科



学びのポイント

1 考え、創造し、 伝える力を習得

社会での仕事を想定した実践的な授業を通して、実務現場において求められる情報収集能力、設計力、プレゼンテーション力、パソコン技法などを習得します。

2 インテリアコーディネーター資格に挑戦

インテリアコーディネーター資格取得を目指す試験対策授業を通して、インテリアデザインに関する知識や技術を習得。業界における基礎知識を身につけます。

3 2年間の学びを 将来につなげる

学生それぞれが自身の適性や考え方を分析し、就職活動のためのポートフォリオを作成。卒業制作では卒業後につながるテーマを設定、制作に取り組みます。

関連資格

一級建築士、二級建築士、木造建築士、専門士、インテリアコーディネーター、インテリア設計士(1、2級)、インテリアプランナー、福祉住環境コーディネーター(2、3級)、商業施設士、カラーコーディネーター、照明コンサルタント、キッチンスペシャリスト、リビングスタイリスト(1、2級)

主な就職先

(株)小野工建、奥村組土木興業(株)、東建コーポレーション(株)、生和コーポレーション(株)、(株)宅都ホールディングス、(株)TAKQS、(株)現代総合設計、中央電設(株)、鉄建建設(株)、(株)アール・ワン、紀の国住宅(株)、(一財)日本建築総合試験所、パナソニックアーキテクトルデザイン(株)、(株)スペースクリエイション、(株)じよぶ、(株)紅中、日本メックス(株)、(株)TAKシステムズ、大和ハウス工業(株)、(株)藤井組、(株)新名工務店、小野シャンブル(株)、(株)アズ、(株)シーエッチ建築工房、(株)装備(株)エムアンドエー、(株)住之江工芸、(株)山本安工務店他多数



4 『シンボルハウス』
天神橋筋商店街の入り口に面したカフェ兼住居。フロアの高さを半階ずらす「スキップフロア」を取り入れ、1階と2階の空間をつなぐことを意識しました。
「インテリアデザイン学科 谷村幸治さん」

3 『KARAHORI HOUSE』
子どもが外で遊ばない状況に着目し、ブリックスペースを設けた集合住宅を設計。黒板や机を配置し、子どもの創造力を生み出す空間を提案しました。
「インテリアデザイン学科 桑畑楓太さん」

2 『Time of design』
ある限られた時間、地域のなかに開かれる場を設計。周辺環境から人の流れを読み、異なる世代・立場の人たちが交流するためのデザインを提案。
「インテリアデザイン学科 平田彩香さん」

1 『リノリナーの』
自然素材を使った見本帳
建築空間やその居心地を考えるなかで、建材に着目。自然素材を多用した複合施設「ラコリーナ近江八幡」の調査から、研究のための素材標本を作成しました。
「インテリアデザイン学科 友利葵さん」

多様な視点からものごとを創造できる力を養い、
さまざまな提案ができる人材を育成します。

1年次

後期

前期



将来につながる知識と技術を磨く
前期の学びをさらに高め、ものごとをかたちにする力を育みます。また、住宅設計やリノベーションなどの課題を通して仕事を学び、キャリアデザインに取り組みながら、インテリアコーディネーター資格の取得も目指します。



暮らしを出発点とした基礎学習
インテリアデザインは、身近なところにデザインのきっかけを見つけられる分野。まずは専門的な知識と技術の学習を通じ、建築・インテリア業界の仕事を知ること、学生それぞれの就職への動機づけを行います。

2年次

後期

前期



個々の創造性と実践力の強化
これまでの学びを作品や企画に定着させるため、それぞれの興味を掘り下げ、学生自身がテーマを設定する卒業制作に取り組みます。卒業後もあらゆる場面で粘り強く創造性を発揮できるように、個々の自走力を高めます。



学びの応用で、確かな力を育む
個人やグループで、さまざまなテーマの演習課題に取り組み、計画力、実行力、伝達力、チームワークなど、仕事に不可欠なスキルを身につけていきます。春休みには企業研修に参加し、就職活動も開始します。

卒業後の進路

インテリアデザイン / インテリアコーディネート / プロダクトデザイン / 商品アドバイザー / 店舗設計 / 建築デザイン / 接客・販売・営業など

2年次 通年

スペースデザインa、b



担当教員	2年次の時間割(例)	月	火	水	木	金
川名一吉先生 室谷孝太郎先生 左近充翼先生	1 9:20 - 10:50	設計製図Ⅱ	スペースデザインa	卒業制作作業	特別講座	建築製図Ⅱ
	2 11:00 - 12:30					
	3 13:20 - 14:50	建築材料学Ⅱ	スペースデザインb	CAD応用演習Ⅱ	建築積算	特別講義(不定期)
	4 15:00 - 16:30	キャリアデザイン			—	

松井さん、
受講してみてひとこと!

ほかの授業で学んできたことを取り入れながら、自分自身でテーマを決めることで、ゼロからデザインすることの楽しさを実感しました。また、最新の3DソフトであるBIMを使いこなせるようになり、プレゼンテーション能力も強化することができました。



松井明日香さん
インテリアデザイン学科

コミュニケーションから新しい発見が生まれる

将来を思い描きながら、自分の不足スキルの強化や特性を自覚し、卒業制作のテーマを設定。また、制作段階ではプレゼンテーションや意見交換により、常に仲間とテーマを共有し、さまざまな視点をもとに制作を行います。

STEP 1 チーム制でコンペに参加

STEP 2 キャリア制作(卒業制作)のテーマ決定

STEP 3 キャリア制作の実施

身につくスキル

- ・自走力
- ・チームワーク
- ・考えぬく力

直接的なデザインの授業ではありませんが、この先を生きていくための重要な学びがある授業です。肩の力を抜き、五感をフルに活用して、楽しんでください。3Dモデルを用いて設計を行うBIMの操作も学びます。近年実務に求められる技術なので、ぜひ習得しましょう。



左近充翼先生

左近充先生、この授業のねらいは?

1年次 通年

インテリア概論



1年次の時間割(例)	月	火	水	木	金	担当教員
1 9:20 - 10:50	建築法規Ⅰ	インテリア概論	建築一般構造Ⅰ	デザイン基礎演習	設計製図Ⅰ	石川貴子先生
2 11:00 - 12:30	建築史Ⅰ		構造力学Ⅰ			
3 13:20 - 14:50	建築計画Ⅰ	テクニカルⅠ	建築製図Ⅰ	テクニカルⅡ	特別講義(不定期)	
4 15:00 - 16:30	情報処理演習	キャリアデザイン		—		

宮武さん、
受講してみてひとこと!

先生の実体験を踏まえながら、資格取得に必要な知識や勉強の方法を学ぶことで、資格対策はもちろん、業界の理解にもつながりました。ショールームでは、インテリアコーディネーターのお仕事を間近に見学でき、進路に対して具体的なビジョンをもてました。



宮武海翔さん
インテリアデザイン学科

資格対策を通して幅広い知識を習得する

受験資格の年齢制限がなくなり、誰でも受験が可能になったインテリアコーディネーター。経済から建築、エクステリア、ゲーミングなどインテリアに関わるすべてのことが出題されるため、幅広い知識を学ぶことができます。

目的

STEP 1 幅広く知識を学ぶ

STEP 2 ショールーム見学

STEP 3 演習問題で試験対策

資格取得

インテリアコーディネーター

演習問題などに繰り返し取り組むことで、インテリアコーディネーター資格の学科試験対策を兼ねた学びを定着させていきます。実際に見て、触れることができるショールームの見学を通して、現場で知識を増やし、興味の幅を広げていく学生がたくさんいますよ。



石川貴子先生

石川先生、この授業のねらいは?

社会人経験者や大卒生を対象に、専門的な学びを深め、自らの問題意識のもと企画・提案ができる力も育成します。



1 社会で求められる 仕事力を育成

一般的な建築系学科と比較して、2〜3倍の量の設計授業を行います。業界で活躍する専門教員による設計トレーニングを行うことで、仕事力を養ってきます。

2 産学連携授業で 仕事力の強化

産学連携の実践的な授業を実施するほか、さまざまな分野で活躍するプロを招いた特別講義や企業研修を積極的に取り入れ、学生の幅広い学びを支援します。

3 パーソナルデザイン プログラム

これまでの経験を生かし、個々の能力を認識、再編集。将来を意識した制作を行うPDP（パーソナルデザインプログラム）で、キャリアデザインも実施します。

関連資格

一級建築士、二級建築士、木造建築士、専門士、建築施工管理技士（1、2級）、造園施工管理技士（1、2級）、測量士・測量士補、技術士・技術士補、福祉住環境コーディネーター、インテリアコーディネーター、インテリアプランナー

主な就職先

大阪府（建築専門職）、（株）プランテックファシリティーズ、（株）PPI計画・設計研究所、（株）荒川建築設計事務所、（株）LIV建築計画研究所、積水ハウス（株）、（株）ハイビッド建築図面工房、（株）Ehousetrap、（株）ビークス、（有）カインド・スキーム、（株）新名工務店、パナソニックエイジフリー（株）、大末建設（株）、（株）現代総合設計、大西憲司設計工房、（株）アーネストワン、日本建設（株）、（株）松本組、日本メックス（株）、東建コーポレーション（株）、（株）アール・ウン、（株）サンコウ設計（株）エスパス建築事務所、（株）TAK-QS、オーノJAPAN、（株）PROCESSES DESIGN、（株）織本構造設計、（株）金山工務店、（株）アーバンバイオニア設計（株）御堂設計、（株）TAKシステムズ、（株）スペース、大和ハウス工業（株）他多数



3



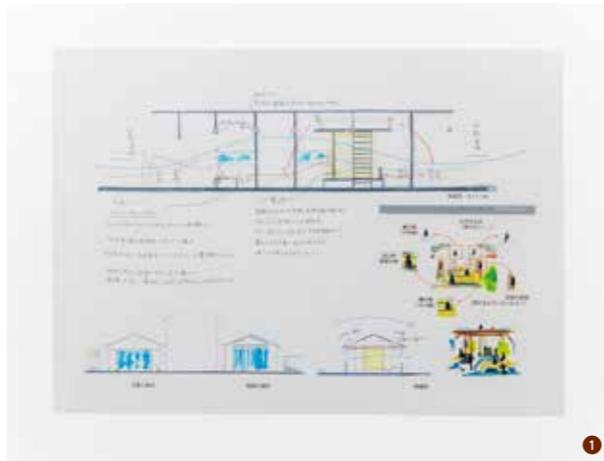
4

4 『緑陰広場〜まちの横相がにじみ出る公園風景〜』
 地元・西淀川区の緑陰道路を一部公園化する計画。工場の多い地域に特徴的な建物を遊具へと使い、まちの風景と連続させた広場を立ち上げました。
 「建築設計学科 柳井雅弘さん」

3 『灰になった命が教えてくれること』
 保護された動物と触れ合う施設。動物愛護センターと保育園が共存する鶴見緑地公園を舞台に、動物と子どもが時間とともにできる施設を設計しました。
 「建築設計学科 更谷春香さん」

2 『集まって住むかたち〜いこちリスト〜』
 まち全体の居心地を意識した集合住宅の設計プラン。個人の住戸プランのみならず、その住戸がどのようにまちに良い居心地を生み出すかを検討しました。
 「建築設計学科 安藤幸恵さん」

1 『村のありかた〜Next Time〜 次の時代へのアップデート』
 大阪・松原の地域インフラ整備&新旧住民の集う場づくり。入り組んだ路地の動線を編集し、作物を干す什器や倉庫を活用した交流の場を計画。
 「建築設計学科 山本美咲さん」



1



2

社会人経験者や大卒生などを対象としたカリキュラムで、本格的な建築の知識と企画・提案能力のある人材を育成します。

1年次

後期

前期



社会のなかで実践的な学びを育む
 広義の設計基礎力の強化を目標に、建築の専門知識と、仕事に不可欠なマネジメント力を養います。模擬クライアントを設定した授業により、施主さんの要望をかたちにするための創造力やコミュニケーション能力を育みます。



計画設計の仕事を基礎から学ぶ
 学生たちそれぞれの経験を生かした人材育成を行う建築設計学科。1年次前期は設計基礎力の短期強化を目標に、図面の作図やプレゼンテーション、チーム運営について学び、計画設計のプロセスや手法を習得します。

2年次

後期

前期



夢を実現するための応用学習
 将来を見据えた卒業制作を行う、PDP(パーソナルデザインプログラム)に取り組みます。学生それぞれの経験と本学での学びから、各自のキャリアデザインに結びつく課題を設定し、卒業後に必要となるスキルを磨きます。



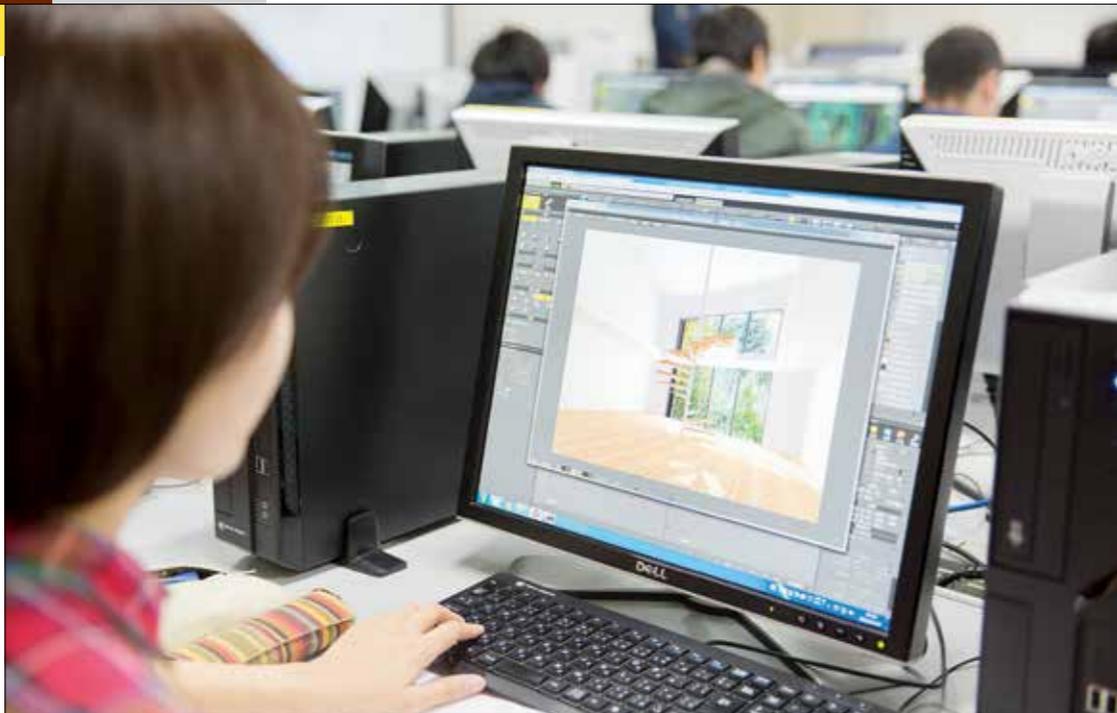
仕事という広い視野から能力を磨く
 マンションリフォームや商店街の活性化など、協力企業と連携した課題に取り組みことで、実践的な設計力を身につけます。企業研修を行うなど、社会に開かれた環境でトレーニングを積み重ね、仕事力も強化していきます。

卒業後の進路

建築意匠設計(建築デザイン) / 建築構造設計 / 建築設備設計 / 建築コンサルティング / 建築施工管理 / 設備施工管理 / 土木施工管理 / 造園施工管理 / インテリアデザイン / インテリアコーディネートなど

2年次 後期

CAD設計製図Ⅲ



担当教員	2年次の時間割(例)	月	火	水	木	金
鳥居久晃先生	1 9:20 - 10:50	建築材科学Ⅱ	建築製図Ⅱ	意匠/構造設計 特論Ⅲa	—	建築設備
	2 11:00 - 12:30	建築計画Ⅲ			建築積算	建築士試験演習Ⅱ
	3 13:20 - 14:50	設計製図Ⅱ	CAD設計製図Ⅲ		意匠/構造設計 特論Ⅲb	特別講義 (不定期)
	4 15:00 - 16:30	キャリアデザイン			—	—

井上さん、
受講してみてひとこと!

光の入れ方など、設計に役立つ知識が満載の授業。前期・後期を通してCAD、BIMの使い方を習得でき、プレゼンにも使える技術が身につきます。終始パソコンに向かう授業形態ですが、先生の細やかな対応のおかげで楽しく学ぶことができました。

建築設計学科
井上愛理さん



・新しい建築プロセスの探求
・BIMの技術の習得

目的



BIMの考え方と技術をマスターする
2Dの基本的な製図技法を習得後、BIM(ビルディングインフォメーションモデリング)の理解と3Dモデルの作成技術を習得。BIMは3Dモデルに建築生産プロセスの情報を紐づけて管理する新しい建築のつくり方です。

BIMは建築の設計から施工、維持まで情報を一貫して管理でき、ビジュアルを使って誰にでもわかりやすく情報を共有できる、新しい建築プロセスです。BIMを使った3Dモデルの作成を通して新しい技術に触れ、ものができていく喜びや楽しさを実感しましょう。

鳥居久晃先生



鳥居先生、
この授業の
ねらいは?

1年次 通年

設計製図Ⅰ



1年次の時間割(例)	月	火	水	木	金
1 9:20 - 10:50	建築材科学Ⅱ	構造力学演習	—	建築製図Ⅰ	設計演習Ⅰ
2 11:00 - 12:30	建築計画Ⅲ	設計製図Ⅰ	建築計画Ⅰ		建築一般構造Ⅰ
3 13:20 - 14:50	設計製図Ⅱ		構造力学Ⅰ	—	
4 15:00 - 16:30	—		情報処理演習	—	
5 16:40 - 18:10	—		キャリアデザイン	—	

担当教員

- 片岡慎策先生
- 河内尚子先生
- 岸上純子先生
- 赤代武志先生
- 松本尚子先生
- 吉井歳晴先生
- 吉田裕彦先生

若狭さん、
受講してみてひとこと!

生活のなかで当たり前にしてあるものが、どのように作られているかを意識するようになり、ものごとに対する視野が広がりました。建築というジャンルにとらわれることなく、さまざまな方法でインプットとアウトプットを行っていくことが大切だと気づきました。

建築設計学科
若狭龍成さん



・企画力
・プレゼンテーション能力
・問題解決能力



実践同様、ヒアリングからプランの提案を行う
打ち合わせの記録の取り方、接客マナー、ヒアリングの仕方など、実際の仕事さながらの授業を実施。最終日には、設計した住宅の模型、コンセプトシートを用意し、お施主さまや建築家の講師へ向けたプレゼンテーションを行います。

お施主さまにプラン提案などを行う実践的な授業です。だからこそ、実際の現場で起きたエピソードを交えて指導を行っています。個性と創造力を思い切り伸ばすために、あらゆる既存概念を一旦横に置いて、原点からの発想、構築、表現に挑戦しましょう。

岸上純子先生



岸上先生、
この授業の
ねらいは?

社会人から高卒生までさまざまな経歴・年齢の人たちが集まり、
建築の知識と技術を基礎から習得していく夜間学科。



1 短い時間で効率的に学ぶ

夜間の短い時間に集中して学ぶため、ポイントを押さえた独自のカリキュラムを提供し、確実に建築知識と技術を習得。習熟度に合わせたサポートも行います。

2 いつでも学べる授業支援システム

働きながら学ぶ学生が多いため、講義内容の確認、資料の閲覧、演習課題ができる専用のWebサイトも用意。予習、復習ができる環境も整えています。

3 個々に合わせたキャリアサポート

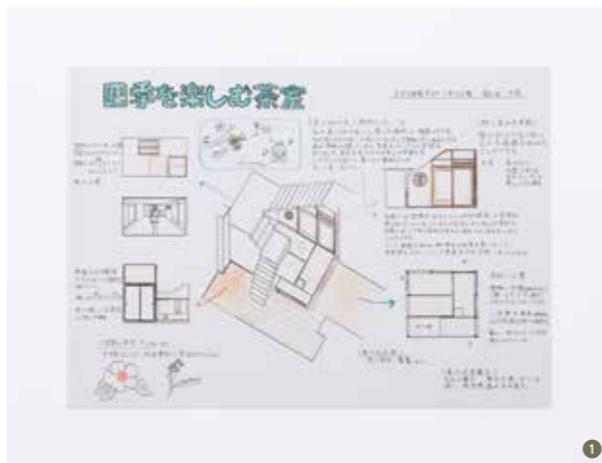
既に業界で活躍する学生も在籍するため、進路支援室と教員が連携し、学生の人生設計に合わせたキャリアサポートを実現。一人ひとりと向き合い指導します。

関連資格

一級建築士、二級建築士、木造建築士、専門士、建築施工管理技士(1、2級)、造園施工管理技士(1、2級)、技術士・技術士補、測量士・測量士補、福祉住環境コーディネーター、インテリアコーディネーター、インテリアプランナー

主な就職先

(株)スペースクリエーション、(株)アール・ワン、(有)エスハード、(株)HTAデザイン事務所、(株)ケイ・アイ・エス、(財)日本建築総合試験所、(株)國分建築事務所、(株)オリエンタルコンサルタンツ、(株)アーバントーク、(株)福井建築設計事務所、(株)昭和工務店、(株)国際建築技術研究所、TSUCHIYA(株)、(株)スリーエスコンサルタンツ、アドヴァンスアーキテツク(株)、(株)Y's design 建築設計室、(株)藤井組、(株)スタジオオパポートスリー、(株)関西リビテック、(株)伸構造事務所、(株)小野工建、(株)松下産業、(株)JFE設計、片岡構造、大成温調(株)、(株)池下設計、大成建設(株)、一建設(株)他多数



4 『ひろがりのいえ』
住まいの設計課題。小さな居場所をたくさんつくり、足を踏み入れた誰もが居ることができ、人と接する安心や喜びを感じられる家を考えました。
[建築学科Ⅱ部 堀川愛子さん]

3 『UTSUBO GARDENS』
オフィスを設計する課題。敷地に足を運んで周辺のビルや建物をリサーチし、まさに馴染む雰囲気。素材感にこだわり、イメージパースも手書きで表現しました。
[建築学科Ⅱ部 東夏季さん]

2 『DIS-COVER』
美術教育、表現を専門に学んできた経験と、OCTでの学びを生かして、「つくるのが楽しい」と思える場所、自己発見ができる場所として、画塾を設計しました。
[建築学科Ⅱ部 政木わこさん]

1 『四季を楽しむ茶室』
学内の小さな空間を居心地の良い場所に変える課題。階段下の空間を茶室に見立て、和の空間を調べ再構成しました。丸い窓から四季を感じる庭園を望めます。
[建築学科Ⅱ部 飯田千尋さん]

学びたい気持ちのある、すべての人に門戸を開き、建築の基礎から専門分野までの学びを提供します。

1年次

後期	前期
<p>資格試験を見据えて基礎を固める</p> <p>前期に続く計画・法規・構造分野の基礎学習とともに、施工分野の講義がはじまります。また、卒業後すぐに二級建築士の試験に挑めるように、構造力学演習などの授業では二級建築士試験の過去問題にも取り組んでいきます。</p> 	<p>設計に必要な基礎知識を習得</p> <p>屋間部の約半分の授業時間で建築士指定科目を漏れなく学べる、独自のカリキュラムを採用。1年次前期は、計画・法規・構造の各分野についての用語解説や基礎知識の講義を行い、設計の基礎力も養成していきます。</p> 

2年次

後期	前期
<p>活躍の場を広げる仕事を磨く</p> <p>後期からはBIMの実習も選択可能になります。積算や建築設備などの周辺知識を習得し、受験だけでなく実社会での活躍を視野に入れた学びを育みます。希望者は、卒業制作に取り組むこともできます。</p> 	<p>実務的なスキルと計画力を養う</p> <p>より専門的な学びを深め、設計・仕事を強化する2年次前期。CADなどの実務的な技術を身につけながら製図を行います。また、工事の流れや周辺環境を考慮した計画を学び、設計に対する考え方の幅を広げます。</p> 

卒業後の進路
建築意匠設計（建築デザイン）/ 建築構造設計 / 建築設備設計 / 建築コンサルティング / 建築施工管理 / 設備施工管理 / インテリアデザイン / インテリアコーディネートなど

1 年次 通年

設計製図 I



担当教員	1 年次の時間割 (例)	月	火	水	木	金
土屋稔先生	1 18:00 - 19:50 (授業開始時 20 分間は課題研究時間)	建築法規 I	建築史 I	構造力学演習 I	設計製図 I	建築計画 I
	2 19:55 - 21:45 (授業終了後 20 分間は課題研究時間)	建築一般構造 I	情報処理演習	構造力学 I		計画基礎演習 I

石田さん、
受講してみてひとこと!

毎週新しい製図課題が出されるので、授業内で描き切ることを目標に、製図のスピードアップを図ることができました。繰り返し練習することでだんだん製図の時間が短縮され、技術力が身につけているなど実感できるので、とても達成感のある授業ですね。



建築学科 II 部
石田桜さん

設計製図の基礎を学び、
要望から図面を作成する

設計製図の基礎を習得し、木造住宅鉄筋コンクリート造コミュニティ施設の図面一式を作成する授業です。また、お施主さまの要望を理解しながら、条件に見合う住宅の設計を行う、実践的な課題にも取り組みます。

STEP 1 線や文字、表示記号の理解
STEP 2 木造平屋住宅の製図・読解
STEP 3 木造 2 階住宅、公共施設の製図

身につくスキル
・設計製図の製図力
・読解力
・計画力

建築士資格を取得するためには、社会問題に興味関心をもつことも大切です。この授業では、資格の取得だけを目標にするのではなく、文章を読み解く力や計画する力、社会に対する問題意識などを養い、現代社会への広い視野を身につけることを目標としています。



土屋稔先生

土屋先生、
この授業の
ねらいは？

1 年次 前期

構造力学 I



担当教員	1 年次の時間割 (例)	月	火	水	木	金
宗林功先生 笹田優先生	1 18:00 - 19:50 (授業開始時 20 分間は課題研究時間)	建築法規 I	建築史 I	構造力学演習 I	設計製図 I	建築計画 I
	2 19:55 - 21:45 (授業終了後 20 分間は課題研究時間)	建築一般構造 I	情報処理演習	構造力学 I		計画基礎演習 I

吉田さん、
受講してみてひとこと!

建築物に作用する力とは何か、また力をどのように扱うかという基礎理論から、構造物の解析方法までを学びました。支点や梁でのモーメント、反力などの計算を通して、建築物の見方が今までと変わり、建物の構造について、もっと興味が湧いてきました。



建築学科 II 部
吉田凛さん

安全な暮らしを支える、
構造の基本を理解する

地震や風圧など、さまざまな外力に耐えうる建築の骨組みには、どのような力が生じるのかなど、構造設計の基本を学びます。物理の知識を利用し、建築物の骨組みに関する問題解決方法を学びながら、構造の役割を知ります。

STEP 1 建物に生じる力の理解
STEP 2 材料の性質 (強さや伸び縮み) の理解
STEP 3 骨組みの設計

身につくスキル
・構造力学
・骨組の構造計算

人の生活を支え、安全を確保するために構造設計があります。目には見えませんが、人命にも関わる大切な分野です。まずは関数電卓を忘れずに持参すること。計算そのものは簡単な数式ですが、基礎からの積み上げが肝心なので毎回確実に出席してくださいね。



宗林功先生

宗林先生、
この授業の
ねらいは？

フレックス建築学科

夜間 単位制

※ 単位制とは？

一定の単位取得を卒業条件とする制度で、学ぶペースも学生自身に任せられています。また、学費も年度ごとではなく、半期ごとの履修科目数によって決まるため、学費（予算）と学びの時間に合わせて、卒業までの履修計画（2年～4年間）が立てられます。



それぞれのライフスタイルに合わせて、自ら授業計画ができる、新しい学びの仕組みです。

学びのポイント

1 ライフスタイルに合わせた時間割
開講科目のなかから半期ごとに授業を選択。「働きながら」「大学に通いながら」など、進路や資格取得を視野に入れた、オリジナルの時間割を組むことができます。

2 二級建築士の受験資格を取得
本学科では受験資格の要件に関わる専門科目や、実務に即した実技科目（合計54単位）を取得すると、卒業後すぐに二級建築士資格の受験ができます。

3 建築系科目の取得済み単位を活用
すでに他校で取得済みの建築系科目の単位がある場合、本校の単位として活用できます。各種学校を中退した人も、学習を再スタートしやすい学科です。

建築学科II部との違い
大学への編入学資格である「専門士」の称号付与はありません。

ライフスタイルに合わせて時間割をカスタマイズ。

計54単位で、卒業資格と二級建築士の受験資格を取得できます。



担当教員の声

左海晃志先生



多様な働き方、学び方を応援します！

働きながら通学する、異なる分野に身を置く方にとって、はじめて建築を学ぶことに不安もあるでしょう。ですが、単位制のため留年がないフレックス建築学科であれば、その可能性を広げることができますよ。各自の履修計画にのって、しっかり学び、卒業を目指しましょう！そしてその先にある建築士資格取得に向けスタートしてください。

学びのサポート

就職に強い

教職員がマンツーマンの指導で就職支援。建築界を中心としたアルバイトも紹介します。↓詳しくは p.42

授業支援システムで予習復習

本校専用の授業支援 Web サイトで、時間や場所を問わず専門科目の学習ができます。↓詳しくは p.126

モデルケース1



フレックス建築学科
中林研太郎さん

経営する不動産会社での仕事の幅を広げるため、フレックス建築学科に入学。時間を調整できるのが嬉しいですね。

卒業までの計画

時間割	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
8:00-17:00	会社経営				
18:00-19:50 (授業開始時20分間は課題研究時間)	建築計画 I	建築史 I	構造力学演習 I	設計製図 I	建築法規 I
19:55-21:45 (授業終了時20分間は課題研究時間)	建築一般構造 I	—	構造力学 I		計画基礎演習 I

モデルケース2



フレックス建築学科
北村圭さん

店舗設計の仕事をしながらか、建築を二から学んでいます。学んだことがそのまま仕事に生かせるので、やりがいがありますね。

卒業までの計画

時間割	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
9:00-17:00	企業勤務				
18:00-19:50 (授業開始時20分間は課題研究時間)					設計製図 I
19:55-21:45 (授業終了時20分間は課題研究時間)					計画基礎演習 II

二級建築士資格取得を目指す人を対象とし、
その他の資格取得も目指す学科です。



1 二級建築士資格取得を目指す

徹底した講義・指導と、仲間とともに勉強する研修などを通して、学ぶ姿勢と強い心を培い、合格を目指します。また、習熟度に合わせて教員がフォローします。

2 建築士以外の資格の取得

二級建築士資格試験後の10〜12月で、二級建築施工管理技士(学科)をはじめ、積算士補などいくつかの資格取得にも挑戦。学生の自信と経歴を強化します。

3 卒業後の就職をサポート

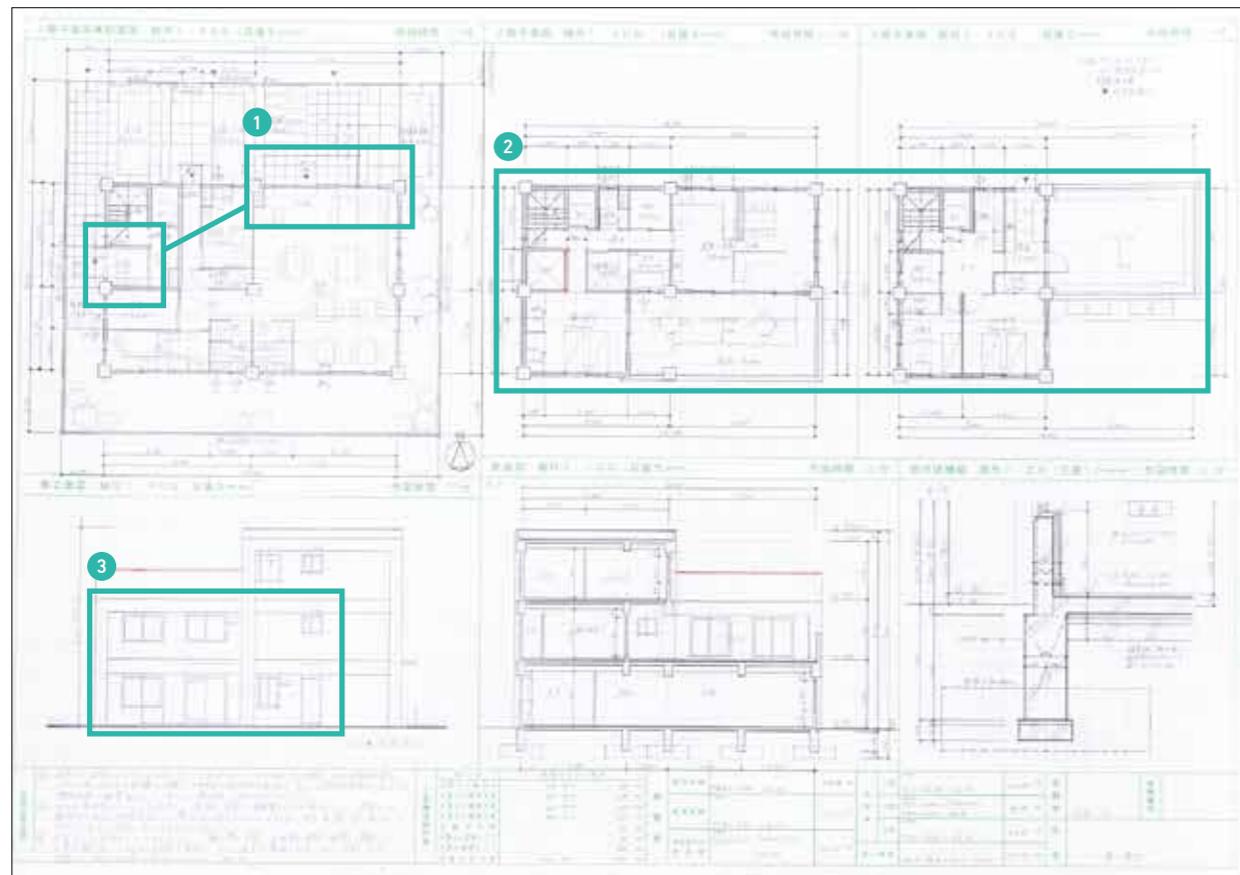
資格対策に取り組み4月から数ヶ月は、一般的な就職活動時期でもありません。就職活動も積極的に見える環境を整え、資格を生かした就職のサポートを行います。

関連資格

二級建築士、二級建築施工管理技士(学科)、危険物取扱者、建築積算士補、車両系建設機械運転技能者

主な就職先

(株)アイ建設、(株)リーV建築計画研究所、栗本建設工業(株)、(株)TAKシステムズ、(株)悠建設、(株)関電工、(株)イムラ、(株)昭和工務店、(株)松下産業、アイ・クラフト(株)、須賀工業(株)、(株)寺本、大林ファシリティーズ(株)、鹿島クレスト(株)、(株)現代総合設計、(株)ティエムエッチ、(株)梅田コーポレーション、旭化成住宅建設(株)、(株)紙谷工務店、日本建設(株)、(株)TAK-QS、(株)ハイビック建築図面工房、(株)柄谷工務店、大和ハウス工業(株)、鉄建建設(株)、(財)日本建築総合試験所、パナソニックアーキテクスケルトンデザイン(株)、紀の国住宅(株)、大末建設(株)、(株)中和コンストラクション、(株)野村工務店、(株)あい設計、南海辰村建設(株)、(株)松村組、(株)阿波設計事務所、(株)小野工建(積算)、奥村組土木興業(株)、日本メックス(株)他多数



担当教員の声

切断部分は太く、見え掛かりは細く、美しく線が書きわけてられていますね。正確さのみならず、見やすく美しい図面を作成することが、建築士として働く上で必要なスキルです。

竹中智司先生



設計条件 3 地域住民が集うカフェとして外観・外構に配慮する
 ↓
 客席を道路側に広く設け、道路からカフェの様子を見せることで、地域の方が入りやすい、開放的な空間になるよう工夫しました。

設計条件 2 二世帯がそれぞれ独立して生活できる
 ↓
 階数によって世帯分離を行うことで、居住性を高めました。また、南に面するように居室をつくり、日当たりの良い快適な住宅としました。

設計条件 1 カフェ部分と住宅部分は出入口を分離する
 ↓
 カフェ出入口は、視認性の高い建物正面に配置。また店舗客と住人の動線が交わらないように、駐車場をわけて設置しました。

設計条件 0 鉄筋コンクリート造（ラーメン構造）・3階建て
設計条件 (一部) と南さんの回答

『二級建築士製図試験問題 テーマ』『地域住民が交流できるカフェを併設する二世帯住宅』
 「建築士専科 南英吉さん」

資格は将来の夢を叶えるためのステップアップ。
 学生一人ひとりの道を切り拓きます。

1年次

後期

前期



合格レベルの製図力をつける
 7月から9月初旬までの約2カ月間は、製図試験の対策に取り組みます。線を引くことから基礎を学ぶ3日間の製図基礎研修を皮切りに、2カ月間で50枚以上の図面を描き、自宅課題や模擬試験を通して試験に備えます。



試験対策に集中できる学びの環境
 重点的な試験対策のカリキュラムで、二級建築士資格取得に導く建築士専科。前期は3カ月間で学科試験の合格を目指します。自己評価の機会と、学生自ら学ぶ環境を提供することで、合格レベル到達を支援します。



将来の選択肢を広げる資格取得支援
 選択必修科目を設け、資格試験対策や企業研修など、学生の将来設計に則した学びを育みます。資格試験対策として、2級建築施工管理技士学科試験、危険物取扱者、積算士補の資格試験対策や講座を実施しています。

CLOSE UP

3日間の製図基礎研修



筆記試験対策に特化した前期の終了後、3日間で製図研修を実施します。線の引き方から試験時間の配分方法まで、製図試験に必要なとされる基本的な技術を学び直し、後期からはじまる製図試験対策に備えます。

卒業後の進路

建築意匠設計（建築デザイン） / 建築構造設計 / 建築設備設計 / 建築積算 / 建築コンサルティング / 建築施工管理 / インテリアデザイン / インテリアコーディネートなど

1年次 前期

建築法規Ⅰ、Ⅱ



担当教員

竹中智司先生

1年次の時間割(例)	月	火	水	木	金
1 9:20 - 10:50	構造力学 / 建築材料	建築一般構造Ⅰ	建築施工Ⅰ	建築計画Ⅰ	キャリアデザイン
2 11:00 - 12:30					建築法規Ⅰ
3 13:20 - 14:50	課題演習	建築一般構造Ⅱ	建築施工Ⅱ	建築計画Ⅱ	建築法規Ⅱ
4 15:00 - 16:30					自習
5 16:40 - 18:10					自習

法令集を理解し、自ら学ぶ姿勢を身につける

二級建築士学科試験では、法令集の持ち込みが可能なため、法令集を要領よく引き、応用問題にも対応できる力を身につけます。また、建築業界では法令知識が業務の大半をカバーするため、卒業後も必要な知識となります。



二級建築士学科試験合格

金野さん、受講してみてもいいこと！

試験中に効率よく法令集を使うため、頻出箇所にはマーカーを引くところから授業がはじまりました。建築法規は建築の土台となる部分なので、筆記試験はもちろん、製図試験でも知識を生かすことができますよ。使い倒した法令集は、卒業後も強い味方になりそうです。

建築士専科 金野太河さん



竹中先生、この授業のねらいは？

建築という実態を伴うものを文章のみの法令で規制している建築法令は、文言が理解しづらい面がありますが、暗記する必要はありません。要点が理解できていれば充分です。そのために、建築基準法の体系、構成、各規定を、実例を交えて学習していきます。

竹中智司先生



二級建築士設計製図試験合格を目指す

7月下旬から9月上旬までの約2か月に集中して行う授業です。夏期研修では、図面の基礎や平面図、立面図、断面図などを理解。その後、図面の作成演習、作図時間短縮特訓などを行い、専科生全員を合格へ導きます。



二級建築士設計製図試験合格

藤本さん、受講してみてもいいこと！

1日1課題、製図試験の演習を行う授業です。はじめは、制限時間内に、プランニングから製図までをこなすのは大変です。でも回を重ねるごとに、早く正確に描くことはもちろん、与えられた条件のなかで、最良のプランを考える力をつけることができました。

建築士専科 藤本七海さん



根気強く勉強に励むことで、忍耐力がついたという学生が多います。作業項目を明確に設定し、その成果を自己認識することによって設計・製図能力を段階的に高め、集中力や想像力なども同時に養成します。合格に向けて仲間とともに乗り越えましょう。

北山雄士先生



建築設計製図

1年次 後期



担当教員

北山雄士先生

1年次の時間割(例)	月	火	水	木	金
1 9:20 - 10:50	建築設計製図	設計課題演習	建築設計製図	設計課題演習	建築設計製図
2 11:00 - 12:30					
3 13:20 - 14:50					
4 15:00 - 16:30					
5 16:40 - 18:10	演習	—	キャリアデザイン	—	—

ものづくり、仕組みを理解するプロセスを通して、
ロボット・電気・機械の技術と知識を身につけていきます。



1 専門性を深める
2 専攻・3コース

1年次後期にロボット機械・電気機械専攻の2専攻、2年次にはロボット・機械技能・電気コースの3コースにわかれます。興味を掘り下げ、専門性を高めます。

2 ものづくりの精神を養う

さまざまなプロジェクトに参加し、設計や理論だけでなく、現場での対応力やマネジメント力、コミュニケーション力など、ものづくりの現場で必要な力を養います。

**3 日々の授業で
仕事を身につける**

授業やプロジェクトなどを通して、業界で働くための仕事を育成し、自分の適性を見極めます。多方面で就職活動をサポートし、卒業後の進路を導きます。

関連資格

専門士、機械設計技術者(2、3級)、組み込みソフトウェア技術者(クラス2)、CAD利用技術者(2D、3D)、電気主任技術者(1〜3種)、電気工事士(1、2種)、家電製品エンジニア、家電製品アドバイザー、ITパスポート

主な就職先

住友精密工業(株)、日成ビルド工業(株)、カワサキロボットサービス(株)、(株)山本金属製作所、(株)三栄金属製作所、大和技研(株)、(株)関西鐵工所、シスメックスエンジニアリング(株)、KYB(株)、(株)マイスターエンジニアリング、クボタ機械設計(株)、(株)マクシスエンジニアリング、ナカバヤシ(株)、日本電産(株)、(株)西田機械工作所、(株)ヤハタ、攝津製油(株)、(株)AFREX、田OKK(株)、富士ソフト(株)、田中亜鉛鍍金(株)、JFEエンジニアリング(株)津製作所、信越化学工業(株)、(株)京製プレシジョン、新日鐵住金(株)交通機事業部製鋼所、石田エンジニアリング(株)、(株)前田機械設計、(株)フジキン他多数

機械を自分の手でつくることの楽しさを体験しながら、
技術や仕事における基礎から応用までを学びます。

1年次

後期



将来の職を見据えた専攻選択
1年次後期はロボット機械・電気機械専攻のいずれかを選択し、より専門性の高い学習に取り組みます。担当教員が希望進路をヒアリングし、卒業後のキャリアデザインを視野に入れながら専攻選択をします。

前期



電気・機械の基礎理論を学ぶ
生活のあらゆる場面で使われる電気・機械を基礎から習得するロボット・機械学科。専門用語や製図の基礎を学び、工業数理や力学、材料など多岐にわたる知識を身につけ、電気・機械の基礎理論への理解を深めます。

2年次

後期



つくる力のある技術者を育てる
グループワークで卒業制作に挑みます。各課題に対する役割分担を行い、社会で仕事をする上でのチームビルドを疑似体験しながら、スケジュール管理から予算管理までを包括した、プロジェクトマネジメント能力を育みます。

前期

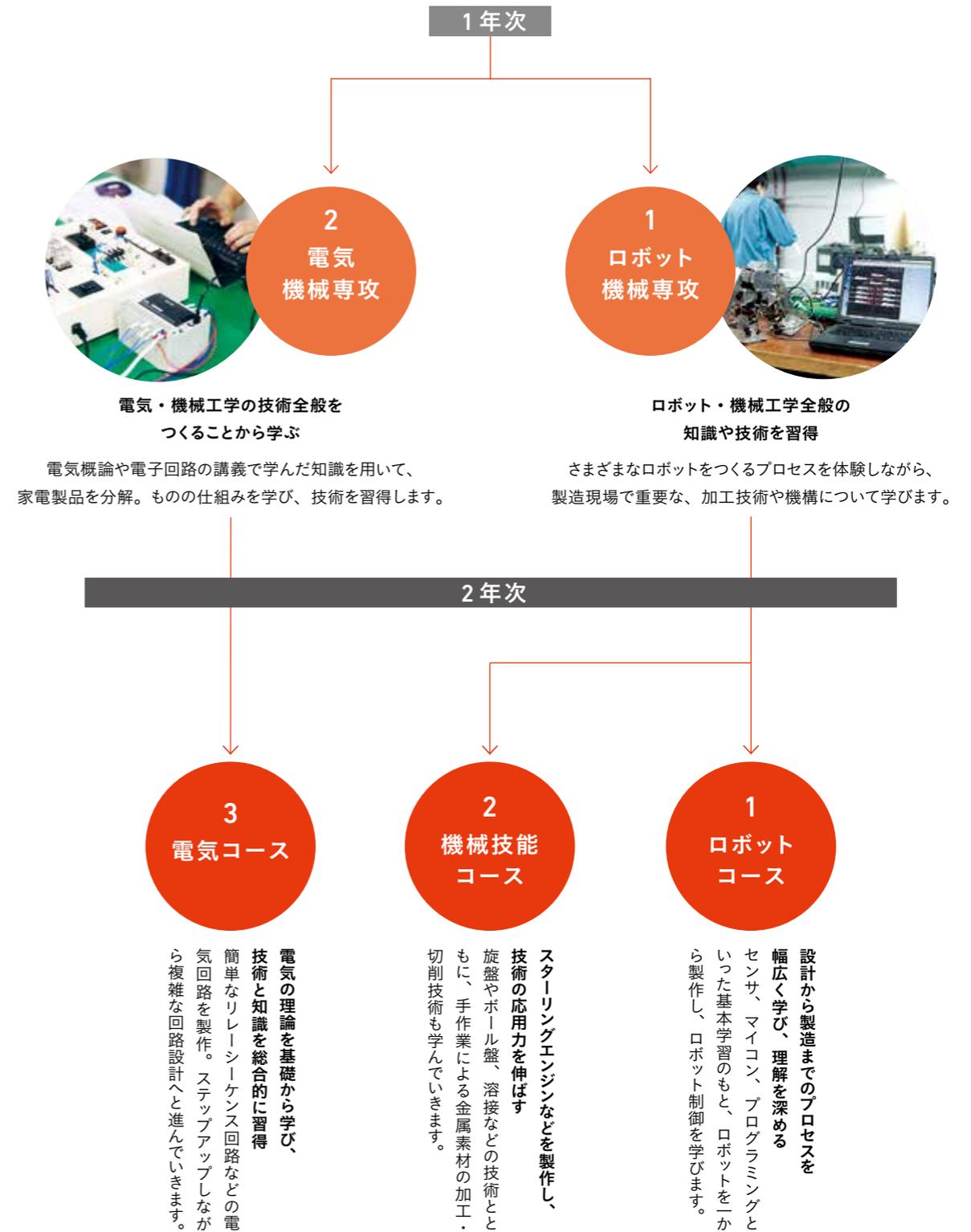


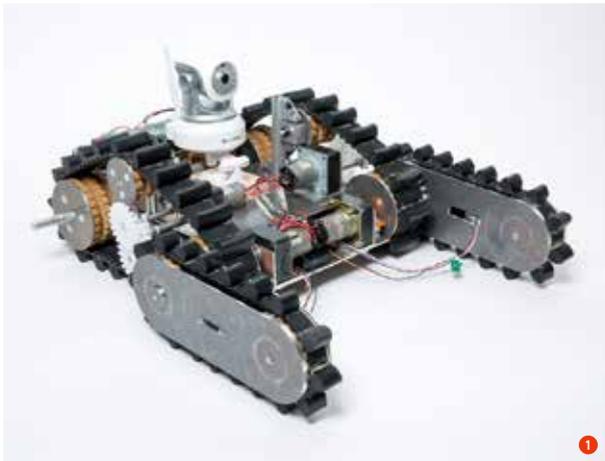
プロを養成する3つの専門コース
ロボット機械専攻は、ロボットのメカニズムを学ぶロボットコースと、工作機械の使い方や回路図の読解力を習得する機械技能コースに分かれます。電気機械専攻は電気コースに進み、生活家電製品の仕組みを学びます。

卒業後の進路

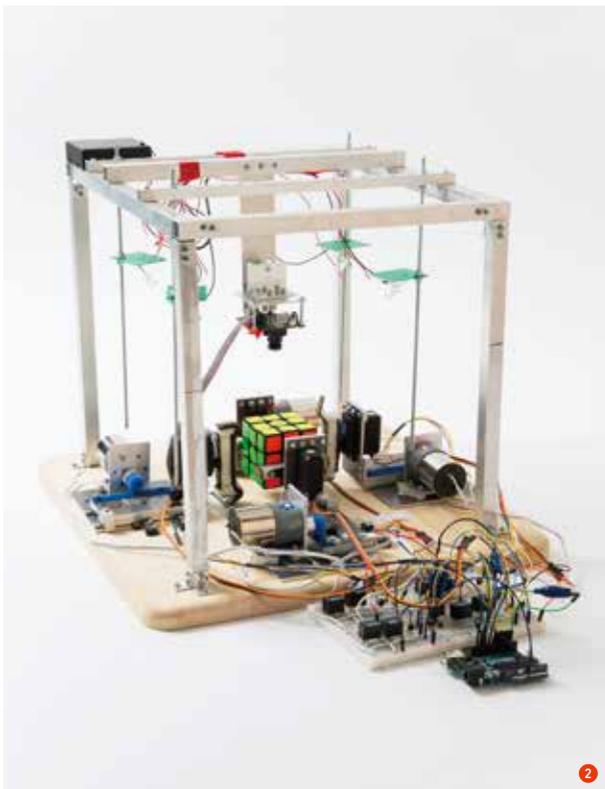
ロボット設計 / 機械設計 / 電気・電子回路設計 / 生産・製造 / 工業デザイン / 機械メンテナンスなど

1年次後期からロボット機械・電気機械専攻にわかれ、
2年次からロボット・機械技能・電気コースの
3コースのうち1つを選択し、専門性を深めます。





1



2



3



4



5



6



7



8

1 『災害救助ロボット』

内蔵したスピーカーを使って、遠隔で会話を図ることができるロボット。災害時に階段や瓦礫を乗り越えられるよう、タイヤの形状に工夫を重ねました。

【ロボット・機械学科 井上太智さん、ミロワウメダさん、仁科裕希さん、木村彰悟さん】

2 『全自動ルービックキューブ』

キューブの色面を自動で揃えるロボット。効率の良い揃え方をプログラムで設定する方法を試行錯誤しました。

【ロボット・機械学科 尾坂航さん、川那辺研弥さん、酒井健さん、常岡飛鳥さん、徳永光彦さん、ブライアン・デ・ロス・サントス・リヴェロさん】

3 『ザソリン』

災害偵察ロボットを製作。人が立ち寄れない場所での活動を想定し、無線でカメラの映像を飛ばすことのできるプログラミングを組んでいます。

【ロボット・機械学科 中澤友太さん、山城雅登さん、洪尚賢さん、西大毅さん、櫻井輝大さん】

4 『ヘリコプター』

人が入れないような狭い場所でも動画撮影が可能なヘリコプターを製作。メンテナンス性を考慮して、シンプルな構造に。

【ロボット・機械学科 岡部光晴さん、澤田雄策さん、友原好将さん、福林和也さん、福田秀明さん、安田匡志さん、米谷尚之さん】

5 『マイコンライトレースロボット』

地面に引かれた線に沿って、自動で進むロボット。規定のコースをいかに早く走るかを競います。C言語やアルディノ言語でプログラムを作成しました。

【ロボット・機械学科 エストゥアルド・ラモスさん】

6 『チンソー001』

メカナムホイールと呼ばれる特殊な車輪を使用することで、人を乗せて前後左右へ自由に動くことができます。

【ロボット・機械学科 ヴォ・マン・エンさん、グエン・バン・カレンさん、グエン・バン・ハックさん、ゴ・トン・ラさん、チャン・ヴァン・ミンさん、チャン・トゥアン・ロンさん、ドアン・ヴァン・ハイさん】

7 『電動スケートボード』

アニメ『名探偵コナン』の、ターボジェット付きスケートボードがモデル。リモコンに付けたツマミを動かすと、運転中も自由に速度が変えられます。

【ロボット・機械学科 蘇偉誌さん、野村和也さん、藤井晃さん、藤田大輝さん、藤村崇弘さん、松本雅哉さん】

8 『あひる救出ロボット』

入学後にはじめてつくった課題制作です。まちに逃げたアヒルを救出するという設定で、アヒルのおもちゃを捕まえて檻に戻す仕組みを考え、設計しました。

【ロボット・機械学科 小島一輝さん】

2年次 通年

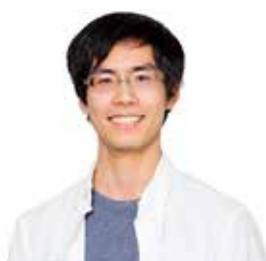
製作実習Ⅱ



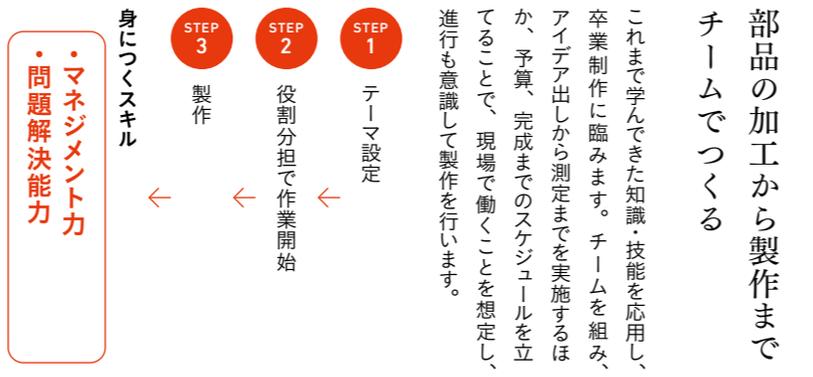
担当教員	2年次の時間割(例)	月	火	水	木	金
宮川八州美先生 堀部達夫先生 岩井伸郎先生	1 9:20 - 10:50	工業英語	製作実習Ⅱ (卒業制作)	総合製作実習 (卒業制作)	キャリアデザイン	CAD実習Ⅱ
	2 11:00 - 12:30	熱力学			機械設計Ⅱ	
	3 13:20 - 14:50	製作実習Ⅱ (卒業制作)	機械力学	産業機械	CAD実習Ⅱ	特別講義 (不定期)
	4 15:00 - 16:30			機械設計Ⅱ		

長谷川さん、
受講してみてひとこと！

学んできたことをフルに活用する学業の集大成となる授業。自分と違う考えをもつ人と試行錯誤しながらロボットをつくるのが良い刺激的になりました。これまでの2年間で学んできたことは、無駄じゃなかったんだと、実感することができる授業です。



ロボット・機械学科
長谷川蒼太さん



前期はアクチュエータ実習とアームロボット実習とともに、マイコンロボットの製作を行い、後期からは卒業制作に取り組みます。実際に社会に出て製作する工程と同じように、完成した後の製品の性能、チームでのものづくりを体験し、学んでいきましょう。

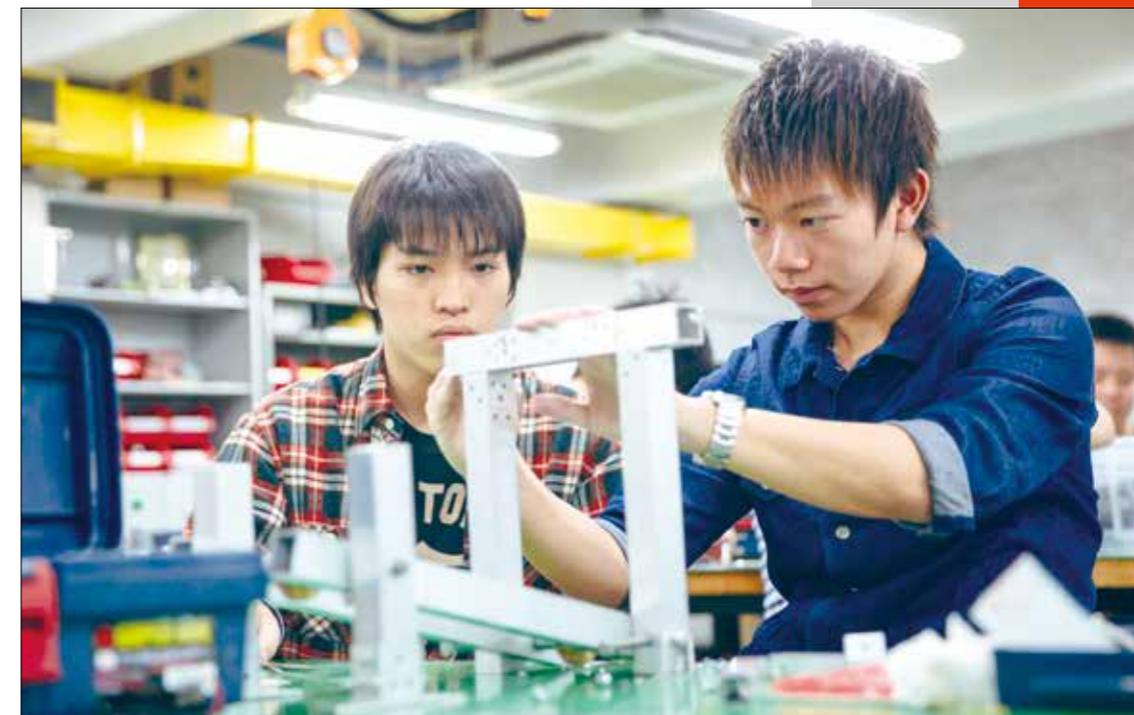


堀部達夫先生

堀部先生、
この授業の
ねらいは？

1年次 後期

製作実習Ⅰ
(ロボット機械専攻)



1年次の時間割(例)	月	火	水	木	金	担当教員
1 9:20 - 10:50	材料力学Ⅱ	加工技術	—	基礎製図	コンピュータ演習	和実先生 大田清人先生
2 11:00 - 12:30	流体力学	ソフトウェア演習	キャリアデザイン		テクニカルイラスト	
3 13:20 - 14:50	CAD実習Ⅰ	製作実習Ⅰ	製作実習Ⅰ	電子回路	特別講義 (不定期)	
4 15:00 - 16:30				要素設計		

南さん、
受講してみてひとこと！

競技会用ロボットの製作は、グループで行うことで難易度が上がりますが、ロボット製作の知識や技術はもちろん、チームワークの大切さを学ぶことができました。また一からロボットをつくるなかで、電気を制御する電子回路の製作に興味が高まりました。



ロボット・機械学科
南美紀さん



全国専門学校ロボット競技会に出場するためのロボットを製作することを題材に、さまざまな学びを用意しています。ロボット競技会に向けての製作、スケジュールや予算管理、仲間とのチームワークなど、ものづくりに必要な工程のすべてがこの授業にあります。



大田清人先生

大田先生、
この授業の
ねらいは？

**全国専門学校ロボット競技会
「スチールファイト」**

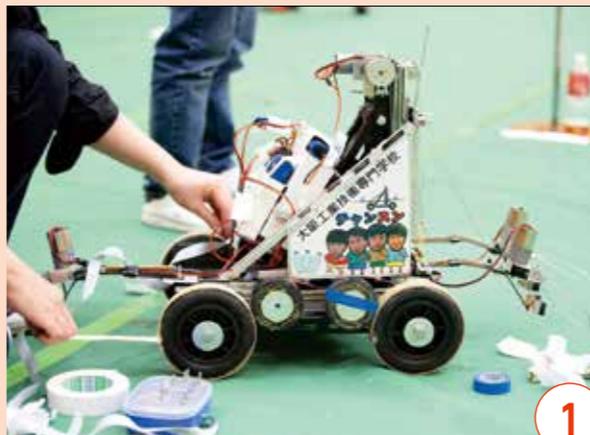
日時 2016年12月22日
場所 国立オリンピック記念青少年総合センター

プロジェクト実施授業
製作実習Ⅰロボット機械専攻
チームにわかれて、全国専門学校ロボット競技会「スチールファイト」に出場するためのロボットを製作、ロボットの仕組みを学び、チームワークを養います。

本大会の有線型部門では、フィールドに置かれたペットボトルを掴み、障害物を超えて、ゴール台に空いた穴に入れるまでの時間を競います。チーム「チャンスン」のリーダー、イ・チャンヒさんにお話を伺いながら、当日の様子をレポートします。



イ・チャンヒさん



1

半年かけてつくったマシン、最後の調整を行います。

会場にやってきたチーム「チャンスン」の4名。製作したマシンのボディには、チーム名とメンバーの顔写真が。

僕たちのチームが「どこにもない独創的なロボットをつくらう!」と決めたのが大会1年前の9月末。10月中旬にロボットを完成させ、動かしながら問題を見つけ、アップデートしていきました。



2

対戦チームと並んで、いよいよ競技スタート!

障害物に囲まれた3本のペットボトルをつかみ、坂を越えた先にあるゴール台に挿入するまでの時間を競います。

マシンのポイントは、タイヤとモーターの間にある「緩衝材」。強い力で安定してタイヤを回転させられます。急な坂でタイヤがすべるのを防ぐため、限られた予算のなかで行き着いたアイデアです。



3

指示役と連携しながら、ボトルをゴール台へ。

ペットボトルをゴール台に挿入するのは、とても繊細な作業。指示役のチームメイトと息を合わせます。

輪っか状のワイヤーをしぼってペットボトルを持ち上げる仕組みで、揺れて落とすことなく運べます。当日はあえて1度しか練習をしていませんでしたが、なんとかうまくゴールできました。



4

見事、有線部門にて優勝! 授賞式がはじまります。

壇上で賞状を受け取る4人。同じく有線部門に出場したOCTのチーム「MSBK」も3位に入賞しました。

「緩衝材」のおかげで速度も上がりました。「スチールファイト」の歴代ベストタイムが約2分30秒。僕たちのベストタイムは40秒!と、今までにないスピードが出せるようになったんです!



5

試合を終えたメンバーと、さっそく次回の作戦会議。

チームメンバーのイさん、チュンさん、フさん、王さん。試合を終え、ほっとした様子。次に向けた改良の相談も。

次に「スチールファイト」に出場するときも、レベルアップして周囲のチームに負けないよう、さらにスピードを強化させたロボットで出場したいと思います!

競技会に参加したOCTの学生たち



担当教員・堀部先生からのひと言



ロボット競技会は、授業で培った技術力を発揮できる実践の場なので、やりがいがあったと思います。ぜひここでの学びを、社会に出ても役立ててくださいね。

※2018年には団体優勝・3部門優勝・優秀賞、2019年には団体優勝・優秀賞を受賞しました!

OCTの教育方針

ディプロマ・ポリシー (卒業の認定に関する方針)

「真の仕事力」に関わる以下の能力を身につけ、学則で定める修業年限以上在籍し、所定の単位を修得した者に対して卒業を認定する。

1 技術者マインド
優秀な技術者が持っている基本的な姿勢や感性、考え方を総称する。頭と身体を使いながら考え、人やモノとの関わり方を心得た、広く技術者として必要なマインドと言え、技術者としてだけではなく、社会で活躍するためにも必要な要件である。

1-1 技術者の姿勢
専門知識や技術の習得だけでなく、整理整頓・モノをきっちりそろえる習慣、モノを丁寧に扱うこと、時間厳守・納期を守る、ルール・マナーを守ることなどの技術者としての基本姿勢を身につけている。またそうした技術者の姿勢が大切であると理解している。

1-2 自分を知る
自分をなにかと、学ぶべきこと、鍛えるべきことと進路など自分の将来像や目標をリアルに描くことができる(自己分析マップ)。また自分の感性や思考・行動を正確に知ることは、人の気持ちや考え方を理解する基点であることを理解している。

1-3 相手を知る
人のためにモノやコトを生み出すために、価値観や感性の違う様々な人たちの考えや要望を知ろうとする姿勢が身につけており、相手を知り・共感することができなければ良いモノやコトはつくれないことを理解している。

1-4 世界を知る
専門知識や技術を単純に知るだけでなく、モノの性質や可能性、コトの意義や背景、本質を知り、広く世界のしくみを知る姿勢が身につけている。そうした姿勢から、将来の職業と関わる業界の姿を思い込みでなくリアリティをもって知ること(業界マップ)が、より良い進路選択になることを理解している。

1-5 頭と身体で創造する
頭だけで考えてもより良い創造はできないことを理解しており、しっかりと知識・技術を基礎に、創造する環境を整え、頭だけでなく身体もつかいながら試行錯誤し、人とコミュニケーションからアイデアを形にできることを理解している。

2 ことばの力
思考力・判断力・創造力・プレゼンテーション力・コミュニケーションなどの根本には、「ことばの力」があることを理解し、以下の「ことばの力」の基本を身につけている。さらに今後「ことばの力」を研鑽していく意欲がある。

2-1 基本的なことばの力(基本文書の読解正しい慣用による作文、基本語彙力)
2-2 専門知識・技術を学ぶためのことばの力(専門の語彙力、専門書の読解力)
2-3 社会人として通用することばの力(ビジネス文書の読み書き、ビジネス会話)
2-4 考えるためのことばの力(豊かな語彙力、文章の要点・意図の把握力、自己内対話)

2-5 コミュニケーションのことばの力(自分の考えの表現、相手の考えの理解、対話力)
2-6 「ことば」でできることで物事を理解できることを理解(「ことばの力」の理解)

3 専門知識・技術・資格
「ことばの力」を基礎、「技術者マインド」を軸に、技術者にとって必要な知識・技術の基本を身につけている。知識・技術を学ぶこと、資格を取得

することはプロの技術者としてはあたりまえと考えており、生涯にわたって学び続ける姿勢をもっている。

3-1 知識
各専門分野で必要な知識の修得につとめており、知識が単なる情報の集積でなく自分自身のモノの考え方として活用され、知識のネットワークを今後も広げていく姿勢をもっている。

3-2 技術
各専門分野で必要な技術の修得につとめており、その研鑽を続ける姿勢をもっている。それと同時に技術に対して常に批判的な視点を持っており、技術者としての必要な倫理観をもっている。

3-3 資格
各専門分野で必要な資格の取得につとめている。しかし、資格取得のみを目的とせず、資格取得を通して上記の意味で知識・技術の強化につとめる姿勢をもっている。

カリキュラム・ポリシー (教育課程編成及び実施に関する方針)

本校では、「ディプロマ・ポリシー」に定めた能力を身につけるため、次のような編成方針、実施方針および成績評価基準に基づいて教育を実施する。

編成方針
1 各分野の専門知識 技術を効果的に学べるとともに、社会に貢献できる人間性を技術者教育を通して涵養するように「ディプロマ・ポリシー」に定めた「真の仕事力」の理念に合致する体系的な教育過程を編成する。
2 教育課程を編成するにあたっては、全学科で技術者としての基本的かつ汎用的な知識・技術、数理能力、論理推定力、その他必要能力を習得できるように配慮して、科目配置を行い、授業計画を策定する。

成績評価基準
本校では、次のような成績評価基準を定めている。
1 学期末における成績評価は、シラバスに示す評価方法に基づいて実施する。
2 成績は100点法により採点し、評価は以下の「秀」「優」「良」「可」「不可」の5段階とし、成績は評価に応じて次表のとおりとする。ただし、卒業制作およびキャリアデザインにあっては、「合」または「否」を、特別講義および企業研修にあっては認定された場合のみ「認定」と判定する。
(秀)100-90点、(優)89-80点、(良)79-70点、(可)69-60点、(不可)59-0点
※アドミッションポリシーは、募集要項をご確認ください。

3 教育課程を編成するにあたっては、最新の知識・技術および業界の動向や未来像に注視し、業界で求められる人材像を反映した授業計画を策定する。

4 「ディプロマ・ポリシー」に定めた能力をより深く身につけるために職業実践の現場での学びを重視し、インターンシップや実務経験のある講師を中心とした講義・実習などのプログラムを計画する。

実施方針
1 「ディプロマ・ポリシー」に定められた能力が、教育課程のなかでどのように育成されるかを、科目毎にシラバスで「ディプロマ・ポリシー」で定められた能力と科目との対応を示し、それを修得する方法をわかりやすく説明する。
2 自ら学ぶ姿勢を育てるために、授業時間での学習はもちろんのこと、授業時間外での学習を自主的に行わせ、教員への質問や授業支援システム(Support)の利用を積極的に行わせる。
3 成績評価は、各科目のシラバスに掲げられた評価基準を厳格に守り、評価の客観性・公平性をもつたものとする。

学びのサポート

本学に通うすべての学生に学びの場を開くべく、OCTの教育理念である「基礎から丁寧に」をモットーに、指導やサポートを行っています。

1 クラス担任がしっかりサポート

OCTでは、大学や専門学校では珍しいクラス担任制を導入。業界の第一線で活躍する教員が、2年間の学びを見守り、学生一人ひとりの学びをサポートします。また適性や習熟度、興味をとらえながら、卒業後の進路をもとに考えます。



2 個々のレベルに合わせた指導

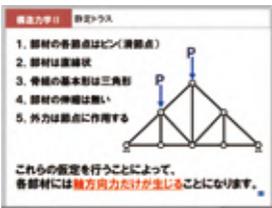
さまざまな経歴の学生に学びの場を開くべく、基礎から丁寧にをモットーにした指導を行います。また時間の制約が多い学生、建築系のアルバイトを希望する夜間学生など、それぞれのレベルに合わせて、補習授業も行っています。



3 いつでも、どこでも学べる

授業支援システム(e-Learning)

授業支援システム(e-Learning)を導入。スマートフォンやタブレット、パソコンなどから本校専用の授業支援Webサイトにアクセスすれば、授業プリントの閲覧や動画視聴、小テストの受験など、時間や場所を問わず専門科目の学習ができます。



4 充実の補習プログラム

積極的に学びたいと願う人のために、各種講座を開設。授業で学んだことをさらに深め、自身の力にできるプログラムです。

1 公務員、大学編入者向け論文、自己PR・志望動機対策講座

公務員職への就職や大学編入を考える学生へ向けて、試験・就職対策講座を開講します。

2 日本語対策講座

日本語の基礎を学び、各所属クラスの授業理解度を高め、より深く学べる環境を整えます。対象者Ⅱ留学生(1年生必修「原則」、2年生希望者)

3 基礎学力育成・社会探訪講座

音読・漢字ドリル・計算ドリルから、語彙力の増強と計算力の上達を図ります。さらに近隣のフィールドリサーチを通して、知的好奇心の向上も目指します。対象者Ⅱ在校生(1年生の対象者)

4 キャリアデザイン・進路基礎講座(新聞読解・社会人育成)

新聞読解を通じて最新のグローバル社会にも視野を広げ、さまざまな知識や情報を取得・分析し、総合的に判断、自己主張ができることを目標に学びを深めます。対象者Ⅱ在校生(1年生は必須)



TOPIC

自立もしっかり応援します

飲食店「平八亭」と連携したアルバイト入寮制度や、新聞奨学生制度、夜間部生を対象にした建築関係のアルバイト紹介など、収入と住まいを保証する、自立応援サポートも提供しています。詳しくは事務局にお問い合わせください。

再進学する方・社会人経験のある方は2年間で授業料の一部20万円を免除します

1) リカレント生対象学費支援制度

4年制大学・短期大学・専門学校・高等専門学校を卒業（または2021年3月卒業見込）した方と、高等学校卒業後に社会人としての経歴をもつ方を対象にした学費支援制度です。

対象学科

建築学科（昼間） / 大工技能学科 / インテリアデザイン学科 / ロボット・機械学科 / 建築設計学科

この制度を受けるには

▶ 再進学の方は卒業証明書、社会人経験のある方は職務履歴書を提出してください。

成績優秀者の年間授業料の一部負担します

2) 在校生対象学費支援

OCTの規定により、入学後の成績優秀者に対し、進級時点において年間授業料の一部を免除する制度。2019年度には13名が授業料を免除されました。

※フレックス建築学科は対象外。

オリコと提携した教育ローンです

3) 福田学園提携オリコ学費サポートプラン

OCTへ入学するに際し、学生に代わってオリコが学費をOCTに納付し、その後、分割払いでオリコに返済する教育ローンです。

この制度を受けるには

▶ 合格後にオンライン学費サポートプランお申し込み画面から、または下記の学費サポートデスクにお申し込みください。
(株) オリエントコーポレーション 学費サポートデスク TEL:0120-517-325

授業料を年11回にわけて払えます

4) 特別学費支援制度（ドリームサポート）

高校在学時に「日本学生支援機構」の奨学金を予約。その後、採用決定者を対象に、入学手続金および入学後の学費を入学後の5月より年間11回分割で納付対応を行う制度です。
※入学時までに、入学金の一部（50,000円）と教科書代・教材費は別途必要となります。

この制度を受けるには

▶ 制度利用願を提出後、期日までに入学金の一部（50,000円）を入金してください。

約134万人が利用している、国の奨学金制度です

こんな制度もあります！

日本学生支援機構（JASSO）の奨学金 / 高等教育の修学支援新制度

国の教育事業として、経済的に就学が困難な学生を支援する制度です。経済や社会的な情勢を踏まえて、奨学金を貸与、給付もしくは授業料を減免します。

この制度を受けるには

▶ お申し込みは、学校を通して行います。進学前に奨学金の予約ができる制度もありますので、高校へ問い合わせてください。

建築学科 / インテリアデザイン学科 ロボット・機械学科

学費

1年	2年	2年間の合計
1,224,000円	1,052,000円	2,276,000円

再進学サポート 社会人経験者サポート利用の場合

1年	2年	2年間の合計
1,124,000円	952,000円	2,076,000円

その他必要経費

教科書代・教材費	約60,000～110,000円
----------	------------------

建築学科II部

学費

1年	2年	2年間の合計
616,000円	494,000円	1,110,000円

その他必要経費

教科書代・教材費	約60,000円
----------	----------

フレックス建築学科（II部・単位制）

学費

履修登録料（半期）	25,000円
受講料（1単位）	11,750円
入学金（初年度）	100,000円
施設設備費（半期）	30,000円

その他必要経費

教科書代・教材費	約70,000円
----------	----------

※上記以外に校友会費22,000円（初年度）学生生活補償管理費8,000円（履修年度）が必要となります。

大工技能学科

学費

1年	2年	2年間の合計
1,374,000円	1,202,000円	2,576,000円

再進学サポート 社会人経験者サポート利用の場合

1年	2年	2年間の合計
1,274,000円	1,102,000円	2,376,000円

その他必要経費

教科書代・教材費	約140,000円
----------	-----------

建築設計学科

学費

1年	2年	2年間の合計
1,324,000円	1,152,000円	2,476,000円

再進学サポート 社会人経験者サポート利用の場合

1年	2年	2年間の合計
1,224,000円	1,052,000円	2,276,000円

※建築設計学科に入学する方が多く対象となります。

その他必要経費

教科書代・教材費	約70,000円
----------	----------

建築士専科

学費

1年	909,000円
----	----------

その他必要経費

教科書代・教材費・研修費	約50,000円
--------------	----------

※教科書代・教材費は初年度必要経費です。
※詳しくは「募集要項」をご覧ください。

OCTと社会の125年

「製図夜学館」の名称で創立したOCTは、今年で125周年を迎えます。
 絶えず科学や工学の発展に合わせ、時代とともに学びを更新してきたOCT。
 その歴史を、大阪を代表する建築物の推移、社会の大きな流れと合わせて紹介します。

1895
製図夜学館
 創立



1903
 サンフランシスコへ渡米

創立者・福田右馬太郎、最新の製図技術を学ぶため単身渡米。帰国後、日本初の製図通信教育を開始。



1937
 女子製図科開設

新しい仕事を育てる試み
 修行年数が6ヶ月と短い「女子製図科」を開設。タイピストと並ぶ花形職業に、社会の注目が集まる。



1956
 新校舎完成

第二次世界大戦による空襲被害を受け全焼した校舎を再建。建設のための募金も盛んに行われた。

1964
 大阪製図専門学校
 ↓
大阪工業技術専門学校



2008
 新3号館「モノづくり館」竣工

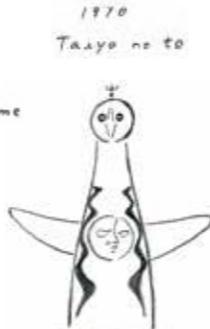
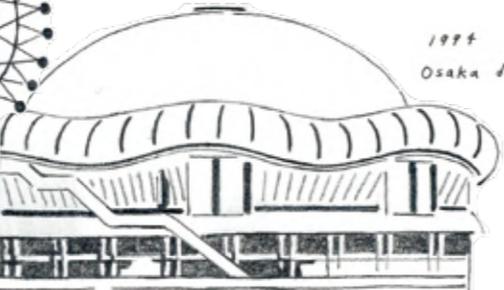
大工、機械、インテリア、設備など建築・工業に関わる分野の実作業ができる「モノづくり館」竣工。



2010
 リカレント制度開設

「学びたい！」に添える仕組み
 社会人経験をもつ人や他大学を出てから新たに学び直したい人向けの制度。主に「建築設計学科」が対象。

2015
OCT創立120周年



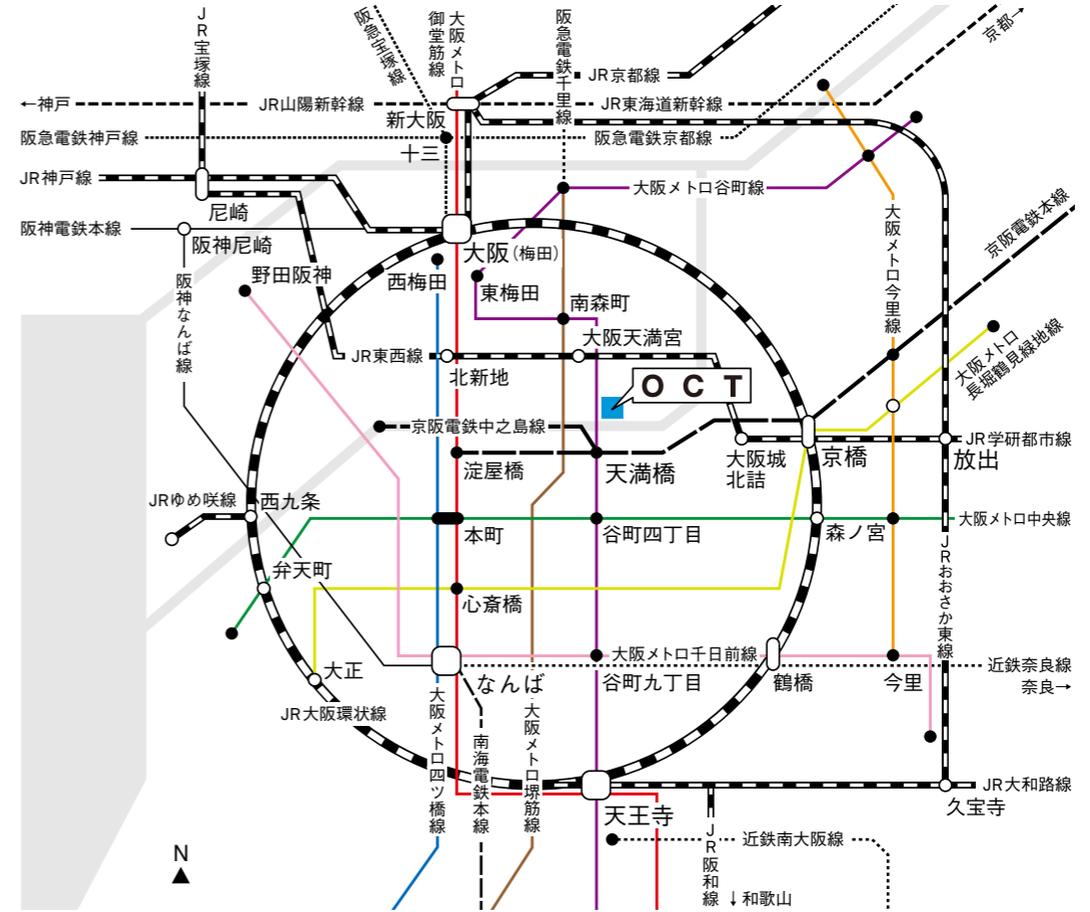
OCT沿革

- 1895 創設者福田右馬太郎、大阪における文明開化の震源地である川口に隣接した本田にて、勤労者を対象に機械製図法を教える
- 1898 私塾、「製図夜学館」創立
- 1903 私立学校として大阪府より認可
 福田右馬太郎、工業技術の最先端であったアメリカへ渡米、最新の製図技術をマスターし翌年帰国
- 1905 右馬太郎、私塾から本格的な教育機関とすることを決意
 「私立大阪製図学館」へ校名変更し昼間・夜間授業を開始
 わが国初の製図通信教育を開始
- 1906 樺太(サハリン)から台湾まで数多くの製図技術者を育成
- 1918 西区本田から北区川崎町(現校地)へ移転
- 1924 建築製図科新設
- 1932 「大阪製図学校」へ校名変更
- 1933 機械科、建築科新設
- 1937 トレーサーを養成する女子製図科新設
 タイピストと並んで女性の花形職業となり脚光を浴びる
- 1943 戦時下、文部省より時局に不適当とされる各種学校の閉鎖命令が下るが、校長の抗議により免れる
- 1945 校舎全焼、裕泉寺の庫裏を仮校舎として授業再開
- 1951 「大阪製図専門学校」へ校名変更
 機械工学科、機械設計科、建築工学科、建築設計科新設
- 1954 二級建築士受験資格認定
- 1956 新校舎落成
- 1959 2級製図工技能士検定、2級建築大工技能士検定受験資格認定
- 1964 大阪工業技術専門学校へ校名変更
- 1965 学校法人福田学園設立
- 1972 環境設備科新設
 一級建築士受験資格認定
- 1976 専修学校として認可
- 1977 2級管工事施工管理技術士受験資格認定
 単位制導入
- 1978 建築設備士受験資格認定
- 1979 1級・2級技能士検定受験資格認定
- 1980 海外研修旅行開始
- 1984 2級建築施工管理技術士受験資格認定
- 1989 CAD製図科新設
- 1990 1級建築施工管理技術士、1級管工事施工管理技術士受験資格認定
- 1991 文部省より「専修学校教育高度化開発研究委託」の指定を受ける
- 1994 文部省助成講座「西洋建築ガイド」開講
 社会人対象の開放講座はじまる
- 1995 創立100周年
- 1997 「専門士」称号付与認定(2年課程卒業生)
- 1997 建築総合学科、建築CAD科新設
- 1998 建築実務専科(現建築士専科)新設
- 1999 建設土木学科新設
 ISO14001G認証を取得
- 2000 姉妹校大阪リハビリテーション専門学校開校
 インテリアデザイン学科、建築技術学科(現大工技術学科)新設
- 2003 環境土木学科新設
- 2006 「プライバシーマーク認定」を取得
 ASR社会貢献活動はじまる
- 2008 新3号館「モノづくり館」竣工
 ものづくり、デザインのプロを目指す人のための情報誌「レミノ」発刊
- 2009 学科編成改編
 建築大工技能士試験会場に認定
 姉妹校 大阪保健医療大学開学
- 2010 リカレント生のための建築設計学科新設
- 2013 大阪保健医療大学 大学院 開設
- 2014 フレックス建築学科新設(夜間部・単位制)
 文部科学省より、建築系6学科が「職業実践専門課程」に認定
- 2015 機械系学科が「職業実践専門課程」に認定
 創立120周年

周辺マップ



路線図



経路図



学校法人 福田学園
OCT大阪工業技術専門学校
 OSAKA COLLEGE OF TECHNOLOGY

建築学科
 大工技能学科
 インテリアデザイン学科
 建築設計学科
 建築学科II部
 フレックス建築学科
 建築士専科
 ロボット・機械学科

教員ブログ・就職内定速報・卒業生 & 在校生インタビュー・作品紹介、オープンキャンパス情報・学校説明会情報など新しい情報をキャッチするならOCT Webサイトへ

Web
<https://www.oct.ac.jp/>



入学に関するお問い合わせは
☎ 0120-0910-19
 (携帯電話・スマートフォンからご利用いただけます)

大阪メトロ谷町線「天満橋」駅から (徒歩約7分)
 2番出口から京阪改札方面へ。13号階段をあがり、左手に見える天満橋を渡って、1つめの信号を右に渡り川沿いに進み、3つめの角を左へ曲がる。

京阪電鉄「天満橋」駅から (徒歩約7分)
 13号階段をあがり、左手に見える天満橋を渡って、1つめの信号を右に渡り川沿いに進み、3つめの角を左へ曲がる。

JR東西線「大阪天満宮」駅から
大阪メトロ堺筋線・谷町線「南森町」駅から (徒歩約10分)
 JR 8番出口を出て、そのまま1号線沿いに進み、東天満の交差点を渡り、右へ曲がり谷町筋に入る。田淵医院を左へ曲がり、3つめの角を右へ曲がる。

JR東西線「大阪城北詰」駅から (徒歩約10分)
 3番出口を右へ出て、大阪市公館を右手に見ながら歩き、川崎橋を渡って左へ曲がり、2つめの角を右へ曲がる。

福田学園グループ

大阪保健医療大学

大阪リハビリテーション専門学校

今日、社会の変化は加速度的に進み、リハビリテーション技術者には高齢者の健康と福祉という、今までにも増して広い活躍の場が与えられる時代がやってきました。この新しい時代のニーズに対応する学問の探求と高度医療技術者の養成を目的に、大阪保健医療大学は発足しました。第一線の現場で活躍する教員と、関連病院や福祉施設の支援のもとに、専門技術者教育を実施。医療人に不可欠な、内容の濃い教養教育を行います。



大阪保健医療大学



大阪リハビリテーション専門学校

校友会

OCTの卒業生で構成された「校友会」。3万人を超える会員数を誇り、西日本各地に27支部が設立され、長年にわたり会員同士の親睦を深めています。同会ではWebサイトを開設し、求人情報の提供や講演会の開催、校友会特典や行事案内、ブログなどを通して、卒業生の支援を行っています。Web <https://www.oct-ob.org/>



第81期総会 inUSJステージ33™

社会貢献活動

ASR (Academic Social Responsibility)

子どもたちを対象にした「モノづくりワクワク隊」や、工業系高校で開催する「近代建築巨匠展示会」など、若者が建築やものづくりの楽しさを通じて職業意識の向上を図ることができるように支援しています。この活動は、本校創立111周年記念事業の一環としてスタートしました。



スポーツ活動支援を通して

地域に貢献

OCTは、「Jリーグのセレッソ大阪が掲げる「スポーツを通じて夢と喜びを享受する」という理念に賛同し、同チームのオフィシャルスポンサーとしてシーズンを通じてサポート。スポーツ活動の支援を通じて地域の文化振興に貢献しています。

